



外国人介護人材 受入れのためのガイドブック

Guidebook for accepting foreign care workers

4つの制度の特徴を比較してみよう

介護職員として外国人を採用する際、受入れ制度は4種類あります。
まずは、それぞれの特徴を知っておきましょう。

	EPA(経済連携協定)に基づく 外国人介護福祉士候補者 外国人介護福祉士	日本の介護福祉士養成校を卒業し 在留資格「介護」を持つ外国人	技能実習制度を活用した外国人 (技能実習生)	在留資格「特定技能1号」を 持つ外国人
制度開始	2008年7月1日	2017年9月1日	2017年11月1日	2019年4月1日
制度の目的	二国間の経済連携の強化	専門的・技術的な分野に対する外国人の受入れ	国際貢献として、日本から相手国への技術移転	介護現場の人手不足をカバーするため、 一定の専門性と技術を持つ外国人の受入れ
送り出し国	インドネシア、フィリピン、ベトナム (EPA協定を締結した国)	制限なし	制限なし(技能移転のニーズがある国) ※2020年6月現在、14ヵ国との間で協力覚書を作成	制限なし ※2020年6月現在、12ヵ国との間で協力覚書を作成
在留資格名	特定活動	介護福祉士を取得する前:留学 介護福祉士を取得した後:介護	1年目:技能実習1号 2~3年目:技能実習2号 4~5年目:技能実習3号	特定技能1号
在留期間	●介護福祉士を取得する前は、原則4年 ●介護福祉士を取得した後は、制限なしで更新でき、 永続的な就労が可能 ※一定の期間内に資格を取得できない場合は、帰国しなければならない (ただし、一定の条件で「特定技能」に移行可能) ※介護福祉士の資格取得後は在留資格「介護」へ変更可能	介護福祉士の資格を取得した後は、 制限なしで更新でき、永続的な 就労が可能	技能実習1号:最長1年 技能実習2号:最長2年 技能実習3号:最長2年 合計 最長5年 ※介護福祉士の資格取得後は在留資格「介護」へ変更可能 ※3年目まで修了すれば「特定技能」に必要な試験を免除	通算5年 ※介護福祉士の資格取得後は在留資格「介護」へ変更可能
入国時の 日本語能力	インドネシア N4以上 フィリピン N5以上 ベトナム N3以上	留学の入国時はN2以上または6ヵ月以上の 日本語教育を受けた者(各入学選抜による)	入国時はN4 2年目以降、技能実習2号に移行するときはN3程度	国際交流基金日本語基礎テスト 又は日本語能力試験 N4以上及び介護日本語評価試験に合格
勤務できる サービスの種類	以下、介護保険法に規定されるもののみ掲載 介護保険3施設、認知症グループホーム、特定施設、 通所介護、通所リハ、認知症デイ、ショートステイ等 ※介護福祉士の資格取得後は、一定条件を満たした事業の訪問系サービスも可能	制限なし	訪問系サービス以外	訪問系サービス以外
夜勤の可否	介護福祉士の国家資格取得前:雇用して6か月経過、 もしくは日本語能力試験N1またはN2合格であれば 可能 介護福祉士の国家資格取得後:可能	可能	条件※付きで可能 ※技能実習生以外の介護職員を同時に配置することが求められるほか、業界ガイド ラインにおいても技能実習生以外の介護職員と技能実習生の複数名で業務を行う 旨を規定。また、夜勤業務等を行うのは2年目以降に限定する等の努力義務を業界 ガイドラインに規定。	可能
介護職種での 転職の可否	介護福祉士の国家資格取得前:原則、不可 介護福祉士の国家資格取得後:可能 (ただし、在留資格変更の許可が必要)	可能	原則、不可	可能
配置基準の 算定期間	日本語能力N2以上は就労開始から N2未満は就労6か月後から	就労開始から	日本語能力N2以上は就労開始から N2未満は就労6か月後から	就労開始から
調整機関	国際厚生事業団(JICWELS)	なし(介護事業所が独自に採用する)	監理団体型:各監理団体による受入れ調整 企業単独型:各企業が独自に調整 ※監理団体型には「特定監理団体」と「一般監理団体」がある	登録支援機関

EPAの概要

1. 制度の趣旨

- (1) 日本と相手国の経済上の連携を強化する観点から公的な枠組みで特例的に行うもの。(労働力不足への対応が目的ではない)
- (2) 日本の介護施設で就労・研修をしながら、日本の介護福祉士資格の取得を目指す。

2. 在留資格

滞在中の在留資格は「※特定活動(EPA介護福祉士)」
※従来の就労ビザ(経営・監理)(技術・人文知識・国際業務)では対応できない「その他の活動」に対応する在留資格

3. 在留期間

- (1) 資格取得前は最大4年間(年1回更新。なおフィリピン就学コースの場合には養成校卒業までに必要な期間まで更新が可能)
- (2) 資格取得後は在留資格の更新回数の制限なし
- (3) 協定上定められた在留期間中に国家資格を取得できなかった者は帰国する(ただし、一定の条件で「特定技能」に移行可能)

4. 日本語能力

入国時の要件 インドネシア：N4以上
フィリピン：N5以上
ベトナム：N3以上

大多数は就労開始時点でN3程度

5. 従事可能なサービス種別

- (1) 介護保険3施設(定員30名以上)
- (2) 認知症グループホーム
- (3) 特定施設
- (4) 通所介護
- (5) 通所リハ
- (6) 認知症デイ
- (7) ショートステイ 等

(訪問系サービス不可) ※資格取得後は一定の条件を満たす事業所では可

6. 配置基準の算定

- (1) 就労を開始した日から、6か月を経過した者
- (2) 日本語能力試験N2又はN1に合格している者

7. 夜勤の可否

- (1) 介護福祉士の国家資格取得前:雇用して6か月経過、もしくは日本語能力試験N1またはN2合格であれば可能
- (2) 介護福祉士の国家資格取得後:可能

8. 転職の可否^{※1}

- 介護福祉士の国家資格取得前:原則、不可
介護福祉士の国家資格取得後:可能
(ただし、在留資格変更の許可が必要)

9. 受入れ調整機関

公益社団法人国際厚生事業団(JICWELS)

10. 人材のマッチング^{※2}

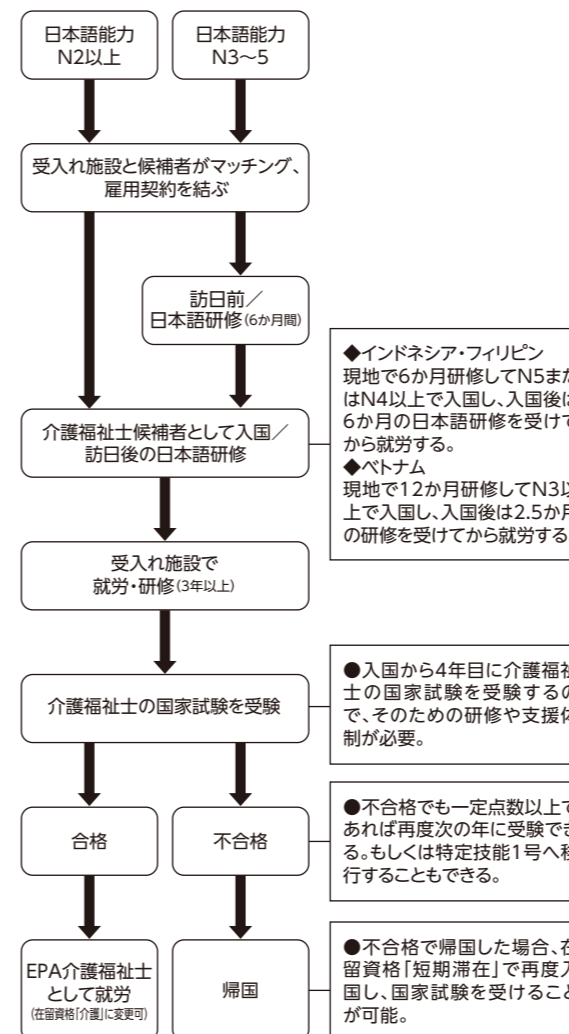
- (1) JICWELSによる面接、受入れ希望機関による現地合同説明会
 - ① 面接
 - ② 現地合同説明会
- (2) 就労希望者の求職情報の提供
- (3) マッチング
 - ① 就労意向表の提出
 - ② 就労意向状況通知書の提供
 - ③ 受入れ意向表の提出
 - ④ マッチングの実施
- (4) マッチングの結果同意
- (5) 採用者の内定
- (6) あっせん手数料の支払い
- (7) 送り出し調整機関への手数料の支払い

11. 家族帯同^{※3}

本人と同居し、かつ、その扶養者となる配偶者及び子について「特定活動」のビザ申請が可能。また、資格外活動許可を受けることにより、原則として1週について28時間以内の就労活動が可能。

12. 受入りの流れ

- (1) 求人登録申請
- (2) 受入れ希望機関の要件確認
- (3) 求人登録・職業紹介契約締結・受入れ支援契約の締結
- (4) 求人情報の提供
- (5) 就労希望者の募集・審査・選考
- (6) JICWELSによる現地面接及び受入れ希望機関による現地合同説明会
- (7) マッチング
- (8) 雇用契約の締結
- (9) 日本語研修・介護導入研修など
- (10) 受入れ施設における就労・研修^{※4}



13. 受入れにかかる費用^{※5}(例)

- (1) 国際厚生事業団への支払い
 - ① 求人申込手数料
 - ア) 初めて候補者を受入れる施設 30,000円
 - イ) 候補者を受入れたことのある施設 20,000円
 - ② あっせん手数料 131,400円 / 1名あたり
 - ③ 滞在管理費
 - ア) 国家資格取得前 20,000円 / 1名、1年間あたり
 - イ) 国家資格取得後 10,000円 / 1名、1年間あたり
 - (2) 送り出し機関への支払い^{※国により異なる}
 - (3) 介護導入研修に関する支払い 100,000円 ~ 220,000円 / 1名あたり 国により異なる。
 - (4) 日本語研修実施期間への支払い 260,000円 ~ 360,000円 / 1名あたり 国により異なる

14. 制度の主な特徴

- (1) メリット
 - 介護・看護の知識や経験を持ち一定の要件を満たす外国人が、日本後の研修を受けた上で入国する。
 - 二国間協定での受入れのため、悪質なブローカーが発生しない
- (2) 留意点
 - 受入れ施設での学習支援体制を整える必要がある
 - 国家資格取得後に帰国するケースもある
 - 1年間の受入れ上限数が決まっているため、マッチングが難しい

<参考・引用文献>

- ※1 国際厚生事業団マニュアル P32より抜粋
- ※2 国際厚生事業団マニュアル P12より抜粋
- ※3 国際厚生事業団マニュアルより抜粋
- ※4 国際厚生事業団マニュアル P2、3より抜粋
- ※5 国際厚生事業団マニュアル P61より抜粋

技能実習の概要

1. 制度の趣旨

我が国で培われた技能、技術または知識の開発途上地域等への移転を図り、当該開発途上地域等の経済発展を担う「人づくり」に寄与することを目的としています。技能等を修得した方々には、母国の経済発展と産業振興の担い手となることが期待されており、国際協力及び国際貢献の仕組みとなっています。
(労働力不足への対応が目的ではない)

2. 在留資格

1年目：技能実習1号
2～3年目：技能実習2号
4～5年目：技能実習3号

3. 在留期間

技能実習1号：最長1年
技能実習2号：最長2年
技能実習3号：最長2年
合計 最長5年

※介護福祉士の資格取得後は在留資格「介護」へ変更可能
※技能実習2号まで修了すれば「特定技能」に必要な試験を免除

4. 日本語能力

1年目(入国時)は「N3」程度が望ましい水準、「N4」程度が要件
2年目は「N3」程度が要件

5. 従事可能なサービス種別

＜児童福祉法関係の施設・事業＞

- ・指定発達支援医療機関
- ・児童発達支援
- ・放課後等デイサービス
- ・障害児入所施設
- ・児童発達支援センター
- ・保育所等訪問支援

＜障害者総合支援法関係の施設・事業＞

- ・短期入所
- ・障害者支援施設

- ・療養介護
- ・生活介護
- ・共同生活援助(グループホーム)
- ・自立訓練
- ・就労移行支援
- ・就労継続支援
- ・福祉ホーム
- ・日中一時支援
- ・地域活動支援センター

＜老人福祉法・介護保険法関係の施設・事業＞

- ・第1号通所事業
- ・老人デイサービスセンター
- ・通所介護(療養通所介護を含む)
- ・地域密着型通所介護
- ・介護予防通所介護
- ・(介護予防)短期入所生活介護
- ・特別養護老人ホーム(指定介護老人福祉施設)
- ・(介護予防)小規模多機能型居宅介護
- ・複合型サービス
- ・(介護予防)認知症対応型共同生活介護
- ・介護老人保健施設
- ・(介護予防)通所リハビリセンター
- ・(介護予防)短期入所療養介護
- ・(介護予防)特定施設入居者生活介護
- ・地域密着型特定施設入居者生活介護

＜生活保護法関係の施設＞

- ・救護施設
- ・更生施設

＜その他の社会福祉施設等＞

- ・地域福祉センター
- ・隣保館デイサービス事業
- ・独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
- ・ハンセン病療養所
- ・原子爆弾被爆者養護ホーム
- ・原子爆弾被爆者デイサービス事業
- ・原子爆弾被爆者ショートステイ事業
- ・労災特別介護施設

＜病院又は診療所＞

- ・病院
- ・診療所

※訪問系サービス不可

6. 配置基準の算定

- (1)技能実習を行わせる事業所において実習を開始した日から、6か月を経過した者
- (2)日本語能力試験N2又はN1に合格している者

7. 夜勤の可否

条件[※]付きで可能

※技能実習生以外の介護職員を同時に配置することが求められるほか、業界ガイドラインにおいても技能実習生以外の介護職員と技能実習生の複数名で業務を行う旨を規定。また、夜勤業務等を行うには2年目以降に限定する等の努力義務を業界ガイドラインに規定。

8. 転職の可否

原則、不可

9. 受入れ調整機関

監理団体型:各監理団体

企業単独型:各企業が独自に調整

※監理団体には「特定監理団体」と「一般監理団体」がある

10. 人材のマッチング

- (1)実習実施者と監理団体の打合せ・協議(受入れ相談)
監理団体

- ・技能実習制度の説明
- ・実習実施者の資格確認
- ・求人内容(条件・人数等)の確認
- (2)求人申し込み

監理団体

- ・登録会員加入手続き・監理に係る誓約書提出
- ・求人票提出
- ・職業紹介費の支払い

- (3)面接・採用決定

監理団体

- ・現地又はSkype等による面接
- ・雇用条件書、雇用契約書
- (4)技能実習計画作成・認定申請
監理団体

- ・技能実習計画書を作成し、外国人技能実習機構に提出(監理団体の指導に基づき実習実施者が作成)
- ・認定料は3,900円

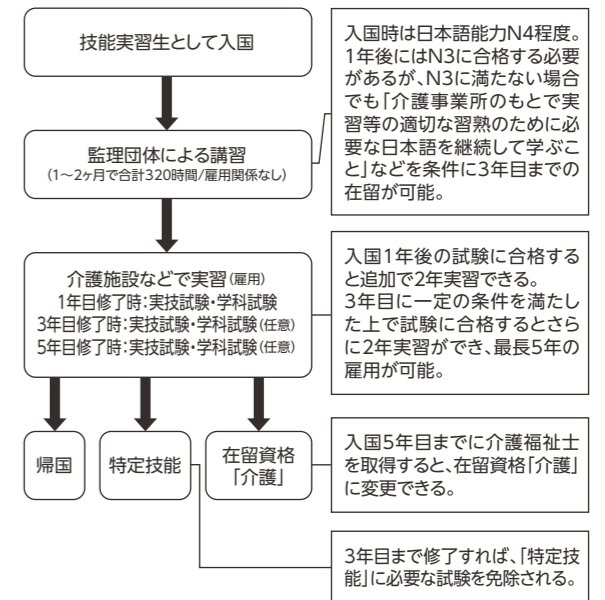
- (5)入国手続き

- ・地方出入国在留管理官署に在留資格認定証明書を申請
- ・在留資格認定証明書(COE)を実習候補生に送付し送出国で査証申請

11. 家族帯同

不可

12. 受入りの流れ



13. 受入れにかかる費用(例)

監理団体組合加入の手数料や監理費等、入国時の渡航費、健康診断費、日本語研修費
移住費、技能実習2号以降のための試験料等、帰国時の渡航費 ほか
⇒助成制度:人材開発支援助成金制度

14. 制度の主な特徴

- (1)メリット
 - 監理団体による訪問指導・監査があるため相談助言を求めやすい
- (2)留意点
 - 監理団体の選択が難しい
 - 訪問系の介護サービスに従事することができない
 - 基本的に家族帯同が認められない

特定技能の概要

1. 制度の趣旨

平成30年の入管法改正により、人手不足が深刻な介護職種をはじめとした14の特定産業分野において、一定の専門性・技能を有する外国人材を受入れる制度として在留資格「特定技能1号」「特定技能2号」が創設されました。なお、介護職種に特定技能2号はありません。^{※1}

2. 在留資格「特定技能1号」

(1) 介護技能
利用者の心身の状態に応じた介護を一定程度実践できる能力水準を確保するために以下の試験に合格した者または介護分野の第2号技能実習を修了した者等が対象です。^{※2 ※3}
① 介護技能水準（試験区分）
7. 「介護技能評価試験」
1.7に掲げる試験の合格と同等以上の水準と認められるもの^{※3}

3. 在留期間

在留期間は、1年、6か月または4か月ごとの更新が必要です。また在留期間は通算して5年を超えることができません。^{※1}

4. 日本語能力

以下の試験に合格した者または介護分野の第2号技能実習を修了した者等となっています。^{※1 ※2 ※3}
① 日本語能力水準
7. 「国際交流基金日本語基礎テスト」又は「日本語能力試験(N4上)」に加え、「介護日本語評価試験」
1.7に掲げる試験の合格と同等以上の水準と認められるもの^{※3}

5. 従事可能なサービス種別

入浴、食事、排せつの介助等の身体介護やレクリエーションの実施、機能訓練の補助等の支援業務に従事可能です。なお訪問介護等の訪問系サービスに従事することはできません。^{※2}

6. 配置基準の算定

雇用後すぐに配置基準に含めることが可能です。ただし、6か月間は受入れ施設におけるケアの安全性を確保するための体制が必要です。また、事業所に勤務する日本人等の常勤換算の総数を上回ることができません。^{※5}

7. 夜勤の可否

可能^{※5}

8. 転職の可否

同一業務区分内の転職が可能^{※1}

9. 受入れ調整機関

事業所(受入れ機関)が直接受入れ可能です。受入れ機関は外国人が日本で働く上で、介護の仕事のみならず日常生活や社会生活を支援するために「特定技能外国人支援計画」を立て履行する必要があります。支援計画に係る業務やその他の手続きは「登録支援機関」に全部あるいは一部委託することもできます。

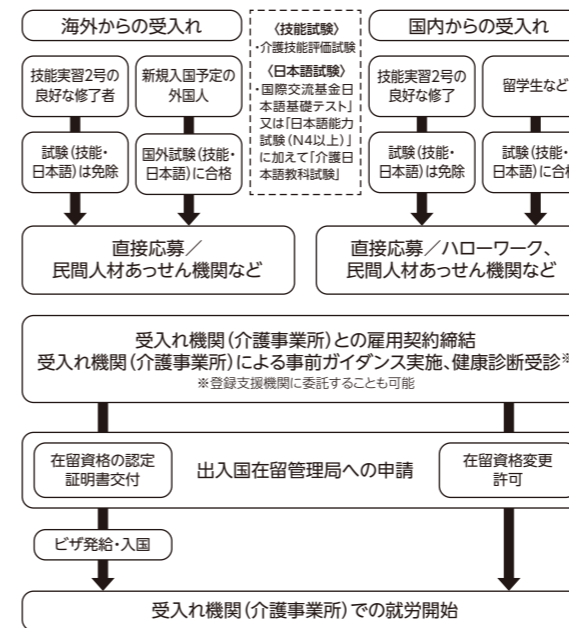
10. 人材のマッチング

(1) 雇用形態はフルタイムによる直接雇用に限られ、人材派遣形態による雇用は原則できません。また複数の事業所(受入れ機関)と雇用契約を締結することもできません。^{※1}
(2) 特定技能雇用契約(雇用契約)は日本人と同等額以上であること、また在留期間5年を迎える雇用契約の終了時には、帰国のための措置を行う必要があります。^{※1}
(3) 事業所が受入れ機関として採用活動を行うほか、人材あわせん機関を利用することもできます。^{※1}
(4) 外国人やその家族から補償金を徴収することや違約金を定めることはできません。

11. 家族帯同

不可

12. 受入れの流れ



出入国管理庁「新たな外国人材の受入れ及び共生社会実現に向けた取り組み
制度概要③就労開始までの流れ」から作成

(1) 海外から受入れる場合には、介護の技能試験や日本語試験に加え、介護日本語試験を受験する必要があります。ただし過去に技能実習2号を良好に修了した外国人等は、これらの試験が免除される場合があります。試験日程は、二国間協定を締結した国を中心に公開されており、試験は国内でも実施されています。国内で他の在留資格を持つ外国人が特定技能に移行する場合には介護技能試験と介護日本語試験に合格する必要がありますが、技能実習2号の修了者などは、これらの試験が免除される場合があります。^{※3 ※4}

(2) 特定技能で雇用できる外国人材を直接探すことも、民間のあわせん機関による求人も認められています。また在留する外国人は、ハローワークを通じた応募も可能です。さらに特定技能外国人が転職する際にハローワークを利用することも可能です。^{※1}

(3) 介護事業所などの受入れ機関と雇用契約を締結する場合は事前にガイダンスを実施する必要があります。在留資格認定証明書交付申請の際には、特定技能外国人支援計画が必要です。また海外から受入れる場合には、事前ガイダンスを海外で実施する必要があります。受入れ機関が実施することが難しい場合は、登録支援機関と委託契約を締結し、支援計画の一部あるいは全部を委託することも可能です。

(4) 出入国在留管理局への在留資格認定証明書交付申請が認められると在留資格認定証明書が交付されます。これを受入れ機関あるいは登録支援期間から外国人に送付し、査証(ビザ)を申請、受領して入国します。

(5) 在留する外国人の在留資格の変更申請にも特定技能外国人支援計画が必要です。海外からの受入れと同様に登録支援機関に委託することもできます。

13. 受入れにかかる費用(例)

○送り出し費用	200,000円/人
○教育費	100,000円/人
○人材紹介料	500,000円/人
○登録支援機関	一人20,000円/月
○その他事務手続き	300,000円/人

14. 制度の主な特徴

- (1) メリット
 - 就労後すぐに配置基準に含めることができる(夜勤も可)
 - 他の在留資格から移行の場合には試験免除がある
 - 特定技能外国人はハローワーク等を通じた応募も可能
 - 特定技能で雇用できる外国人を直接探すことができる
- (2) 留意点
 - 他の事業所に転職する可能性がある
 - 訪問系の介護サービスに従事することができない
 - 基本的に家族帯同が認められない
 - 申請手続きや支援計画が煩雑

【注:引用】

※1. 「特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する基本方針について」 H30.12.25閣議決定

介護・ビルクリーニング・素材材産業・産業機械製造業・電気・電子情報関連産業・建設業・造船・船用工業・自動車整備業・航空業・宿泊業・農業・漁業・飲食品製造業・外食業が対象

※2. 「介護分野における特定技能の在留資格に係る制度の運用の方針」 R2.2.28閣議決定

※3. その他、介護福祉士養成施設の修了者、EPA介護福祉士候補者として入国し、4年にわたり就労・研修に適切に従事した(合格基準の5割以上の得点があることやすべての試験科目で得点があること) 在留期間満了者も試験が免除されます。なお、特定技能の5年の在留期間中に介護福祉士に合格した場合は、在留期間更新の回数制限のない在留資格「介護」に移行することが可能になります

※4. 令和2年4月現在(署名12か国:フィリピン、カンボジア、ネパール、ミャンマー、モンゴル、スリランカ、インドネシア、バトナム、バングラデシュ、ウズベキスタン、パキスタン、タイ)

※5. ただし、一定期間(6か月程度)、他の日本人職員とチームでケアにあたるなど、ケアの安全性を確保する体制が求められています 第169回介護給付分科会資料より(H31.3.6)

在留資格「介護」の概要

1. 制度の趣旨

専門的、技術的な分野に対する外国人の受入れ
質の高い介護に対する要請、介護分野における留学生
の活躍支援。

2. 在留資格

「介護」
(注1)ただし、養成施設ルートで介護福祉士養成校在学中は「留学」
(注2)養成校を卒業後、介護福祉士登録完了までの約2か月間は「特定活動」

3. 在留期間

介護福祉士の資格を取得した後は、制限なしで更新でき、
永続的な就労が可能

4. 日本語能力

日本に入国してから少なくとも2年以上が経過している
ので、日本語能力試験N2相当以上の能力はあると思
われる。

(注)養成施設への入学(留学)条件は、N2相当以上または日本国内で6ヶ月以上の日本語教育を
受けた者(各養成施設入学選抜による)

5. 従事可能なサービス種別

制限なし

6. 配置基準の算定

雇用してすぐに配置基準に含まれる

7. 夜勤の可否

可能

8. 転職の可否

可能
(注)(後述)広島県介護福祉士等修学資金を借り受けた場合、5年間は広島県内に限る。

9. 受入れ調整機関

なし(介護事業所が独自に採用する)

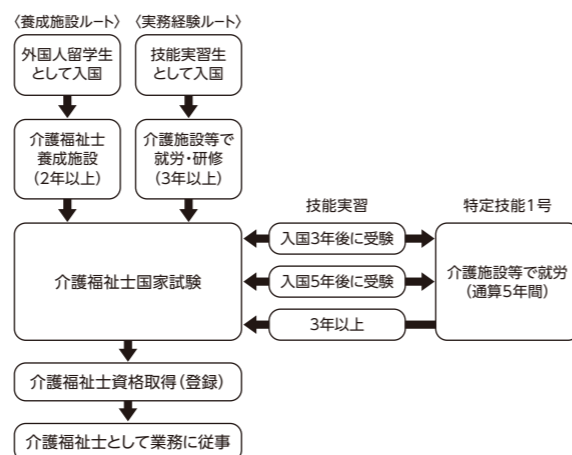
10. 人材のマッチング

- ◎「9」のとおり、技能実習制度における「監理団体」、
EPAにおける「JICWELS」のような受入れ調整・支援
機関はありません。
- ◎介護福祉士養成校、日本語学校との連携を取るなど、
法人・事業所の自主的な取組みが必要となります。
- ◎養成校側から就職先の一つとして紹介してもらえるよう
にするためには、普段から連携姿勢で臨むことが大切
です。中でも実習生の受入により養成校との関係性を
強めるのは有効です。
- ◎介護福祉士養成校に通う留学生の約半数が何らかの
奨学金を受給していることを考えると、奨学金支援につ
いて養成校に申し入れること、募集要項に明記するこ
とも効果的と思われます。
- ◎介護福祉士養成校に入学する前の日本語学校在籍時
から奨学金を支給するケースも、近年、増加しています。
- ◎人材紹介会社・派遣会社による斡旋も、増えてきてい
ます。

11. 家族帯同

家族(配偶者・子ども)の帯同が可能

12. 受入れの流れ



(注)令和8年度までの介護福祉士養成校卒業者は、卒業後5年以内に国家試験に合格するか、原則
卒業後5年間連続して実務に従事すれば介護福祉士の資格を保持できます。

13. 受入れにかかる費用(例)

「10. 人材のマッチング」の形式により、受け入れ費用は
大きく異なります。詳細については、介護福祉士養成校、
人材紹介会社・派遣会社等にお問い合わせください。

(1)介護福祉士養成校との連携により留学生が就職し
た場合

- ①入職以降の費用は原則発生しません。
- ②在学時(在留資格「留学」)
・介護福祉士養成校、日本語学校の学費を奨学金として
支援(貸付)する時(例)
養成校(専門学校)2年間の費用:約180万円~230万
円(養成校による)
日本語学校1年間の費用:約70万円~80万円、
母国内日本語教育費用・渡航費・斡旋料等:約40万円
他に、月々の賃金(生活費)・家賃

(注1)「広島県介護福祉士等修学資金(最大164万円/2年)」が、法人等が連帯保証人にな
ること等の条件により適用になることがあります。人数枠がある関係上、詳細については、
介護福祉士養成校又は広島県社会福祉協議会にお問い合わせください。

(注2)一例として、上記の学費等を奨学金として支援する条件として、奨学金支給施設で養成校
卒業後5年間の勤務を条件としています。(5年未満で退職の場合は、勤務年数による金
額を返金してもらった条件を付しています。)

(2)人材紹介会社・派遣会社の斡旋により留学生が就
職した場合

送り出し手数料、介護福祉士養成施設への学費等、日本
語学校への学費等、居住費、仲介手数料、監理料等が
発生します。

14. 制度の主な特徴

(1)メリット

養成施設ルート(12.受入れの流れ)の場合、基礎の学び
を修了した養成校の卒業生は、就職してからでも即戦力とし
て活躍できることが期待されます。また、技能実習生や特
定技能介護等の外国人介護人材を束ねるリーダーとしての
役割も期待できます。具体的なメリットとしては次のこと
が挙げられます。

○介護福祉士の国家資格を取得した後は長期間の就
労が可能(留学生もそれを望んでいる)

○養成施設の卒業生は、令和8年度の卒業生までは国
家試験の可否に関わらず介護福祉士資格を有するも
のとされる

○2年間(日本語学校留学の場合は3年間)の奨学金等の
支援は軽くないが、養成施設ルートで養成校との連携
で就職した場合、(原則、)入職以降の支出は発生しない
(採用している限り継続する監理料等の支出とは異なる)。

○在留資格「介護」に移行しない限り必ず母国に帰る技
能実習生、特定技能1号等の方々への教育、現場の
教育担当職員の負担が軽減される。

(2)留意点

○養成施設ルートで奨学金支給留学生の場合、介護福祉
士として採用するまでに最低2年間という時間がかかる。

○留学生(養成施設ルート)の場合、介護福祉士国家試
験合格のハードルが高い。

合格率の比較 平成31年度(2019年1月27日)
全受験者 73.7% 養成施設全卒業生 87.1%
外国人留学生 35.9%

実務経験ルートの場合、働きながらの受験になるので、
益々ハードルは高くなります。在留資格「介護」移行に向
け、国家試験に合格するための学習支援体制の整備が
必須となります。

介護福祉学科卒業生(在留資格「介護」) 2名からのことば

皆さん、初めまして。ベトナムから来ました、タ ティ ト
ウと申します。ヒエンと申します。

今、介護福祉士として働いて半年過ぎました。人間関
係の仕事なので嬉しいことがあり、悲しいこともあり
ます。毎日、自分の小さい力でみんなの笑顔が沢山
ある生活を送ることができるように頑張ります!

介護の仕事は、利用者と深くかかわることでもそれま
で自分の価値観では見えてこなかったことを知り、
考え、協力することも出来るし、人間として成長でき
る仕事であるということ私の中に強く感じました。
人はどの道を進んでも、相手を思いやるという姿勢
は同じですね。利用者の命は自分の命と同じかけが
えのない命だと思います。

皆さん、最後まで最高の人生を作りましょう!

介護の仕事は格好いいでしょう!

介護は最高!!!

*2人に書いてもらった文章を原文のまま掲載しています。

タ ティ トウ さん
タ クワン ヒエン さん

2016年4月 来日、東京の日本語学校に入学
2018年4月 トリニティカレッジ広島医療福祉専門
学校 介護福祉学科入学
入学時より医療法人社団長寿会から
の奨学金受給、同法人時計台デイサー
ビスセンターにてアルバイト

2020年3月 同 卒業
2020年4月 医療法人社団長寿会入職
介護老人保健施設せのがわ配属
現在に至る

外国介護人材受入れ4制度の 主な特徴

EPA

メリット

- 介護・看護の知識や経験を持ち、一定の要件を満たす外国人が、日本語の研修を受けた上で入国する。
- 制度の目的が介護福祉士の育成なので補助金など国の支援がある。

留意点

- 受入れ施設での学習支援体制を整える必要がある。
- 1年間の受入れ上限数が決まっているため、マッチングが難しい。

在留資格「介護」

メリット

- 介護福祉士の国家資格を取得した後は長期間の就労が可能。
- 養成施設の卒業生は、国家資格の合否を問わず介護福祉士資格を有するものとされる。
(※令和8年度までの卒業者)

留意点

- 介護事業所が独自に採用活動を行うので安定的な採用が難しい。
- 外国人の採用・雇用管理・教育訓練・入管手続き等に精通した人材が必要になる。

技能実習

メリット

- 監理団体による訪問指導・監査があるため相談助言を求めやすい。

留意点

- 監理団体の選択が難しい。
- 訪問系の介護サービスに従事することができない。
- 基本的に家族帯同が認められない。

特定技能

メリット

- 就労後すぐに配置基準に含めることができる(夜勤も可)。
- 他の在留資格から移行の場合には試験免除がある。
- 特定技能外国人はハローワーク等を通じた応募も可能。
- 特定技能で雇用できる外国人を直接探すことができる。

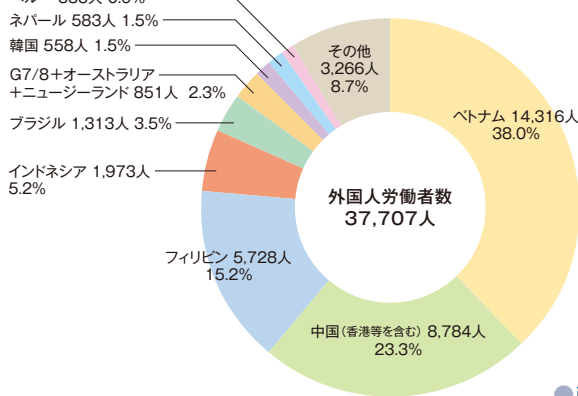
留意点

- 訪問系の介護サービスに従事することができない。
- 基本的に家族帯同が認められない。
- 申請手続きや支援計画が煩雑。

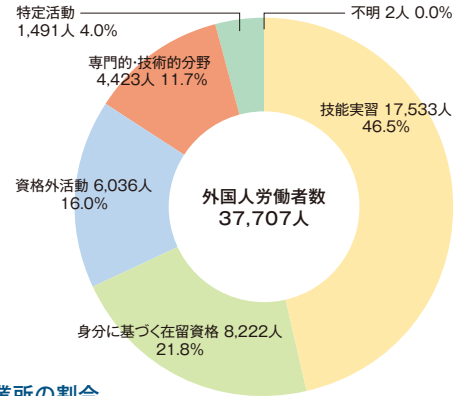
現状受入れ状況

外国人雇用状況(令和2年10月末現在)

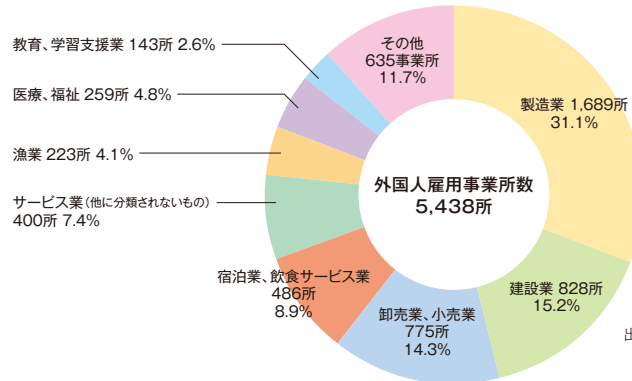
● 国籍別 外国人労働者の割合



● 在留資格別 外国人労働者の割合



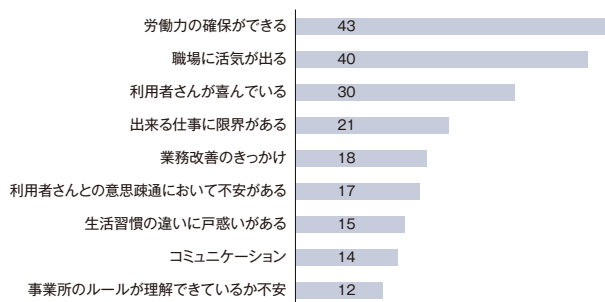
● 産業別 外国人雇用事業所の割合



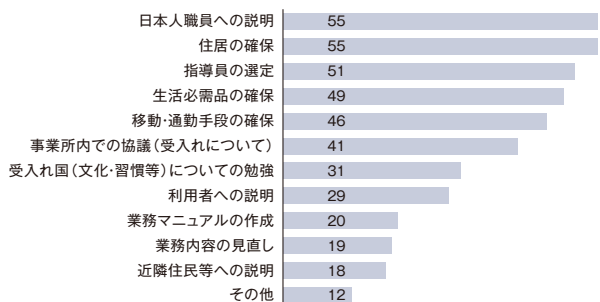
出典:広島労働局「外国人雇用状況」の届出状況まとめ
(令和2年10月末現在)

県内の外国人介護人材受入れ状況

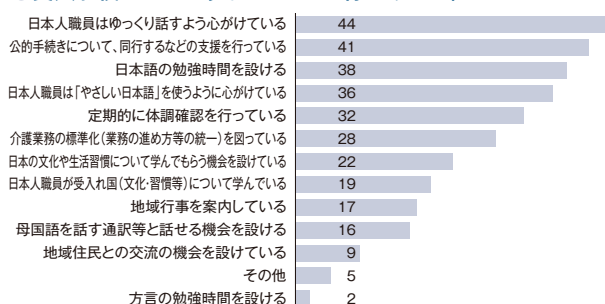
● 外国人介護職員の働きに対する印象はどうか



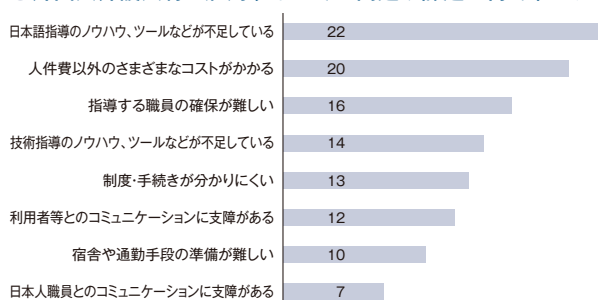
● 受入れ前にどのような準備を行いましたか



● 受入れ後にどのようなフォローを行っていますか



● 外国人介護人材を雇用する上での問題や課題は何ですか。



出典:令和2年度 広島県外国人介護人材受入支援事業
※外国人介護人材受入に関する実態調査結果より
※調査対象日:令和2年10月
※回答:61法人(複数回答)

在留資格の種類と一覧・在留カードの確認

在留資格の一覧表

就労が認められる在留資格(活動制限あり)

在留資格	該当例
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者等、通訳、デザイナー、語学講師等
介護	介護福祉士
特定技能	特定産業分野 ^{注1} の各業務従事者
技能実習	技能実習生

就労が認められない在留資格

在留資格	該当例
短期滞在	観光客、会議参加者等
留学	大学、専門学校、日本語学校等の学生
家族滞在	就労資格等で在留する外国人の配偶者、子

※資格外活動許可を受けた場合は、一定の範囲内で就労が認められる。
(資料) 出入国在留管理庁資料から作成

特定活動・・・法務大臣が個々の外国人について特に指定する活動

- 外交官等の家事使用人
- ワーキングホリデー
- EPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等

外国人を受入れる場合、中国地方に所在地がある企業は出入国在留管理庁の広島出入国在留管理局^{注2}に、在留資格に関する上陸条件に適合する証明書の交付を申請し、認定証明書が交付されないと労働者として受入れできません。

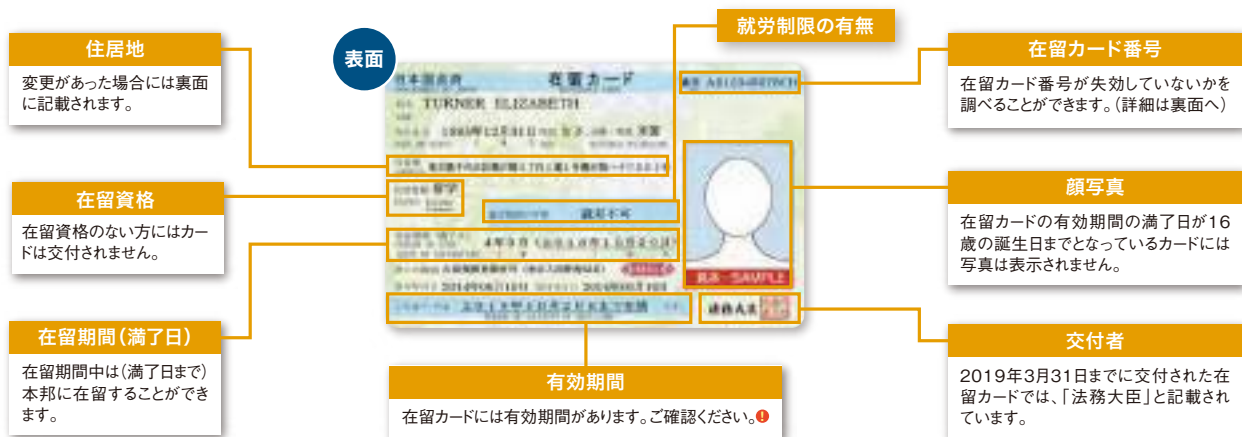
注1 介護、ビルクリーニング、素形材産業、産業機械製造業、電気・電子情報関連産業、建設、造船・船用工業、自動車整備、航空、宿泊、農業、漁業、飲食品製造業、外食業(平成30(2018)年12月25日閣議決定)

注2 外国人の「在留資格認定証明書交付申請書」の提出先は、当該機関(受入れ企業)の所在地を管轄する地方出入国在留管理官署となっています。

国内の外国人材を受入れる前に必ず確認しましょう。

1. 「旅券(パスポート)」と「在留カード」を確認し、就労が認められる在留資格を保持しているか。
2. 留学生の場合は、資格外活動の許可を得ているか。卒業者を採用する場合は、就労が認められる資格に切り替えられるのか。
3. 転職者の場合は、転職の届け(所属機関に関する届け出)で足りるのか、在留資格の変更が必要か。

「在留カード」の主な記載内容



裏面 (Back)



在留カードは、正規に我が国に中長期間在留する外国人の方に交付されます。具体的には、次の①～⑥に**あてはまらない人**です。

- ① 「3月」以下の在留期間が決定された人
- ② 「短期滞在」の在留資格が決定された人
- ③ 「外交」又は「公用」の在留資格が決定された人
- ④ 「特定活動」の在留資格が決定された、台湾日本関係協会の本邦の事務所(台北駐日経済文化代表処等)若しくは駐日パレスチナ総代表部の職員又はその家族の方
- ⑤ 特別永住者
- ⑥ 在留資格を有しない人

⚠ 在留カードの有効期間が券面表示と異なる場合があります

一般的には券面に表示された有効期間が在留カードの有効期間となりますが、表面の在留期間の満了日までに、在留資格変更許可申請又は在留期間更新許可申請をした場合には、その旨が在留カードの裏面に記載され、当該申請に対する処分がなされない限り、表面の在留期間の満了日から2か月を経過する日まで有効となります。

(資料) 出入国在留管理庁資料

受入れ時の注意点

◎日本の企業でお仕事を始めたら

①社会保険に加入します

社会保険とは医療保険(健康保険)、年金保険(厚生年金)、雇用保険、介護保険、労災保険の5つを指します。原則正社員の場合は社会保険に加入することになりますが、介護保険については40歳から介護保険料の徴収が始まります。

②年末調整時の注意

特に外国人材の方は母国のご家族を扶養に入れているケースが多く、年末調整までに保有の扶養証明書に記載がある家族への送金証明書(毎月)を保管しておいてもらい、年末調整時に扶養控除申告書とあわせて提出します。その結果、日本での控除が適用されます。

通常4名の扶養者がいれば4分割して送金を行うことが望ましいことになります。また、送金証明書の発行は2日~5日かかるので、年末調整時は早めに書類の送付を依頼してもらうようにご本人にお願いをしておきます。

③時間外手当について

裁量労働制、変形労働制など、その法人が定めている制度に応じて労働基準法で定められた基準がありますので、それに準じて支払います。

④留学生のアルバイトにおける注意点

留学生をアルバイトで雇入れる場合、「資格外活動許可」を受けていることを確認します。一週間の労働時間は28時間を上限とする規定があります(但し、学校の長期休暇期間に限り週40時間まで可能です)。

28時間は超えてはいけない上限ですので厳守しなければなりません。もし違反すると、強制退去もしくは次回のビザの更新ができなくなるなどの罰則が適用されます。

留学生本人だけでなく、雇用主にも罰則が適用されます。「3年以下の懲役または300万円以下の罰金のいずれか、あるいは双方」が課されることもありますので、労務管理には細心の注意を払って取り組んでいただくことが大切です。

参考

広島県外国人材受入れノウハウ動画より外国人材と受入れ企業へのインタビュー
https://www.youtube.com/watch?v=MXO_XtuDHUk&feature=youtu.be



受入れの増加が見込まれる 「特定技能1号」

受入れの増加が見込まれる「特定技能」

第7期介護保険計画に基づく介護人材の必要数の推計(2018年5月21日厚生労働省公表)では、2020年までに26万人、2025年度末までには約55万人を追加が必要とされています。つまり5年間で約30万人(年間約6万人程度)を確保する必要があるとの推計です。しかし、生産年齢人口が減少していく中で、年間平均6万人程度の国内介護人材の確保は困難な状況にあります。こうした状況を踏まえて、利用者の心身の状況に応じた介護を一定程度提供できる即戦力の外国人を受入れ、利用者が安心して必要なサービスを受けられる体制の確保を図ることが

必要不可欠です。

このことから、向こう5年間で30万人程度の人手不足が見込まれる中、介護ロボット、ICTの活用等による5年間で1%程度(2万人程度)の生産性向上及び処遇改善や高齢者、女性の就業促進等による追加的な国内人材の確保(22~23万人)を行なってもなお不足すると見込まれる6万人程度を国内・海外から外国人介護人材として受入れる予定です。^{*1}^{*2} また広島県でも団塊の世代が75歳以上となる2025年には、約6,400人の介護職員が不足すると推計されています。^{*3}

広島県全体の介護人材需給の将来推計^{*3}

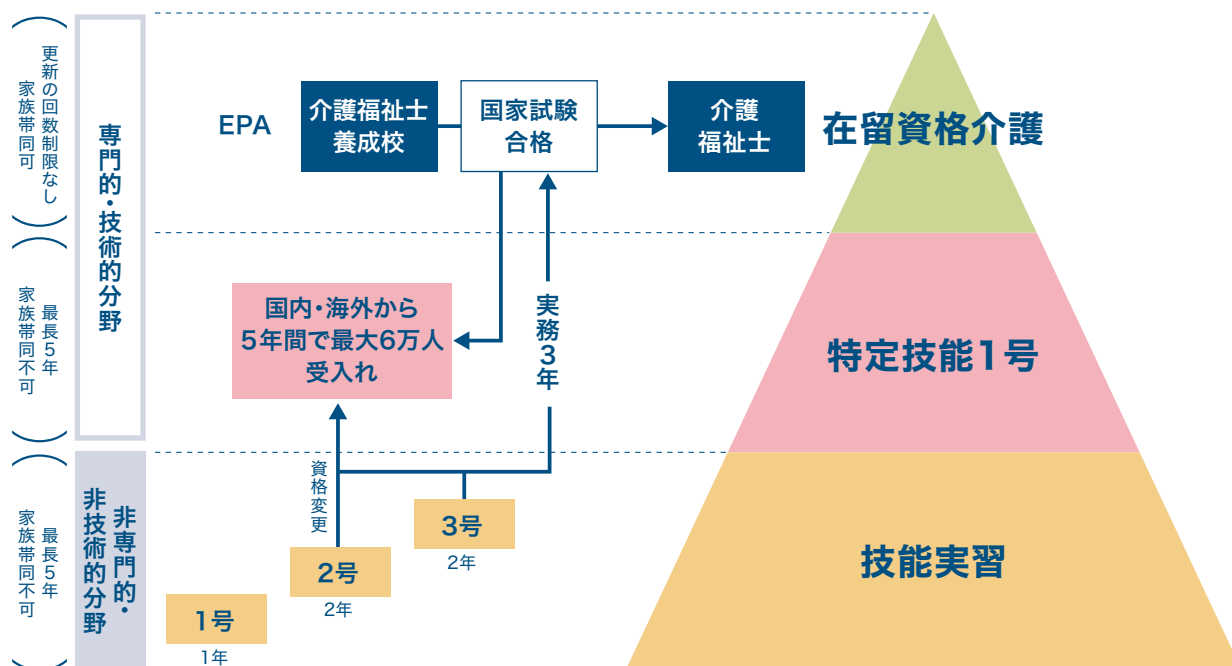
区分		平成27年度 (2015)	平成30年度 (2018)	令和2年度 (2020)	令和7年度 (2025)
広島県	需要推計	47,102	49,829	52,386	58,184
	供給推計		49,105	50,095	51,750
	需給ギャップ	—	724	2,291	6,434

【注・引用】

※1.[介護分野における特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する方針]R2.2.28閣議決定

※2.第83回社会保障審議会 介護給付分科会 参考資料 2019.10.09

※3.第7期ひろしま高齢者プラン(平成27(2015)~29(2017)年度)より抜粋



技能実習から 特定技能に移行する理由・移行の準備

メリット①

在留期間の延長

特定技能1号で
通算最大5年間の滞在延長

メリット②

同業種での転職が可能

特定技能に移行するとより良い
条件での転職(同業種)が可能となり
就業先の選択肢が広がる

特定技能1号のポイント

- 在留期間:1年、6か月または4か月ごとの更新、通算で上限5年まで
- 技能水準:試験等で確認(技能実習2号を終了した外国人は試験等免除)
- 日本語能力水準:生活や業務に必要な日本語能力を試験等で確認(技能実習2号を終了した外国人は試験等免除)
- 家族帯同:基本的に認めない
- 受入れ機関または登録支援機関による支援の対象

※出入力管理庁特定技能ハンドブックより一部抜粋

< 特定技能の要件 >

- ①18歳以上であること
- ②健康状態が良好であること
- ③退去強制の円滑な執行に協力する外国政府が発行した旅券を所持していること
- ④保証金の徴収等をされていないこと
- ⑤外国の機関に費用を支払っている場合は、額・内訳を十分に理解して機関との間で合意していること
- ⑥送り出し国で遵守すべき手続きが定められている場合は、その手続きを経ていること
- ⑦食費、居住費等外国人が定期的に負担する費用について、その対価として供与される利益の内容を十分理解した上で合意しており、かつその費用の額が実費相当額その他の適正な額であり、明細書その他の書面が提示されていること

求められる能力

以下の①②③を満たす方が対象となります。

日本語能力

介護技能

①介護技能評価試験に合格

②国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験N4に合格

③介護日本語評価試験に合格

①②③全てが免除され、手続きのみをもって特定技能に移行することができる対象

- 介護福祉士養成施設を卒業した外国人(卒業証明書等で確認・評価)
- EPA介護福祉士候補者として4年間の在留期間を満了した外国人(直近の介護福祉士国家試験の結果通知書により、合格基準点の「5割以上」の得点であること、すべての試験科目で得点があることを確認・評価)

②が免除され、特定技能に移行することができる対象

- 第2号技能実習(「介護」以外の職種・作業)を良好に修了した者

※全国社会福祉法人経営者協議会 外国人介護人材受入れガイドラインより抜粋

受入れ機関と登録支援機関について

受入れ機関について

受入れ機関(特定技能所属機関)とは、特定技能外国人を実際に受入れ、支援する企業・個人事業主等のことです。特定技能外国人に対して実施する必要がある支援については登録支援機関への委託が可能です。

受入れ機関が外国人を受入れるための基準

- ①外国人と結ぶ雇用契約が適切(例:報酬額が日本人と同等以上)
- ②機関自体が適切(例:5年以内に出入国・労働法令違反がない)
- ③外国人を支援する体制あり(例:外国人が理解できる言語で支援できる)
- ④外国人を支援する計画が適切(例:生活オリエンテーション等を含む)等

受入れ機関の義務

- ①外国人と結んだ雇用契約を確実に履行(例:報酬を適切に支払う)
- ②外国人への支援を適切に実施(登録支援機関に委託も可。※全部委託すれば上記の③も満たす。)
- ③出入国在留管理庁への各種届出を適切に実施 等

登録支援機関について

登録支援機関とは、受入れ機関(特定技能所属機関)からの委託を受け、特定技能外国人支援計画の全ての業務を実施する者のことです。

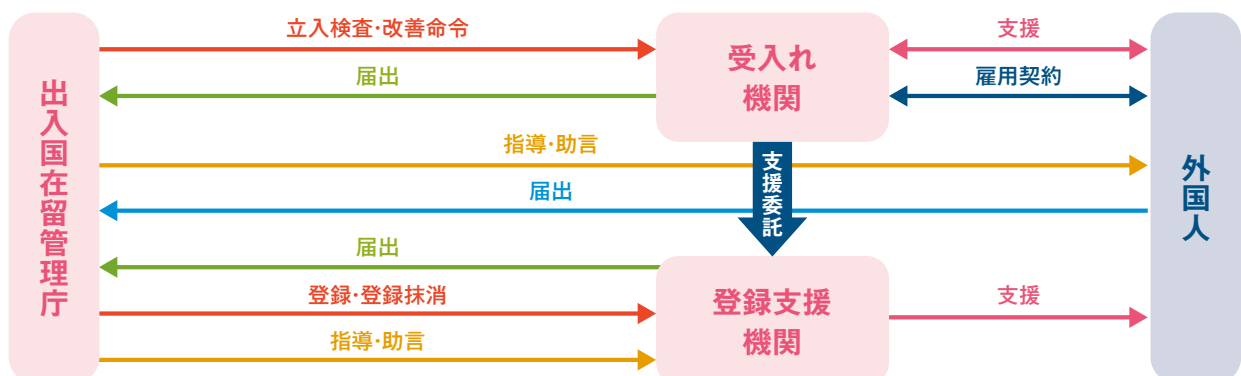
委託を受けた機関は、出入国在留管理庁長官の登録を受けることで、「登録支援機関」となることができます。

登録を受けるための基準

- ①機関自体が適切(例:5年以内に出入国・労働法令違反がない)
- ②外国人を支援する体制あり(例:外国人が理解できる言語で支援できる)

登録支援機関の義務

- ①外国人への支援を適切に実施
- ②出入国在留管理庁への各種届出



移行手続き

「特定活動」(EPA介護福祉士候補者)から「特定技能1号」へ在留資格を変更する際の手続きは、以下の通りです。詳細につきましては、法務省・出入国在留管理庁のHPをご覧ください。

必要書類

○出入国在留管理庁HPに掲載されている提出書類

HPアドレス

http://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri07_00197.html



- ・ 出入国在留管理庁HPの「提出書類」「4その他」で「特定技能外国人の在留諸申請に係る提出書類一覧・確認表」をご覧ください。
- ・ 確認表の第3表の記載された「分野に関する必要書類」とは、以下の①から④までに掲げる書類となります。

- ①直近の介護福祉士国家試験の結果通知書の写し
- ②介護分野における特定技能外国人の受入れに関する誓約書(分野参考様式第1-1号)*
- ③介護分野における業務を行わせる事業所の概要書(分野参考様式第1-2号)*
- ④介護分野における特定技能外国人の受入れに関する協議会の構成員であることの証明書(特定技能所属機関が、初めて特定技能外国人を受入れる場合は不要です)

※各種申請様式や特定技能外国人受入れに関する運用要領別冊(介護分野)については、出入国在留管理庁HPにPDF版・WORD版が掲載されていますので、ご利用ください。

HPアドレス

http://www.moj.go.jp/isa/applications/guide/10_00020.html



申請先

○居住地を管轄する地方出入国在留管理官署*¹又は外国人在留総合インフォメーションセンター*²(TEL:0570-013904)にお問い合わせください。

※1 地方出入国在留管理官署

HPアドレス

<http://www.moj.go.jp/isa/about/region/index.html>



※2 外国人在留総合インフォメーションセンター

HPアドレス

<http://www.moj.go.jp/isa/consultation/center/index.html>



相談窓口

○地方出入国在留管理官署*¹又は外国人在留総合インフォメーションセンター*²(TEL:0570-013904)

標準処理期間・手数料

○2週間～1か月

○許可されるときは4,000円が必要となります。(収入印紙で納付)

外国人介護職員に対する日本語教育

必要な日本語の種類と学習計画

外国人介護職員は以下の3つの日本語を習得することが必要になります。

①日常生活に必要な日本語

買い物や銀行での手続き、公共機関での移動など、日常生活を送るために必要な日本語。実際の日常生活を送りながら習得していく場合が多いです。

②介護業務に必要な日本語

介護現場で必要な専門用語など。主にOJTや職場の研修などで習得していく場合が多いです。

③国家試験に必要な日本語

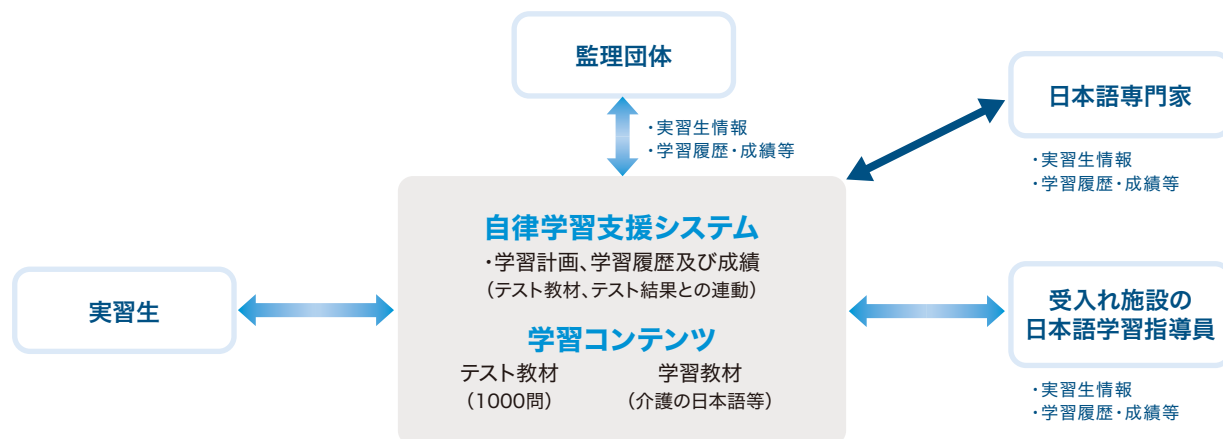
介護福祉士試験など、資格試験に合格するために必要となります。社内外の研修や勉強会、e-ラーニングなどで習得する場合があります。

実習実施者は、技能実習生の日本語学習環境を整備するために平成29年度介護職種の技能実習生の日本語学習支援事業において開発された日本語自律学習支援ツール（WEBコンテンツ）等を活用して技能実習生の自律的な学習を促すなど、技能実習生の継続的な日本語能力の向上に努めることが重要です。

以下のプログラムが厚生労働省ホームページや公益社団法人日本介護福祉士会ホームページで公開されています。

- 介護の日本語共通テキスト
- 実習実施者における日本語学習指導者向けの手引き
- 日本語学習コンテンツ

日本語学習WEBコンテンツ



仕事面での支援

介護技能指導のポイント

◎計画的かつ段階的な指導

目標イメージ	
1か月目	修得項目 + 利用者・介護職員とのコミュニケーション作り
2か月目	ある程度利用者の顔と名前が一致し、コミュニケーションが図れる + 感染予防・身じたくが一人のできる
3か月目	移乗・移動が一人のできる
4か月目	食事介助が一人のできる
5か月目	排泄介助が一人のできる
6か月目	衣服の着脱の介助、入浴介助が一人のできる + 食事、排泄の介護記録への入力ができる
7か月目	初級修得項目振り返り(基礎的な介護を実践できるレベル)
8か月目	介護記録への入力開始
9か月目	初級試験
10か月目	夜勤開始

◎外国人介護士の育て方

第1段階

●習う準備をさせる

- ・気楽にさせる
- ・何の作業をやるか話す
- ・その作業について知っている程度を確かめる
- ・作業を覚えたい気持ちにさせる
- ・正しい位置につかせる

第2段階

●作業を説明してやって見せる

- ・一つずつ言って聞かせ、やって見せ、書いて見せる

第3段階

●やらせてみる

- ・やらせてみて間違いを直す
- ・やらせながら、作業を説明させる
- ・もう一度やらせながらわかるまで確かめる

第4段階

●教えたあとをみる

- ・仕事につかせる
- ・分からない時に聞く人を決めておく

指導は日本人新人社員と同じですが、理解、修得に要する時間がかかります。よって、丁寧にわかりやすく、理解、納得するまで粘り強く指導しましょう。待つことが大切です。

◎指導する際のポイント

①図や絵を使って説明する

漢字や難しい単語が理解できなくても絵や図があればすぐに理解できる
写真・YouTubeなども活用する

②文章は短く・簡潔にする

回りくどい表現は避けできるだけ短い文章にまとめる

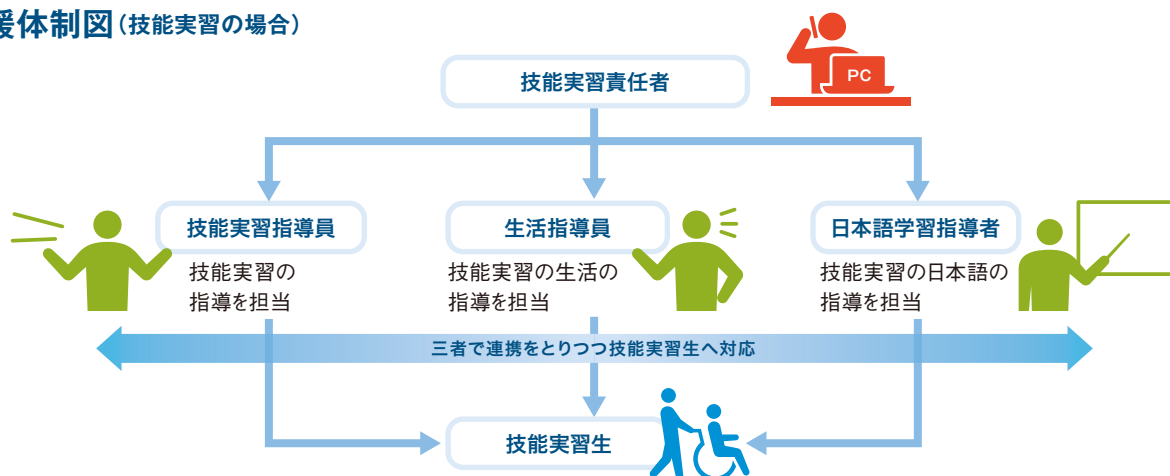
③ルビやひらがなを活用する

漢字・カタカナにもルビをふるようにする
難しい言葉やわかりにくい言葉は、注釈をつけたり、別の言い方にする

相手にわかりやすく説明を行う際には「やさしい日本語」を使うことが大切です。簡単でわかりやすい言葉を選択した上でやさしい日本語を使うようにしましょう。ゆっくり明瞭に話しましょう。

生活面での支援

支援体制図(技能実習の場合)



1.住居を準備する

2.家電製品、家具などを準備する

a.家電製品

- ①炊飯器
- ②電子レンジ
- ③冷蔵庫
- ④電気コンロ/ガスコンロ
- ⑤掃除機
- ⑥洗濯機
- ⑦エアコン
- ⑧蛍光灯
- ⑨電気ケトル

⑩扇風機

- ⑪コタツ
- ⑫テレビ

b.家具

- ①ベッド/マット
- ②布団(敷布団、掛布団、毛布、枕)
- ③テーブル
- ④ゴミ箱
- ⑤カーテン

c.その他

- ①調理器具(鍋、フライパン、包丁、ナイフ、まな板、お玉、ピーラー、調理用ハサミなど)
- ②食器(皿、茶碗、箸、スプーン、コップなど)
- ③食器洗い具、掃除具、ゴミ袋など

3.生活に必要な契約

- ①銀行口座の開設
- ②携帯電話又はインターネットの利用に関する契約
- ③電気、ガス、水道などのライフラインの契約
- ④海外送金用キャッシュカード(SBI、DCOMなどの)の開設手続き
- ⑤マップ(周辺マップ・防災マップ)
- ⑥交通事故・災害の対応方法案内
- ⑦金融機関の利用方法(ATMの使い方、手数料など)
- ⑧医療機関の利用方法(医療機関への自己申告書など)
- ⑨日本の交通ルール(自転車の乗り方や公共機関の乗り方)

4.生活ルール・マナー

- ①地域におけるゴミの廃棄方法
- ②騒音問題への対応
- ③生活必需品などの購入方法
- ④技能実習生からの相談又は苦情への対応
- ⑤技能実習責任者・生活指導員への連絡ツール
- ⑥国又は自治体の相談窓口(外国語で相談できる窓口)

言語面での支援

現場におけるコミュニケーション

- ①職員同士の円滑なコミュニケーションが、現場における安全確保に果たす役割は大きいことを深く認識し、関係者が一体となって取り組みます。
- ②外国人職員の一人作業は避け、チームとして動くことに留意します。

対応例▶外国人職員が親しく話せる日本人職員とペアになり、作業指示等の伝達役を果たす。

▶外国人職員が企業に複数在籍していれば、滞在年数の長い日本語が理解できる者が日本人職員との連絡役を果たす。

日常生活におけるコミュニケーション

実習生の体調不良や日常生活で抱える悩み等が、作業の安全に及ぼす影響も懸念されるため、生活指導員を中心に問題点の把握に努め、生活指導の徹底等により適切な対応に繋がります。

対応例▶実習生を定期的に招集し企業と意見交換の場を設ける。

▶実習生を対象に個別相談会を開催し、企業とのコミュニケーションを深める。

▶会社マナー、就業規則などの資料に日本語のひらがなを添え分かり易くする。

▶ごみの分別表など母国語が記載されたものを準備し説明する。

日本語使用の場面(例)	必要とする日本語学習目標(例)
技能等を修得する	<ul style="list-style-type: none">● 作業の指示や言葉を理解する● 時間を正確に聞く● 進捗状況を簡単に報告する 等
健康に暮らす	<ul style="list-style-type: none">● 病気やけがの時に知らせる● 交通標識等を理解する 等
職場や地域の人と人間関係を築く	<ul style="list-style-type: none">● 挨拶をする● 人とおしゃべり等をしてコミュニケーションを築く 等
生活を楽しむ	<ul style="list-style-type: none">● 買い物施設や飲食店を利用する● 交通機関を利用する● テレビを見る 等

広島の方言について

ご利用者は、広島の方言をよく使われますが、外国人職員が日本語を学習するときは標準語を中心に学習しています。方言に困らないよう、勉強してもらう機会をもちましょ。広島の方言を一覧にしましたので活用してください。

広島弁	標準語	うち	私	ちびる	減る	はぶてる	すねる
いたい	むずかしい	えっと	たくさん	なんぼう	いくら	ほうじゃのう	そうだなあ
いなげな	変な	じゃけえ	だから	にがる	えぐるように痛む	みやすい	簡単な
いぬる	帰る	たいぎい	おっくうな	ねぶる	なめる	むつこい	味がしつこい
いらう	さわる	たう	届く	はぐい	はがゆい	やねこい	面倒な

【例文】

- あんたーすぐはぶてるのお → あなたはすすねるね
- このボタンを留めるのがいたい
→ このボタンを留めるのが難しい
- 今日は体がやねこいけえお風呂に入るのはたいぎいは!
→ 今日は体がしんどいからお風呂に入る気分にならない!
- ええあんばいじゃった! → 気持ちよかった!
- えらい今日は元気じゃね! → とても今日は元気だね!

現場ではご利用者様とこういった会話になることが多いです。ご利用者様は長く広島に住まれ、このような方言は当たり前です。「たいぎい」「しんどい」「やねこい」「じゃけえ」などたくさん言われます。介護職員も使うこともあります。ある程度理解するとご利用者様・職員とも円滑なコミュニケーションが図れるようになります。分からない時はすぐに指導者へ聞くことができる体制を整えましょ。

コミュニケーションと異文化理解 (日本と東南アジア)

2008年にEPA制度がスタートして以来、介護施設で働く外国人介護職員の出身国はインドネシア、ベトナム、フィリピンの三国を中心に、2017年からは中国、ミャンマーなどの技能実習生の受入れが拡大し、今ではアジア諸国全体に及んでいます。しかしながら、外国人介護職員の出身国の食事や宗教などの生活習慣や言語や人生観など、その背景に関する文化的価値について詳しく知る機会がありません。外国人スタッフの受入れに際しては、彼ら、彼女らの出身国(地域)と日本の共通点や違いを理解するとともに、多様な外国人材を受入れることの意義や異文化コミュニケーションの違いや共通点を学ぶことができる研修会を開催するなど、相互の異文化理解を深めることが重要です。

ポイント ▶▶▶ 異文化理解の外国人スタッフ、日本人スタッフの合同研修会の開催

(1) 出身国の文化や価値観、生活習慣の違いを知る。

外国人介護職員の出身国ごとに異なる国民性の違い、例えばリスクをどの程度許容するかといった不確実性回避の傾向が強いのか、弱いのか、あるいは「短期志向」か「長期志向」か、などを知ることは、介護現場での外国人介護職員の考え方、相互の国民性の違いを理解するうえで有用といえます。異文化マネジメントの第一人者のH.ホフステッドは、6つの文化的価値を数値化(ホフステッド指数)し、

各国の国民性の違いを比較しました。先ほどの不確実回避の傾向について日本、アメリカ、インドネシア、フィリピン、ベトナムと比較してみると、最も不確実回避が強い国を100とした場合、日本(92)、インドネシア(48)、アメリカ(46)、フィリピン(44)、ベトナム(30)の順に高いことが分かります。日本は失敗しないためにリスクを避ける国民だと理解できます。

ポイント ▶▶▶ 外国人介護職員の出身国と日本の国民性の違いを知ることで異文化理解が深まります。

(2) 外国人介護職員と日本人スタッフ、利用者間のコミュニケーション方法の違いを知る。

日本のコミュニケーションは、敢えて言葉にせず、「空気を読む」「意図を察する」など「あうんの呼吸」で意思疎通を図ることがあります。つまり日本人は直接的な表現を避け、曖昧な表現によって相手が傷つくことを避けたり、言葉の行間を読むことで言葉の外側にある意味までも分かち合う文化であるといえます。一方、海外における良いコミュニケーションとは、お互いの意見を明確に主張しながら、言葉に曖昧さを持たないことが効果的なコミュニケーションであるとされています。外国人介護士に対しては、なるべく曖昧なコミュニケーションを避け「主語」と「述語」を明確にするなど、外国人介護士にとって理解しやすい「やさしい日本語」を心がけましょう。

「高文脈文化」と「低文脈文化」の二つの概念は文化人類学者のエドワード・ホールが、1970年代に提唱したもので、世界のコミュニケーションの方法は高文脈(Hight Context)の文化圏と低文脈(Low Context)の文化圏に分類されます。文脈とは話し手と聞き手の文化的背景や情報のことです。島国であり、人種的・文化的な共通性が高い日本はハイ・コンテクスト文化の代表国と言われます。中国や韓国、インドネシア、インドなどのアジア圏の国が含まれます。

一方、多様な人種や言語で生活するアメリカは世界で最もロー・コンテクスト文化圏の代表国といわれます。

ポイント ▶▶▶ 曖昧なコミュニケーションを避けて「やさしい日本語」を使いましょう。

課題

介護現場では職種間の連携による「チームケア」が一般的です。それぞれの専門的な視点やお互いの介護観を前提としながらも、日々のモニタリングや利用者の意向に沿って、ケアの方向性や方法をチーム全体で統一するよう試みています。それは利用者に最適化された方法でケアが提供される必要があるからです。しかし、曖昧な表現や言葉のニュアンスの違いがあれば外国人に伝わらない可能性があります。また、状況の変化による対応が難しい場面もあるために判断に戸惑うことも予測されます。



対策

チームでの話し合いの内容を短い文章でまとめ、介護方法の理由や根拠を丁寧に説明しよう。

- 話し合いで何が決まったのかをできるだけ短い文章でまとめる
- チームで決まった介護方法を図や絵を使ってわかりやすく説明する
- ケアの方法を教えるだけに留まらず、その理由や根拠も併せて丁寧に説明する
- 施設全体で介護技能の評価とOJTに取り組み、統一した指導と現認を繰り返す

外国人介護士が日本の文化に適応した介護技術やコミュニケーション能力を身につけるには、母国と日本の文化的な違いに関する相互理解が必要といえます。そのためには外国人にとって話しやすい聞きやすい雰囲気をつくり、指導や教育は明確な表現で伝える工夫をしましょう。また外国人に配慮したやさしい日本語を使うように心がけ、理解度を丁寧に確認しましょう。

話しやすい・聞きやすい雰囲気を作る

母国を離れて新しい生活を開始したばかりの外国人介護職員にとっては毎日が緊張の連続だと思います。国も異なり、仕事も新しくなり、周りも知らない人ばかりの中で「自分から質問する」ことはとてもハードルが高いものです。

否定しない

勇気を振り絞って質問したのに否定されたら聞きづらくなります。

こちらから

こちらから色々聞いてあげるようにしましょう。

必要に応じて

必要に応じて相談窓口の利用を促しましょう。

もちろん、話を聞くときにはしっかり相手に寄り添い、ゆっくりとしたペースで相手の理解度を確認しながら話を聞くようにしましょう。

問題や悩み事が小さいうちにしっかり対応することで、問題が大きくなることなくすむこともあります。

また、しっかり関わることで日本語を話す機会も多くなり、日本語の能力も格段にアップすることにもつながります。

学習機会の提供にもつながりますので、しっかりとフォロー・対応してあげるようにしましょう。

否定や拒絶は絶対にしない！ しっかり受入れてあげましょう。

参考

ノウハウ動画:職場でのコミュニケーション
<https://youtu.be/1t-2Eycw8Ko>

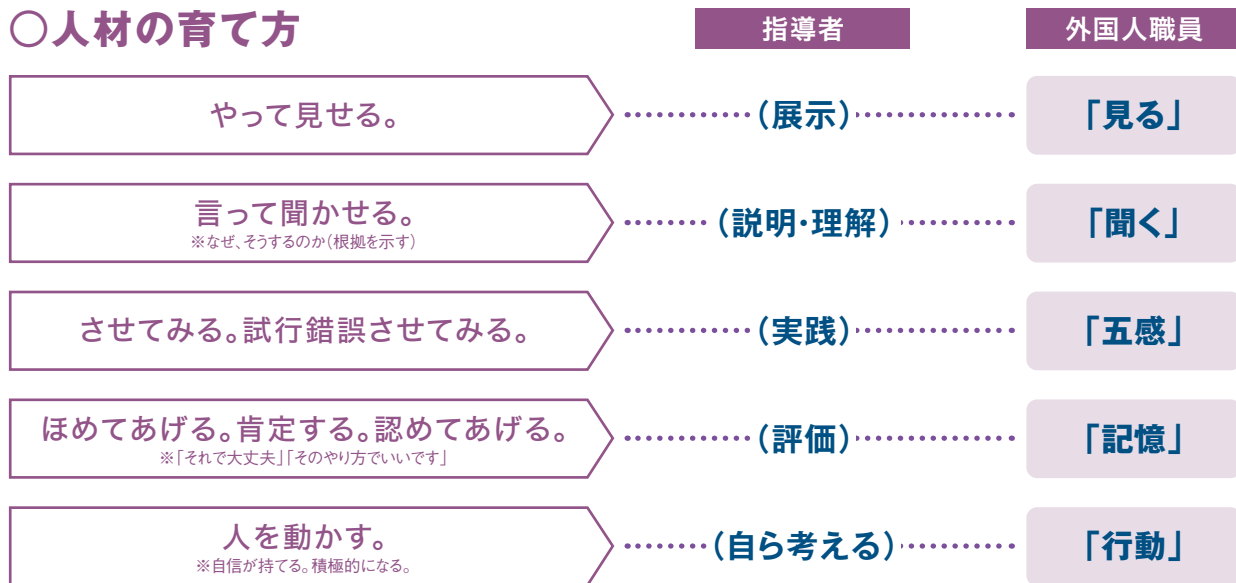


指導や教育は、明確な表現で伝える

○人材育成の大前提

日本へ来てくれたこと、そして、介護を仕事にしてくれたことに感謝、敬意を表しましょう。そして、実施した業務について評価（成果）を明確に伝えましょう。

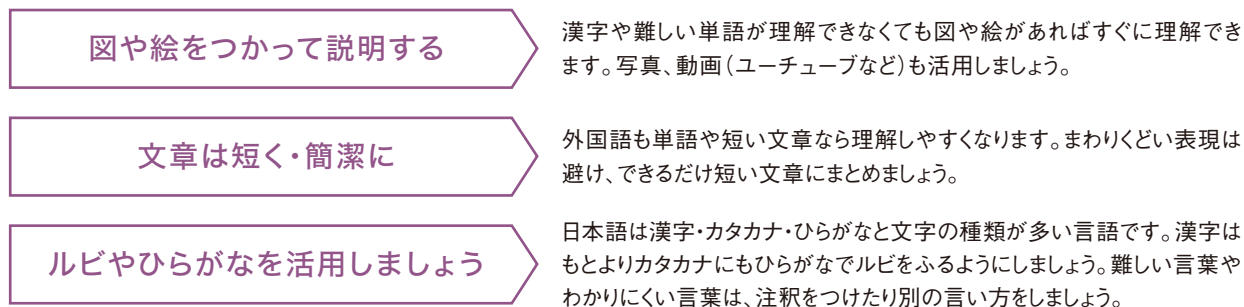
○人材の育て方



まとめ

育て方は、日本人新入社員教育と同じですが、理解、修得に要する時間がかかります。よって、丁寧にわかりやすく、理解、納得するまで粘り強く教えましょう。待つことが大切です。

外国人介護人材に指導や教育を行う際には、まず相手の立場に立ってみることから始めましょう。もし私たちが外国で生活を始めたとしたら？
どういった物が理解の助けになるか考えてみましょう。

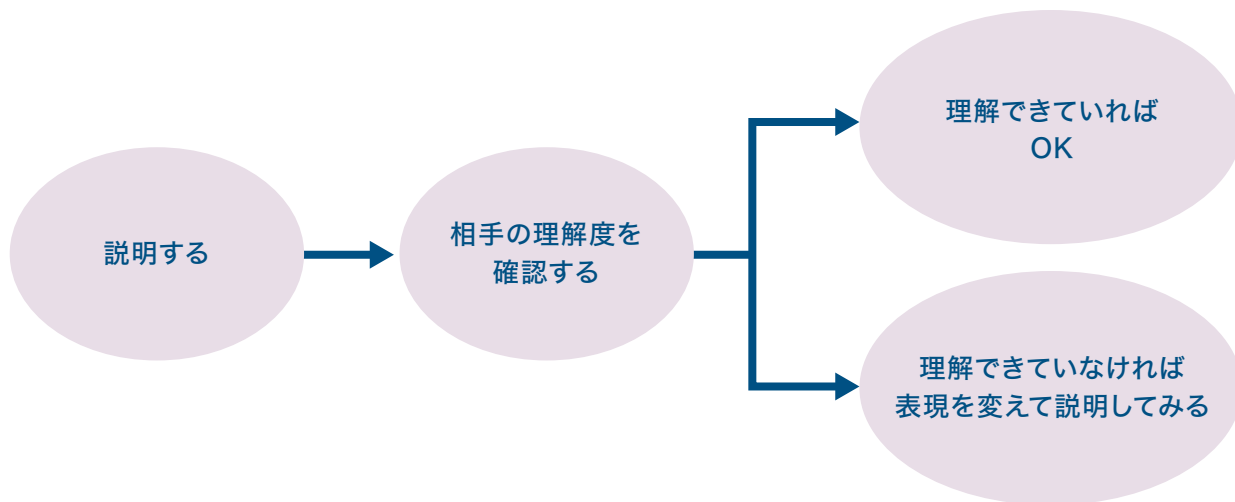


まとめ

相手にわかりやすく説明を行う際には「やさしい日本語」を使うことがとても大切です。簡単でわかりやすい言葉を選択した上でやさしい日本語を使うようにしましょう。ゆっくり明瞭に話しましょう。

理解度を丁寧に確認する

指導や教育を実施する際には相手がどれくらい理解しているかを確認しながら進めていかなければなりません。



理解度を確認するための手段

- よくある質問を母国語に翻訳しておく
- 仕事に必要な用語を日本語⇄母国語の両方で表記する
- 相手に言葉で説明をしてもらう
- 簡単なチェックテストを行う
- 覚えにくい、苦手なことは何かを本人に確認し、その部分を集中的に学習させる。
- 毎日日誌をつけてもらう

(一例)メモを取ってもらいましょう。書いた内容を確認します。それによって、「聞く、書く、話す」ことができ、日本語能力が上がります。本人に断って、自身の業務風景を録画して、客観的に評価、指導を行うことも有効です。

理解度を確認せず、一方的に指導や教育を進めてしまうと、わからないまま仕事や日常生活を送ってしまい、大きな失敗や事故につながりかねません。

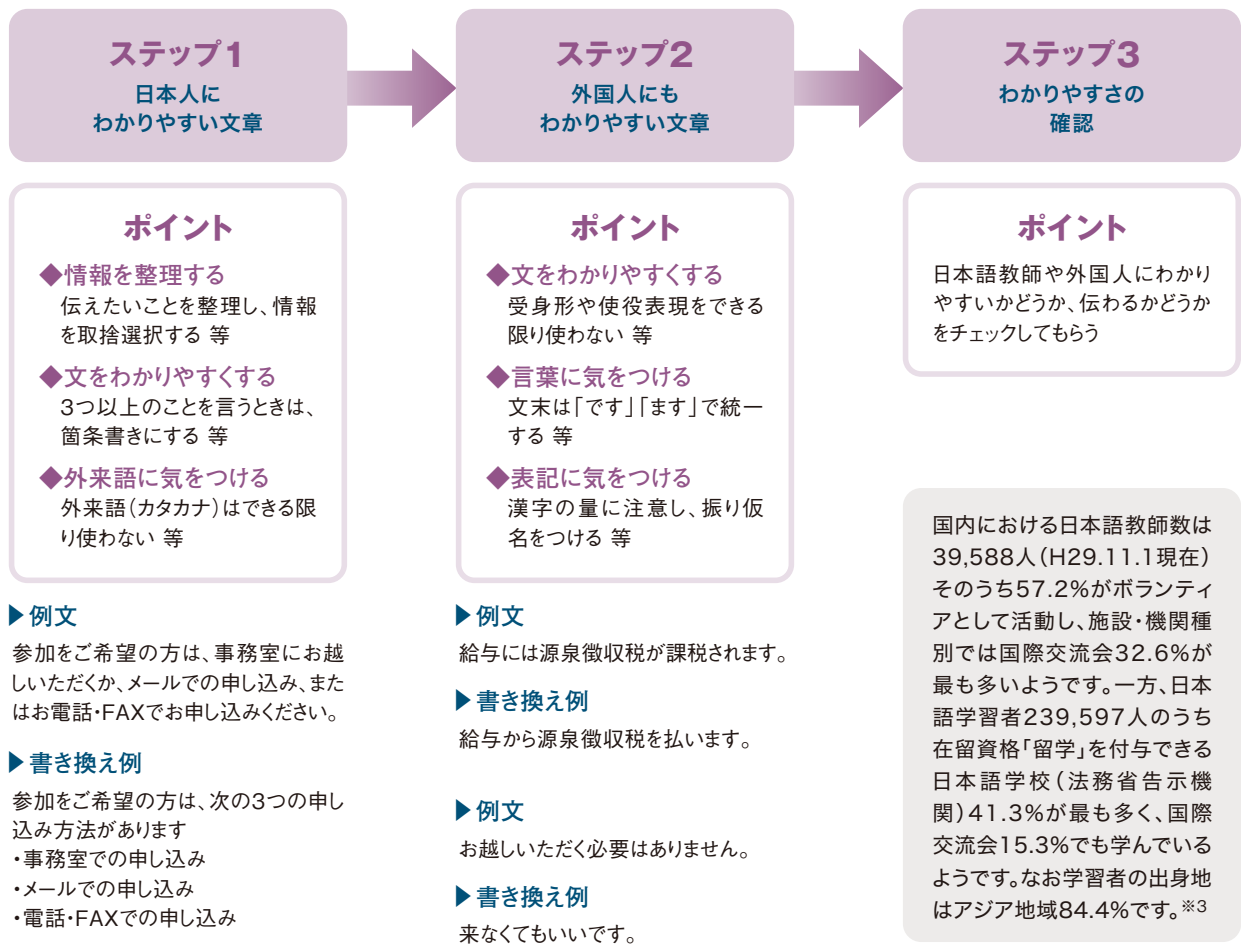
日本人に対する以上に丁寧にしっかりと理解度を確認しながら進めていきましょう。

外国人に配慮した やさしい日本語について

難しい言葉を言い換えるなど、外国人に配慮したわかりやすい日本語を使いましょう。

「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」では、やさしい日本語を使って日本に住む外国人にもしっかり情報が届くようになるために、一方通行の情報発信になってしまう書き言葉に焦点をあて、わかりやすい日本語作成のガイドラインを公開しています。就業規則や職場のマニュアルの翻訳、ふりがなをつける上で参考にしてください。また無料で公開されている書き換えツールも活用してみましょう。^{※1}

1. やさしい日本語を作成する3ステップ^{※2}



2. 書き換えツールの紹介^{※1}

やんしす

言語情報処理や日本語教育の専門家によって開発された日本語の難易度を調べるツールです(<http://www.spcom.ecei.tohoku.ac.jp/%7Eaito/YANSIS/>)

やさになちチェック

調べたいテキストの診断結果がレーダーチャート表示され、難しかったポイントがマーカーされます(<http://www4414uj.sakura.ne.jp/Yasanichi1/nsindan/>)

リーディング チュウ太

入力した文に使われている単語が、日本語能力試験の基準で、どのくらいのレベルかを知ることができます(<https://chuta.cegloc.tsukuba.ac.jp>)

※1.「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」2020.8.25出入国在留管理庁 文化庁

※2.「在留支援のためのやさしい日本語ガイドラインの概要」より抜粋(http://www.moj.go.jp/isa/support/portal/plainjapanese_guideline.html)

※3.「国内の日本語教育の概要」H29年11.1現在 文化庁文化教育部国語課 資料より



ファム ティ マイ アインさん

所属 障がい者支援施設 ときわ台ホーム

- 在留資格: 特定活動
- 対象制度: EPA「介護」
- 日本語能力レベル: N2
- 入職年: 2016年8月
- 出身国: ベトナム
- 趣味: 旅行
- 好きな食べ物: お寿司

Q. 来日した理由は?

子どもの頃から、ちびまる子ちゃんという日本のアニメを見た時、日本は、めっちゃ面白い国と思っていたので、将来、日本へ行きたいと思ったのがきっかけです。

Q. 日本に来て驚いたことは?

道で左側を通行すること。ベトナムでは右側通行が当たり前の事なので、こちらに来てびっくりしました。

Q. 介護の仕事を 選んだ理由は?

私たちもいずれお年寄りになりますので介護の仕事に興味があります。自分も何かに困ったとき誰かが手を出してくれて、優しい態度で笑顔で手伝ってくれたらいいと思います。



Q. 職場の印象は?

みんなが優しく色々な事を1から10まで教えてもらいました。

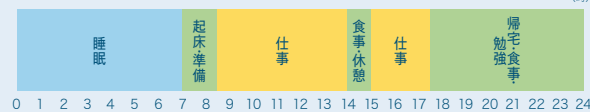
Q. 帰国後・将来の夢は?

ベトナムも段々と日本と同じように高齢化してきていますので、ベトナムに帰ったら、この日本で学んでいたことを生かしたいと思います。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

沖縄に1回行ってみたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人広島県リハビリテーション協会

■ 私たちの介護への思い

本会では、児童施設、高齢者施設、障がい者施設など福祉の多角的な総合事業に取り組み、地域における共生社会づくりの拠点



として福祉施設や福祉事業所を運営しています。在宅で生活しておられるご利用者様、施設に入所して生活しておられるご利用者様、お一人お一人の日々の生活の中で、ニーズに沿った支援を心がけ、より潤い豊かな心と楽しい生活をおくり過ごしていただけるように、よい笑顔・よい言葉・よい心を実践しています。介護に一番大切な、ご利用者様本位での、安心・安全な介護を提供することで、地域に愛され信頼され共に歩む施設となるよう職員一同取り組んでいます。

■ 私たちの受け入れへの取り組み

当施設では、事前に受け入れ国の、国のこと、国民性、生活や風習・宗教など色々な情報を共有化するため、職員はもとより、ご利用者様等にも知っていただき、ご理解いただいて受け入れに取り組んでいます。また就職前後の、日常生活のサポートや相談窓口を整備して、安心して生活し仕事に取り組んでいただける体制を整備しています。

職場の上司よりコメント

障がい者支援施設ときわ台ホーム
施設長 河内 昌彦さん

社会福祉を取り巻く制度や環境が大きく変化していく中、私達、社会福祉法人においても国際貢献が求められています。また福祉事業における介護職員の不足は大変大きな課題となっています。そのような状況下において、当法人では2014年度からEPA介護福祉士候補者の受け入れを開始し、日本の介護技術を学び母国の介護技術の向上を目指す方、また日本で介護の仕事を続けていただけたら、それぞれの目標に向けて、まずは日本での生活や言葉に慣れていただくと共に、介護福祉士国家資格の取得を目指していただいています。慣れない国で、言葉と勉強をしていくことはとても大変だと思いますが協力して支援しますのでこれからも一緒に頑張りましょう。

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会

- 広島県東広島市八本松町原5946番地7
- サービス種別/障がい者支援施設(生活介護・施設入所支援)
- 外国人受け入れ開始年度/2014年度

外国人の受け入れ状況

在留資格	送り出し国	受け入れ人数
EPA介護福祉士候補者	ベトナム	7人
在留資格「介護」(元EPA)	ベトナム	2人



技能実習生



フォリア・ウリャ・アウリアさん

所属 特別養護老人ホーム 寿光園

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N4
- 入職年:2020年4月
- 出身国:インドネシア
- 趣味:歌を歌うこと・バドミントン・料理
- 好きな食べ物:ラーメン

Q.来日した理由は?

日本は色々な文化や生活があり、とても安全できれいな国で、スキルアップするチャンスがあると思いました。

Q.日本に来て驚いたことは?

四季があること(梅雨はジメジメ、夏は暑く、冬は寒い)

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

高齢者はお父さんとお母さんのような感じがして、とても親密に感じます。将来のために、高齢者のことを勉強したかったからです。



Q.職場の印象は?

寿光園のスタッフはみんなやさしいです。いつもお互

いに助け合っています。互いに声掛けすることは大切なことです。

Q.帰国後・将来の夢は?

インドネシアの老人ホームは日本と違ってあまり環境が良くありません。明るくて綺麗な施設を建てて、日本で学んだ介護技術を生かして高齢者さんが安心して暮らせるようにしたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

東京に行ってみたいです。日本人の彼氏が欲しい(笑)

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人芸北福祉会

■ 私たちの介護への思い

入居者やそのご家族が介護サービスに求められるものは、専門的ケアを通じた自立支援。次に、入居者個々人の人格の尊厳を通じた日常生活の再現にあります。どんなに障害があろうとも常に寄り添い、共感を共有できる丁寧でやさしい介護スタイルを追い続けています。



■ 私たちの受け入れへの取組み

技能実習生を単なる介護従事者を補完するという立場から受け入れるのではなく、介護士としての育成過程において、私たちが共にスキルアップすることに主眼において体制づくりに努めています。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム寿光園
施設長 齋藤 正守さん

期待以上の技能が習得できています。その中でも、高齢者を元気づけるパフォーマンスや入所者の気持ちに共感する姿勢は、むしろ私たちが見習うべきものが多く、今後を期待しています。異国の地で3年間就労することは、大変なストレスがあるかと思いますが、プライベートでの余暇活動が地域の要件や感染症等で制約があり大変申し訳なく思っています。

社会福祉法人 芸北福祉会

広島県山県郡安芸太田町大字下筒賀821番地

- サービス種別/介護老人福祉施設
- 外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	4人



技能実習生



ゲン・ティ・フエさん

所属 特別養護老人ホーム あぶと健生苑

●在留資格:技能実習1号 ●対象制度:技能実習生 ●日本語能力レベル:N4 ●入職年:2019年
●出身国:ベトナム ●趣味:映画鑑賞 ●好きな食べ物:魚

Q.来日した理由は?

日本語で語学を学んで、介護の経験を積んで介護福祉士を取りたいと思いました。

Q.日本に来て驚いたことは?

来る前に得ていた情報より先進国でびっくりしました。夜は、静かでゆっくり出来ます。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

おじいちゃん、おばあちゃんのお世話をするのが楽しくて好きだからです。



Q.職場の印象は?

良い現場です。皆さんが親切に優しく丁寧に指導して下さい助かっています。

Q.帰国後・将来の夢は?

将来的にはベトナムに帰って日本語の先生になり色々日本で学んだことをしっかり教えていき、また、ベトナムの発展にも携わっていききたい。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

京都に行ってお寺を見たり観光をしてみたいです。また、東京にも一度は行ってみたい。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 健生会

私たちの介護への思い

「健やかに生きる喜びの館」「創造」を理念のもと入居者一人ひとりにしっかりと向き合い、「入居者様第一」を掲げ多職種連携で毎日毎日が穏やかで楽しく生活を送って頂ける施設を目指しています。



私たちの受け入れへの取組み

最初は正直なところ戸惑いましたが職員一人ひとりが理解を示してもらえるように全体会議等を開催して少しでもスムーズに受け入れが出来るようにしました。我々も、ベトナム語を習得してコミュニケーションを行っていききました。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホームあぶと健生苑
部長 山根 俊彦さん

2019年に入社され我々あぶと健生苑の一員となりました。日本に生まれ生活や仕事に対して非常に戸惑いを感じていたと思います。慣れない地で今は、コロナ渦で外出規制や色々な制限がある中ストレスもあったと思います。職場にも慣れて来られユニットの雰囲気もとても明るくなって入居者の方から「優しい」などのコメントを貰っています。

まだまだ、これから色々なハードルはあると思いますが一緒に乗り越えていきましょう。目標の介護福祉士目指して日々の生活や業務の両立を図りながら頑張っていきたいと思います。

社会福祉法人 健生会

広島県福山市沼隈町能登原字明神1436-1

■サービス種別/介護老人福祉施設

■外国人受入れ開始年度/2019年7月

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ベトナム	4人



技能実習生



ミン チー二 (チジン) さん

所属 特別養護老人ホーム なごみの郷

- 在留資格: 技能実習2号
- 対象制度: 技能実習生
- 日本語能力レベル: N3
- 入職年: 2018年11月
- 出身国: カンボジア
- 趣味: 読書、料理、音楽鑑賞、旅行
- 好きな食べ物: お好み焼き、焼き肉、うどん

Q. 来日した理由は?

日本はきれいな所で、桜の花がいっぱいあること、景色がきれい、紅葉もある、雪が降り、ゴミがなく、興味深いので一度見てみたかったからです。日本人は優しく、日本のことをもっと知りたいと思ったからです。

Q. 日本に来て驚いたことは?

すごく寒くて、どこもゴミがなくきれいで驚きました。それに日本人はルールを守るところや、決まった時間に電車が来ることにも。その中でも一番驚いたことは雪がたくさん積もってすごく綺麗だったことです。

Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

私は新しい経験が欲しく、介護は人を助けることもできる仕事だからです。また、たくさん日本語を使える仕事であり、給料もいいからです。



Q. 職場の印象は?

最初は仕事を始めるときわからない事ばかりだったが、皆さんのおかげで今働けています。職員さんが優しく、困ること、わからないことを教えてくれました。ご利用者にも優しくよく話し合うことがあり、心からあたたかくしてもらえてうれしかったです。

Q. 帰国後・将来の夢は?

助産師の仕事を続けながら、介護の仕事で得た知識、経験をカンボジアへシェアしたいです。N1、N2を取得しカンボジアへ日本語関係の仕事をしたいです。また、日本で経験したことと日本語をカンボジアでも活かしたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人正仁会

私たちの介護への思い

人生の最終章を迎えられている高齢者の方に「住み慣れた地域とともに、その人がその人らしく」をモットーに介護サービスを展開しています。施設や在宅の枠を超えた「愛情のあるケア」で、その人にとっての本来の我が家を超えた「心の我が家」と「心の家族」になれるよう努力しています。



私たちは介護・福祉のプロです。これからの時代、福祉分野のスキルだけを問う時代ではありません。人としての関わりを求める利用者様に対して、成熟した一人の人間として、また、専門職としてその人の尊厳を守りながら、そして地域への社会貢献も果たせる介護人財を目指しています。

私たちの受け入れへの取り組み

愛情に国の垣根はありません。それぞれの地域や国、言葉や文化、そして宗教や価値観など、みんな違います。でも、それを超越できるものは「心」の有り様です。人生の先輩方々を、人として守る。それは人としての研鑽そのものです。国を超えて外国の方たちと一緒に成長していきます。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホームなごみの郷
介護支援専門員 中村 静香さん

外国人技能実習生には日本人にはない芯の強さや頑張ることへの心構えを感じることがあります。それはいい意味で現任職員へ影響を与えますし、刺激にもなっていると思います。実習生によっては、日本人以上に気遣いもできるし、理解が早かったり、相手の気持ちを理解できたりするなど、優秀な方もいます。もちろん、日本人にはない様々な関わりを持たなければ解決できない問題や、思いもよらないトラブルも発生しますが、それらをトータルで考えても、私たちの研鑽になっています。是非、お互いに頑張って、未永くここで一緒に働きたいものです。

社会福祉法人 正仁会

広島県広島市安佐北区落合南町196-1

- サービス種別/特別養護老人ホーム、短期入所、ケアハウス、デイサービス、認知症対応型デイサービス、居宅介護支援、訪問介護、訪問看護、グループホーム、フードバンク など
- 外国人受入れ開始年度/2013年5月

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	2人
技能実習	カンボジア	2人



技能実習生



ゲン・ズイ・フォンさん

所属 特別養護老人ホーム くちた園

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N4
- 入職年:2020年
- 出身国:ベトナム
- 趣味:サッカー
- 好きな食べ物:刺身

Q.来日した理由は?

介護の勉強をして、将来、自分の両親のお世話をしたいです。

Q.日本に来て驚いたことは?

町中が静かでトイレの便座が温かったことです。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

来日した理由と同じです。



Q.職場の印象は?

一緒に働く職員みんな優しいです。方言でしゃべられると理解ができずに話せない時があります。

Q.帰国後・将来の夢は?

帰国後は、介護を行う仕事に就いてもっとレベルを上げたいです。また、指導できるようになりたいです。

20年後、母国ベトナムに介護施設ができれば施設長になりたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

日本中の有名な観光地に行きたい。N2試験に合格する。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 信々会

■ 私たちの介護への思い

私たちが日本で行っている介護は、介護保険制度から20年経過しています。この20年日本の介護は自立(自律)支援を大切に大きく進歩していきました。介護保険の歴史はまだ浅いものの、急速に進んでいく高齢化時代の中で重要な役割を担っています。外国人技能実習生を受け入れ、日本式介護をアジア諸国に技能移転することで、より、日本の介護は発展していくと感じています。日本の介護は技術も大切にしていますが、「心」を込めた関わりが特徴です。相手の立場を考え、その人らしい生活を過ごして頂けるよう支援を行っています。介護が必要な方の気持ちを汲んで支援を行える介護を日本式介護として技能移転していきたいと考えています。



■ 私たちの受け入れへの取組み

技能実習生の受け入れはすべてのことが初めての体験でした。スタッフ一同まずは日本の環境や人になれることを重要視していきました。現在は入職2か月が経ち、実習生の最初の目標である初級試験とN3試験の合格を目指して頑張っています。ひとつずつ分かりやすく丁寧に伝わるよう接しています。学習が進むように、気持ちが前向きになるよう大切に関わっていきます。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホームくちた園
ユニットリーダー 大畑 友子さん

入職された日からユニットの雰囲気にもすぐに馴染み、職員と冗談を言ったりされています。言葉の習得も思っている以上に早く、漢字も書いて見せるとすぐに書くことができます。仕事も覚えが早く、毎日とても一生懸命にされ、やる気が見えます。入居者様にも優しく微笑み、明るい笑顔を職員にも見せてくれます。これからたくさんのごことを学び、学習していけるようにみんなで支えていくので一緒に頑張りましょう。

社会福祉法人 信々会

広島県広島市安佐北区口田南一丁目9番8号

- サービス種別/介護老人福祉施設
- 外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ベトナム	2人



技能実習生



ピアーゴク オンニチャーさん

所属 特別養護老人ホーム 楽生苑

- 在留資格: 技能実習2号
- 対象制度: 技能実習生
- 日本語能力レベル: N2
- 入職年: 2018年
- 出身国: タイ
- 趣味: 日本のドラマを観ること、漫画を読むこと。ゲームも大好き。
- 好きな食べ物: 焼肉

Q. 来日した理由は?

介護を学びたい気持ちがあったからです。なかでも、日本の介護が良いと聞いていい経験が出来ると思い、日本を選びました。

Q. 日本に来て驚いたことは?

体育館や病院の入口、トイレなど、色々な所でスリッパなどに履き替えることです。また、女性も男性も眉毛や手などの色々な所まで手入れをしていることにも驚きました。

Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

友達から介護について聞いていくうちに、自分も興味を持ったためです。介護は、病院や子ども分野など様々な仕事があり、介護職員も不足している為、仕事がなくなるのではないと思ったからです。



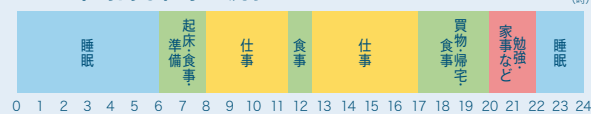
Q. 職場の印象は?

とても優しいです。いつでも日本や介護の事について教えてくれます。プライベートでも、花見や焼肉などに連れて行ってくれて、日本の文化などの色々なことも教えてくれます。また、建物も広くてキレイです。

Q. 帰国後・将来の夢は?

介護を学んで機能訓練について興味をもったので、リハビリについてももっと学びたいです。帰国後は、日本で学んだことを活かして介護していきたいです。いつかは、自分で介護の施設をつくりたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 新生福祉会

私たちの介護への思い

「家族のように」毎日を過ごす。「できることは自分でしたい」加齢や特病によりうまくいなくなる中で、「今までと変わらない生活がしたい」「自分のことは自分でしたい」そんな思いに応え、可能な限り自分でできることを支えたい。施設へ入所され、安心して介護が受けられるよう、誰かが側にいることで、誰かに話を聞いてもらえるだけで安心して生活ができる。「ここに来て良かった」「あなたがいてくれて良かった」そんな思いが通い合う介護を目指して毎日を笑顔で頑張っています。



私たちの受け入れへの取組み

「日本語がどこまでできるんだろう」そんな不安も抱えながらも職員が温かく実習生を受け入れ、指導計画を立て、実習生が分かりやすいように介護実習資料を作成する等、日本での実習や生活に早く慣れるようサポートを行っています。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 楽生苑
介護総括主任 大西 真紀さん

国や文化の違いはあるけれど、「介護」を通して学び合うことは私たち日本人職員にとっても同じだと思います。最初はお互いが拙いやり取りではありましたが、日にちが経つにつれどんどん成長する姿と、前向きな姿勢に見ている私がワクワクするほどです。入所者様にも人気があり、私たちの思っている「あなたが居てくれて良かった」が入所者様だけでなく介護職員もそう思います。いつもピュアな笑顔で、何事にも真剣に取り組み、他の職員にも負けないくらいの介護技術と笑顔ができる職員になりましたね。合言葉は「焼肉!」。一緒に仕事の後の焼肉を楽しみにしましょう!

社会福祉法人 新生福祉会

広島県尾道市瀬戸田町林1288番地6

- サービス種別/介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設
- 外国人受入れ開始年度/2018年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	タイ	3人
技能実習	インドネシア	7人
技能実習	ベトナム	2人
特定技能	インドネシア	2人



技能実習生



王麗晶 (オウ レイショウ) さん 

所属 株式会社誠和 きららラポール尾道

●在留資格: 技能実習1号 ●対象制度: 技能実習生 ●日本語能力レベル: N2 ●入職年: 2020年1月9日
●出身国: 中国 ●趣味: 魚釣り ●好きな食べ物: 刺身・焼肉

Q. 来日した理由は?

日本の介護知識や技術など進んでいます。中国は高齢化が深刻化している国として介護の需要もどんどん増えてきていますので日本で介護技術を学びたいと思いました。

Q. 日本に来て驚いたことは?

日本のマナー文化には驚きました。町に散歩とか仕事の途中とか知らない人でも「おはよう」「いってらっしゃい」など挨拶してくれるので笑顔と良い気持ちで1日が始められます。感動しました。



Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

今までずっと介護の仕事が大好きですが、お年寄りの人と一緒に喋っている時に親しみを感じます。そして、現在中国高齢化の状況も大変ですが、両親もだんだん歳をとってきて、家族の面倒を

見る以外に自分の勉強した専門知識でもっと多くの人を助けたいと思います。

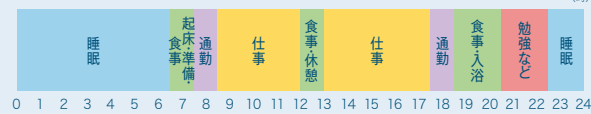
Q. 職場の印象は?

立派な建物やきれいな仕事の環境はびっくりしました。職員さんもすごく優しいですから幸せだと思います。

Q. 帰国後・将来の夢は?

出来れば、自分の小さい施設を作りたいです。もちろんこれは将来の夢だけです。二年後、帰国してから介護の仕事を続けていきたいです。日本で学んだ介護知識や技術などを広げて大勢の人を助けたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



株式会社 誠和

■ 私たちの介護への思い

きららグループは、すべての職員が向上心のある介護のプロであり、それを支える革新的な経営をしています。多様で上質なサービスと施設により、一人ひとりにあったケアを提供することで、ご利用者様が自分らしく暮らし、ご家族さま共々、前向きな気持ちになることを目指します。



きららグループは元気に明るく、かつ尊敬を持ってご利用者さまとご家族さまに接することで、両者さまの新しい絆を創る架け橋になります。

それが私たちの使命であり、喜びと誇りでもあります。

■ 私たちの受け入れへの取組み

誠和では令和2年1月に中国から初めての技能実習生を4名迎えました。入社してすぐに新型コロナウイルスが流行したため、予定していた社員との交流行事もほとんど中止になり、実習生のみなさんも不安だったと思います。そんな中でも、日々実習生とのコミュニケーションを深めながら介護技術の修得と日本語の上達を目指して、社員一丸で支援しています。

職場の上司よりコメント

株式会社 誠和 きららラポール尾道
介護主任 箱田 由子さん

王さんとの出会いは、今から約1年9か月前の中国で行われた面接でした。第一印象はとてもハツラツとされており、受け答えもはっきりしていて一番は笑顔がチャーミングだと感じました。それから約1年経ち、他3名と一緒に入社され、まずは職場の人とのコミュニケーションから始めていきました。

王さんは、N2の資格を持っていますが、やはり会話の部分はとても苦労していました。それでも職員の配慮もあり、今ではほぼ問題なくコミュニケーションがとれています。介護技術に関してとても意欲的で今現在では、早出・遅出も一人で出来ています。

今後の課題は、夜勤まで出来るように指導を行い、3年間で本人の希望である介護福祉士の資格が取れるように職員も協力していきたいと思っています。

株式会社 誠和

広島県尾道市新浜一丁目14-11

■サービス種別/特定施設入居者生活介護、サービス付き高齢者向け住宅、認知症対応型共同生活介護、短期入所生活介護、居宅介護支援、訪問介護、訪問看護、通所介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護

■外国人受入れ開始年度/2020年1月

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	中国	4人



技能実習生



デウィ・ハンダヤニさん

所属 特別養護老人ホーム 府中静和寮 よつば館

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3相当
- 入職年:2019年
- 出身国:インドネシア
- 趣味:音楽を聴くこと
- 好きな食べ物:揚げ物

Q.来日した理由は?

日本で介護の仕事をしたいからです。

Q.日本に来て驚いたことは?

府中市の方言というか、備後弁が面白いと思います。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

日本の給料はよくて、家族の為に介護の仕事を選びました。



Q.職場の印象は?

職員は優しく、いろいろなことを教えてくださいなので嬉しいです。利用者様が笑顔でありがとうと言ってくださると嬉しいです。

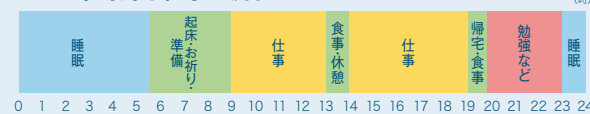
Q.帰国後・将来の夢は?

介護の仕事をもっと勉強して、介護福祉士の資格を取って、日本の介護制度を勉強し、しばらくは、日本に家族を呼んで、働きながら一緒に暮らしたいと思います。そののち、インドネシアに帰ったら、出来ることなら、勉強した日本の介護制度や施設の仕組みを活かして、自分が理想とする介護施設を作りたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

日本で家族と一緒に暮らしたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人静和会

私たちの介護への思い

高齢者の介護は世界共通の責務であり、先進国でいち早く超高齢化を迎えた日本が、介護の制度や技術において、先を進んでいる状況です。



今後、他の国、特にアジアの国々でも日本と同じような人口の状況がおこり、高齢者介護が必要な時代になったとき、今の日本の介護技術や制度を学んで、祖国に帰った実習生が、各々の国での介護の中心的な役割を担ってもらえばと思います。

私たちの受け入れへの取組み

まず、EPAから始まりました。当初は毎年、配属出来ていましたが、ここ数年は、まったく私たちの地方の田舎の施設には来ていただけなくなりました。

その後技能実習を中心として、今現在インドネシアから一人実習いただいております、まもなくもう一人配属の予定です。

職場の上司よりコメント

府中静和寮よつば館
ユニットリーダー 豊田 陽子さん

過去に日本で1年半の生活経験があるので、日本語のヒアリングとリスニングについては、非常に優秀です。また他の職員や利用者に対しても非常にフレンドリーで、優しく人気も高いです。

私どもの施設に、これ程の優秀な実習生が来ていただいたことを嬉しく思います。家族と別れて日本に来て、また、現在のコロナ禍で本国に一時帰国することもままならず、大変寂しい想いをされていると思いますが、そういう中でも、明るく仕事に打ち込まれている姿は、素晴らしいです。これから、日本語の文法力をつけて、N2および介護福祉士の資格取得と一緒に取り組みましょう。

社会福祉法人 静和会

- 広島県府中市土生町1636番地1
- サービス種別/地域密着型介護老人福祉施設
- 外国人受入れ開始年度/2015年度



外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
EPA	ベトナム	2人
技能実習	インドネシア	1人

技能実習生



ディタ・ドゥイ・チャーヤニさん

所属 特別養護老人ホーム サンライズ大池

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2020年
- 出身国:インドネシア
- 趣味:バレーボール、日本のアニメ鑑賞
- 好きな食べ物:ルンダン(インドネシアのカレー)、唐辛子スープやラーメン

Q.来日した理由は?

知り合いの日本人がたいへん優しく、日本で働きたかったからです。

Q.日本に来て驚いたことは?

4月に来日した時、とても寒くて驚きました。インドネシアでのゴミの分別は、可燃物／不燃物の2種類ですが、日本はたくさんの種類に分別しなければならないので驚きました。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

私には祖父がいますし、助産師と介護の仕事は関係が深いと考えたからです。



Q.職場の印象は?

はじめて職場に来る前は不安だったが、皆さんから歓迎してもらい、やさしかったことが印象的です。指導員だけでなく、皆さんに指導していただき、またお祈りもできますので、とても感謝しています。

Q.帰国後・将来の夢は?

帰国せずにずっと日本で働きたいと思っています。日本は生活が便利で、とても安全だからです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

京都、富士山、東京へ行って、日本の文化に触れてみたいのです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 泰清会

私たちの介護への思い

「私たち泰清会は、地域の人々の安心と、心豊かな社会の実現に貢献します」の法人理念のもと、約20年にわたり広島県三原市を主に、介護課題に取り組んでいます。



人生100年時代や老々介護、8050問題など、社会問題として提議されている多くのキーワードを考える時、共通課題として「介護」は避けては通れません。今後ますます多様化する地域生活において、安心して暮らし続けるため、これまで培ってきた経験を活かし、「利用しやすさ・暮らしやすさ・働きやすさ」を軸にした、信頼される介護サービスを提供してまいります。

私たちの受け入れへの取り組み

入社～5ヶ月間、事業所独自の技能実習生育成プログラム「100のステップ」を基に、介護の基本を指導しています。「100のステップ」は、入国後講習で学ぶ介護テキストを活用し、一貫性ある指導に心掛けています。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホームサンライズ大池
施設長 河野 芳満さん

インドネシアより来日した3名は、2020年4月から、特別養護老人ホームの介護職員として勤務しています。入社から約1ヶ月間は、仕事を覚えるプラス日本での生活に慣れること、また意思伝達の難しさから、ストレスも重なり強く疲労度が高まっている印象でした。特にコロナ禍の影響により、休日に出掛けることが難しいことは、よりストレスが高まる一因だったと思います。

その後(3ヶ月後頃より)生活環境にも慣れ、生活リズムが日常化していくと共に、表情も和らげられました。現在は、利用者・職員の名前も覚え、介護業務の基礎も身に付けてきました。

生活習慣や日本語習得・介護技術習得と、慣れない生活の中でも、笑顔を絶やさず、真面目に覚えていく姿勢には大変頼もしく又嬉しく感じております。



社会福祉法人 泰清会

広島県三原市港町一丁目3番22号

■サービス種別/介護老人福祉施設

■外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	10人

技能実習生



パンパマー スナンターさん

所属 特別養護老人ホーム 瀬戸内園

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2019年
- 出身国:タイ
- 趣味:日本のアニメ鑑賞
- 好きな食べ物:広島風お好み焼き

Q.来日した理由は?

日本の文化や四季など好きなことが多いので日本で仕事をしながら生活をしたいと思いました。

Q.日本に来て驚いたことは?

日本では高齢者がひとりで道路を歩いたり自分で買物に行っている姿に驚きました。タイではひとりで歩いている人はあまりいませんでした。



Q.介護の仕事を選んだ理由は?

私は高校生の時から介護の仕事に興味がありました。私にとって介護の仕事は今後活かせる利点があるので続けて勉強したいです。

Q.職場の印象は?

施設は山と海が近く自然環境がとても良いです。職員さんが優しくいつも私に話しかけてくれるので楽しいです。

Q.帰国後・将来の夢は?

介護福祉士としてタイで働きたいです。介護の勉強には日本語を理解することも大切なので日本語の勉強も一生懸命頑張ります。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

日本全国の有名な観光地を旅行したいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 的場会

■ 私たちの介護への思い

的場会のある竹原市は高齢化率が4割を超え今後も上昇傾向があります。安全な介護を提供し安心して生活していただくため、職員は計画的に研修を行いサービスの質の確保に努めています。外国人、技能実習生に対しても同じで基本的な事がきちんとできるように意識づけを行い毎月評価も行っています。どのような時代が来てもご利用者が安心して生活ができるよう、その方が必要とするサービスが受けられ、住み慣れた地域の人々の中で暮らせる支援をまいります。



■ 私たちの受け入れへの取組み

介護の仕事について専用のテキストを使用し、分かりやすく理解できるまで指導します。ご利用者やご家族にも外国人受け入れの説明を行いご理解いただいています。生活に必要な住居、家電等の準備を行い、市内を案内して交通機関やスーパーなどの利用方法も一緒に回り支援しています。地域行事にも一緒に参加しています。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 瀬戸内園
副主任ケアワーカー 新開 奈美さん

彼女は初めて会ったときから日本語が上手で明るい印象でした。職員やご利用者への溶け込みも早く計画通りに仕事も習得できました。新しい仕事を覚えたり日本語の勉強をしながらの生活は慣れるまで大変だったと思います。努力して必要な技術を身に付けたことによりご利用者様、職員にとっても必要な存在になっています。この1年体調を崩すことなくここまでキャリアを積んだことを自信にしてこれからも頑張ってください。外国人職員が入社した時に最初の大変さなど一番理解が出来ると思うのでアドバイスをしたり人を思いやれる先輩になって欲しいです。

社会福祉法人 的場会

広島県竹原市港町4丁目5番1号

■サービス種別/介護老人福祉施設

■外国人受入れ開始年度/2019年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	タイ	3人



留学生



グエン ティ チャムさん

所属 特別養護老人ホーム でじま・くにくさ

- 在留資格:在留資格「留学」
- 対象制度:外国人留学生
- 日本語能力レベル:N2
- 入職予定日:2021年4月1日採用
- 出身国:ベトナム
- 趣味:本を読むこと
- 好きな食べ物:ラーメン

Q.来日した理由は?

高校生の時、ドラえもんやコナンなどのマンガをよく読んだので日本の文化について興味があるので日本へ留学に行くことにしました。

Q.日本に来て驚いたことは?

お年寄りの方も車の運転ができること。ベトナムのお年寄りの方は健康の影響のせいで運転することがあまりないが、日本のお年寄りの方はすごく元気で、まだ運転できる人が多くてすごくびっくりしました。



Q.介護の仕事を 選んだ理由は?

将来、おばあさんと両親に上手に介護できるため、介護の技術について勉強したいと思ったからです。

Q.職場の印象は?

仕事で利用者さんとコミュニケーションができるし、他の職員さんと交流ができるので、仕事が大変でも楽しくて、いろいろなことが勉強になると思います。

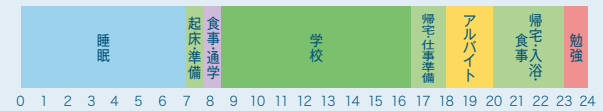
Q.帰国後・将来の夢は?

将来、日本で勉強した技術や積んだ経験をベトナムの高齢者に楽しいや安全な生活を送りたいと思います。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

日本にいる間に日本の文化や習慣を体験したい。また、介護の経験や知識をたくさん身につけていい介護福祉士になりたい。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人あと会

■ 私たちの介護への思い

あと会グループは、平成5年に開設した特別養護老人ホームくにくさ開院後、現在では広島市内4つの地域に8つの拠点を構え、特養、老健、GHをはじめとした様々な介護サービスを提供しております。「やすらぎ」「よろこび」「ゆたかさ」を法人理念として掲げ、地域のみなさまに「あと会で良かった」と思ってもらえるようなブランドを作っていこうと職員一丸となって様々な改革に取り組んでいます。



■ 私たちの受け入れへの取組み

あと会の外国人人材活用の目指すべきゴールは、「在留資格介護の資格を持つベトナムのコア人材が、ベトナムの技能実習生や特定技能実習生を育成して、受け入れた全員を現場が任せられる人材に育てる。」ということです。

人材確保は、今後数十年にわたって取り組まなくてはならない大きな経営課題です。中長期的な育成が必要だと考えております。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホームでじま・くにくさ
介護主任 伊達 貴洋さん

当初2人を迎えるにあたって「働けるようにできるだろうか」と不安な面がありました。しかし2人はとても素直で努力家である事が分かり、不安はすぐなくなりました。

専門学校1年の初回実習は当施設で行いました。実習日誌の「日本語」文章の記録にとっても苦戦していました。当時実習担当だった私は、他の実習生と変わりなく指導(アドバイス)をしていましたが2人は素直に受け入れ、わかりやすい文章を記録できるように実習時間外でも多くの時間をかけて頑張っていた姿がとても印象的です。また2人は物事に対する丁寧な姿勢や態度で関わると利用者、職員からの信頼も厚く施設にとっすで大きな戦力になっていきます。そんな頑張る2人からは私もたくさんの事を学ばせて頂いています。

社会福祉法人 あと会

広島県広島市南区出島一丁目18-17
■サービス種別/特養(高齢者施設)
■外国人受入れ開始年度/2019年4月



外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
留学	ベトナム	4人



アゴイーアゴイ エリカさん

所属 特別養護老人ホーム 宗越園

- 在留資格:特定活動 ●対象制度:EPA「介護」 ●日本語能力レベル:N3相当 ●入職年:2019年
- 出身国:フィリピン ●趣味:写真撮影、音楽鑑賞 ●好きな食べ物:お菓子・ピザ・ラーメン

Q.来日した理由は？

自立した生活を送りたいと考えたと共に、以前から海外で働きたいと思っていたので安定した労働環境の日本で働きたいと思った。

Q.日本に来て驚いたことは？

治安が良く、きれいな環境です。自動販売機やコンビニがたくさんあり便利です。
日本人の方々は礼儀正しくいつも時間を大切にしている、仕事や約束に遅れない事に私は感心しています。電車も時間通りに来ます。

Q.介護の仕事を選んだ理由は？

世界は高齢化しています。日本だけでなく世界の国々で介護が必要となるため私は介護福祉士を取得しその役に立ちたいと考えています。利用者さんとの関りで「ありがとう」と声をかけてもらいやりがいを感じています。



Q.職場の印象は？

上司や同僚は親切で親しみやすく、仕事中に質問があるときはいつも助けてくれます。彼らは私が勉強して働くことができるようにサポートしてくれます。

Q.帰国後・将来の夢は？

将来は結婚し家族をもって、自分のビジネスを立てたいと思います。日本で学んだ技術を生かして世界の高齢化に対応したいと思います。

Q.帰国までに日本でしたいことは？

フィリピンでは雪が全く降らないので、雪遊びをしてみたいです。雪だるまをつくったり、スキーをしてみたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 宗越福祉会

■ 私たちの介護への思い

法人設立から36年が経過し地域に貢献し、愛され、信頼される施設を目指し社会福祉法人だからこそできる地域とのつながりを強化していきます。

そして施設をご利用される皆様には宗越福祉会で良かったと思っただけのよう職員一同サービスを提供させていただきます。

これからは、高齢者だけでなく、地域に起こる社会課題や福祉サービスが適用されず生活を営むのに苦慮されている方などへの対応を強化していきます。



■ 私たちの受け入れへの取組み

少子高齢化が進むなか多様性のある職場環境を整える事で介護人材不足の解消を目指し、EPA、技能実習生、留学生の受け入れへ積極的に取り組んでいます。

最近ではe-ラーニングを取り入れ、学びやすい環境を整えています。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム宗越園
事業主任 友田 一史さん

いつも笑顔で「おはようございます」の挨拶から始まり、ご利用者様に元気を与えてくれる存在です。勉強・業務に覚えることが多くありますが、忙しい中でも課題の提出を確実にし、スケジュール管理もしっかり行えています。自主的に日本語の学習にも取り組む姿勢や業務においても優先順位を考えながら、またチームワークも意識した考えを持って行っているので行動に移せているなど評価しています。利用者に対しては、以前は声が小さく早口になってしまったこともありましたが、時々伝わらないことがあれば、私をはじめ周囲の職員にフォローを依頼し、また業務などで分からないことがあれば教えてくださいと理解と納得できるまで自ら確認をしっかりと行っているのでも今後も継続して頑張ってください。

社会福祉法人 宗越福祉会

- 広島県竹原市吉名町793番地
- サービス種別/介護老人福祉施設
- 外国人受入れ開始年度/2017年

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
EPA「介護」	フィリピン	3人
介護	フィリピン	1人



在留資格「介護」



ドティフエン チャンさん

所属 介護付有料老人ホーム メリィハウス八千代

- 在留資格:「介護」
- 対象制度:外国人留学生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2019年4月17日
- 出身国:ベトナム
- 趣味:料理
- 好きな食べ物:寿司、刺身

Q.来日した理由は？

大学生の時、学校に日本の高齢者の介護をする仕事を紹介してもらいました。モダンでプロな作業環境は大好きです。さらに新しい言語を学び、新しい文化を学びたかったので、日本を選びました。

Q.日本に来て驚いたことは？

ベトナムと比べて静かなところと、車が多くてバイクが少ないことに驚きました。また、日本人は時間厳守なところに驚きました。日本に来た初日に時差で授業に遅れました。そのとき私は先生から時間厳守について教わりました。

Q.介護の仕事を選んだ理由は？

看護大学で助産師の勉強をしていました。そのときに日本の高齢者のお世話をする仕事を紹介していただき、日本で介護の仕事、日本の言語文化を学びたいと思いました。



Q.職場の印象は？

今の職場は私が最初の外国人ではありませんが、最初のベトナム人です。先輩職員にいろんなことを考えていただき、ご入居者様とも楽しく過ごせています。仕事から日本の話までみんなとても熱心に教えてくれます。心から感謝しています。

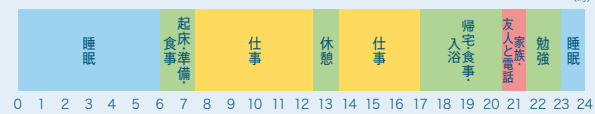
Q.帰国後・将来の夢は？

日本で学んだ介護をベトナムに帰国しても実践し、自分で施設を作って、高齢者の方の立場を考え、思いやる気持ちを忘れずに楽しく過ごしたいと思っています。

Q.帰国までに日本でしたいことは？

介護福祉士の資格を取得したいです。日本で介護の仕事頑張っているの、その証を資格という形で残したいと思っています。

一日の平均的な仕事の流れ



富士メディカル株式会社

私たちの介護への思い

私たちはご入居者を人生の大先輩として大切にいたします。明るく楽しくお過ごしいただくためにあらゆる配慮をし、スタッフ一人一人がそのお手伝いをさせていただきますと考えております。また、私たちは急増する健康へのリスクのある高齢者の孤立化や介護を取り巻く社会的環境に対して、いかにおもてなしの心を持って支援させていただけるかをテーマのひとつとしています。このテーマに取り組み直面する問題解決のため、ご入居者保護を第一に、建物に各種サービスや付加価値を持たせ、適材適所に人員を配置し、ご入居者の皆様が心身共に充実した明るい生活を送ることができるような各種サービスの提供を目指しています。



私たちの受け入れへの取り組み

介護施設の雰囲気慣れていただくために、介護福祉士養成校の在学中からアルバイトという形でメリィハウス八千代に来ていただきました。最初は食事の準備・片付け、環境整備といった業務負担の少ない仕事から始めていただき、養成校の授業の進み具合に応じて、先輩スタッフが一緒に就いてオムツ交換や食事介助などの介護を実践していきました。

職場の上司よりコメント

介護付有料老人ホーム メリィハウス八千代
介護主任 寺岡 浩平さん

文化の違い、日本語での会話や文字を書くこと、申し送りノートの内容を読んで理解することなど、介護の仕事を感じる前にたくさん試練を乗り越える必要がありました。また、異国の地で働くという精神的なストレスも大いに感じていたのではないかと思います。そのような中でも、チャンさんはいつも元気に出勤され、大きな声で挨拶して下さるので、私たちがの方がいつも元気をもらっています。チャンさんの周りにいる人たちは自然と笑顔になり、明るい職場環境をもたらしてくれます。どんな仕事に対しても積極的に学ぶ姿勢があり、どんどん成長していく姿がみられますので、この先素晴らしい介護士になってくれると期待しています。

富士メディカル株式会社

広島県安芸高田市八千代町勝田459番地
■サービス種別/特定施設入居者生活介護
■外国人受入れ開始年度/2013年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
介護	ベトナム	4人
永住権	フィリピン	6人



在留資格「介護」



タクワン ヒエンさん

所属 老人保健施設せのがわ

- 在留資格:「介護」
- 対象制度:外国人留学生
- 日本語能力レベル:N2
- 入職年:2018年3月30日
- 出身国:ベトナム
- 趣味:サッカー、ゲーム
- 好きな食べ物:焼肉

Q.来日した理由は?

「日本はいい国、高度技術がある国」「日本人は真面目」と沢山聞かれました。日本に行って日本の技術と日本人の徳性を学びたいと思いました。それで日本に留学することを決めました。

Q.日本に来て驚いたことは?

冬は寒すぎる。日本に来て初めて雪を見ました。雪はきれいですが、寒さは今でも慣れません。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

友人からのアドバイスで初めて「介護」という言葉を聞きました。法人と専門学校の面接で自分の祖母を思い出しました。介護を学んだら祖母と将来年をとった両親のお世話ができれば嬉しいと思ったからです。



Q.職場の印象は?

職員と利用者の仲が良く、家族だと感じます。わからないことがある時に職員も利用者も優しく教えてくれます。毎日笑顔で過ごすことはいいと思います。

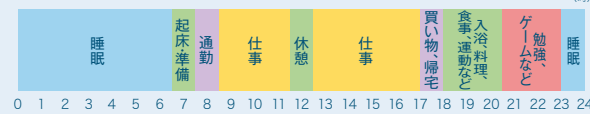
Q.帰国後・将来の夢は?

いつ帰国するのかまだ考えていません。介護福祉士として長期の就労がしたいです。介護の知識を身につけて施設での経験を積んで介護実習指導者になりたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

仕事をしながら出来るだけ日本の有名な観光地を観光したいです。

一日の平均的な仕事の流れ



医療法人社団長寿会

私たちの介護への思い

生きているだけの「長命」ではなく、安心して自分らしい生活を自立していけるような「長寿」の実現を支援します。

～住み慣れた地域で自分らしい生活を～ ご利用者様の思いを尊重し、質の高いサービスで日々の暮らしを支援します。



私たちの受け入れへの取組み

「孤立させない」取組みとして、メンター制度を活用し職場や日常生活のルールを丁寧にひとつずつ教えたり、一人で悩むことの無いよう気軽に相談できる体制を築いています。家庭菜園や法人内のクラブ活動への参加を促し、触れ合い・コミュニケーションの場を多く設けています。

職場はもちろんのこと、時には宿舎での様子や生活ぶりも気遣うよう配慮しています。

職場の上司よりコメント

老人保健施設せのがわ
介護主任 宮崎 綾子さん

日本へ来て慣れない生活を送りながら、仕事と学業を両立させ介護福祉士の資格を取得しました。常に前向きであり、何事に対しても一生懸命に取り組む姿勢がみられ、日本語や漢字も問題なく使っており、ただただ感心するばかりです。誰に対してもやさしい笑顔と声かけができ、不満を口にする入所者様もいません。介護技術もしっかり勉強されており安心して任せられます。現在は入所者様の担当を持ち、ケアプラン等も積極的に行っています。これからも新しい事にチャレンジして、色々な事を吸収し、自分の意見等もしっかり発言できるようになり、共に成長出来たら良いと思っています。

医療法人社団長寿会

- サービス種別/介護老人保健施設
 - 外国人受入れ開始年度/2018年
- 外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
介護	ベトナム	6人
留学	ベトナム	4人
特定活動	フィリピン	1人



技能実習生



ファム ティ アイ レーさん

所属 単独型ショートステイまほろばの里沖美

- 在留資格: 技能実習2号
- 対象制度: 技能実習生
- 日本語能力レベル: N3
- 入職年: 2020年
- 出身国: ベトナム
- 趣味: 植樹、家族と過ごすこと
- 好きな食べ物: フォー、ビーフン、うどん

Q. 来日した理由は?

介護技術が発達している日本で、介護の勉強をしたいと強く感じ来日しました。

Q. 日本に来て驚いたことは?

道が綺麗で雑音がありません。冬で寒くても小学生が半ズボンを履いているのを見て驚きました。寒さを防ぐ為、どうやって体を暖かくしているのかとても気になりました。



Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

前職はベトナムで看護師として楽しく働いていました。今の介護の仕事では、ご利用者様と会話をしながら昔のお話をして下さるのが好きです。嬉しさや喜びを感じることが出来る介護を選びました。

Q. 職場の印象は?

職場の皆さんはすごく親切です。日本の生活と仕事に早く慣れるように皆さんに教えていただいています。

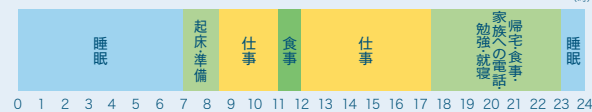
Q. 帰国後・将来の夢は?

今は、母国に帰ることを考えていません。仕事が楽しく出来て、もっと日本語が上手になりたいと考えています。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

ご利用者様と職場のみんなと楽しい記念を沢山作って、色々な所へ行って、日本料理を全部食べたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人まほろばの里沖美

私たちの介護への思い

常に相手を思いやりを持って接する姿勢を大切に、利用者様が何の支援が必要なのか、私たちが何が出来るのか、思いに応えられるには何をすべきなのかを常に考えて接しています。

私たちの受け入れへの取組み

実習生の皆さんが住みやすい環境、働きやすい環境づくりを目指して丁寧な支援を行っています。



職場の上司よりコメント

単独型ショートステイまほろばの里沖美
責任者 内藤 美由紀さん

初めてベトナムからの介護技能実習生の受け入れを行いました。日本語の上達も早く会話をしたり読み書きも熱心に勉強されコミュニケーションがスムーズにとれています。利用者様からも人気で大変喜んでおられます。まじめで素直な姿勢に私たちが見習わなければいけない点も多くあります。

社会福祉法人 まほろばの里沖美

広島県江田島市沖美町岡大王2332-2

- サービス種別 / 高齢者介護
- 外国人受け入れ開始年度 / 2020年度

外国人の受け入れ状況

在留資格	送り出し国	受け入れ人数
技能実習	ベトナム	2人



技能実習生



チャン・ティン・フェさん

所属 特別養護老人ホーム 誠心園

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2021年2月26日
- 出身国:ベトナム
- 趣味:歌をうたう
- 好きな食べ物:フライドチキン

Q.来日した理由は?

将来のために、日本の介護を学び、仕事をしたい。日本が良い国だとの情報がある時にテレビで知ったため。

Q.日本に来て驚いたことは?

日本人は時間に正確で、交通機関に全く遅れない。道路が整備されていて、とても綺麗。

Q.介護の仕事を 選んだ理由は?

高齢者の方のお世話をすることが大好きだったので、介護の仕事をしました。



Q.職場の印象は?

職員の方が、皆熱心に教えてくれ、手伝ってくれた。分からないことがあったら、詳しく説明してくれるので、安心して働くことができる。

Q.帰国後・将来の夢は?

チャンスがあれば、また日本に帰ってきたい。そして日本で老人ホームで働きたい。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

色々な場所へ旅行に行きたい。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 誠心福祉会

私たちの介護への思い

誠心園の理念「あたたかさややさしさをもって支援します」を、すべての利用者に対して実践できるように、サービスを提供しています。



最後まで自分でできることを支援する自立支援の視点をもって対応しています。地域とのつながりを大切に、地域の中での一つの社会資源として、何が必要とされているかを時代に即して考え、柔軟に取り組もうとしています。在宅生活から施設まで、そのステージごとに合わせたサービスを提供し、シームレスな支援を行うことができる体制を構築しています。

私たちの受け入れへの取り組み

技能実習生の受け入れに興味を持ち、多くの監理団体のお話を伺いましたが、介護の知識がない方が多く、それなら専門職で対応できるようにと監理団体ひろしまユニケア事業協同組合を設立しました。信頼できる送り出し機関により、実習生の受け入れを行い、法人にとっても、実習生にとっても、win-winとなるように取り組んでいます。しっかりと正しい技術を学んでもらえるように、職員一丸となって育成に取り組みたいです。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 誠心園
生活相談員 山下 智春さん

ベトナムから日本と全く違う環境の中、実習先に誠心園を選んでくれました。言葉も通じず、不安でいっぱいだったと思いますが、自分から職員、利用者様へ声をかけ、打ち解けようと一生懸命がんばっている姿がとても印象に残っています。日々、日本語の勉強と介護技術を学び、今では方言を交えて会話もできます。努力の賜物だと感じています。入社当初から笑顔を決やらず、前向きな姿が他の職員へもとてもよい刺激になっており、当施設にはなくてはならない職員に育ってくれています。

社会福祉法人 誠心福祉会

広島県江田島市江田島町宮ノ原三丁目20-1
■サービス種別/介護老人福祉施設
■外国人受入れ開始年度/2021年度



外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ベトナム	1名

技能実習生



レ・ホアン・ミー・ハンさん



所属 大野浦病院

- 在留資格:技能実習2号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N2
- 入職年:2020年
- 出身国:ベトナム
- 趣味:アニメ、旅行
- 好きな食べ物:チョコレート、春巻き、ジャックフルーツ

Q.来日した理由は?

日本語が好きで上手になりたかったからです。ベトナムで看護の勉強をしていたので、日本で介護をしたいと思いました。

Q.日本に来て驚いたことは?

ベトナムでは食事を屋台で買いますが、日本ではスーパーでお惣菜を買って食べるので、電子レンジをたくさん使います。また、ベトナムで勉強した日本語より、日本人は話すスピードが速く、発音が違うことです。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

人とコミュニケーションをとる仕事があったからです。そして、介護の仕事は話す機会が多いので、日本語が上手になるからです。



Q.職場の印象は?

皆さん優しく、介護機器も進んでいます。患者さんを介護するとき、安全に、そして患者さんとよく話をして気持ちを大切にしていることが素晴らしいと思いました。

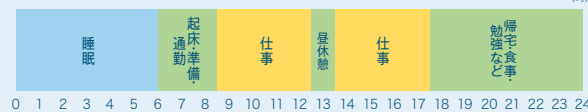
Q.帰国後・将来の夢は?

通訳や翻訳の仕事がしたいです。日本人とベトナム人がお互いに考えを伝えあい、一緒に仕事をしやすくなるようなお手伝いがしたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

きれいな雪を見に北海道へ行きたいです。日本人と一緒に旅行に行きたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



医療法人社団 明和会

■ 私たちの介護への思い

大野浦病院では、患者さまが「その人らしく」過ごしていただけるよう、多職種が連携しケアを行っています。

介護は、昔から家庭で行われ、「誰にでも行える仕事」と思う方がいらっしゃるかもしれませんが、でも、「誰にでもできる、続けられる仕事」ではありません。私たちは「介護」という「専門性」に誇りをもっています。

患者さまの状態は日々変化していきます。体が楽な時、苦しい時、時には怒ったり、悲しんだり。私たちはただ「介護」するのではなく患者様の生活の一部、一番近い存在になれるよう関わっています。とは言え、患者さまのご家族や大切な人に代わられるものではないかもしれません。しかし、少しでも近い存在でいられるようなケアに努めていきたいと思っています。



■ 私たちの受け入れへの取組み

実習生の入職前、職員向けに技能実習制度やベトナムの文化を紹介する研修を実施しました。また採用が決定してから入国までの約1年間は、メッセージングアプリを使用し交流の機会を継続しました。

入職後は、職員同士(日本人、技能実習生)がコミュニケーションの活性化をはかるための研修を行いました。

職場の上司よりコメント

大野浦病院
介護主任 野地 嘉博さん

ハンさんが大野浦病院に入職して1年が経ちました。

入職当初は日本語がたどたどしく、なかなか思いを伝えられない場面もありましたが、持ち前の笑顔を欠かさず、患者さまの思いを聞き取ろうと一生懸命でした。2021年には日本語能力試験N2に合格し、ハンさん1人でも患者さまの対応ができるようになりました。大変な事も多くあったと思いますが、その中での学びも多く、成長できたのではないのでしょうか。

ハンさんの素晴らしいところは、言葉も文化も全く違う中で患者さまに一生懸命関わっているところです。ハンさんがいることで職場の雰囲気が明るくなりました。これから残りの期間、そしてハンさんの将来が楽しみです。応援しています。

医療法人社団 明和会

広島県廿日市市丸石二丁目3-35

■サービス種別/病院

■外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ベトナム	2人



技能実習生



リスマ アプリリアさん

所属 特別養護老人ホーム プレジール箕島

- 在留資格: 技能実習2号
- 対象制度: 技能実習生
- 日本語能力レベル: N2
- 入職年: 2019年
- 出身国: インドネシア
- 趣味: 料理作る
- 好きな食べ物: 揚げ物

Q. 来日した理由は?

日本の四季があり、色んな文化にも興味が。

Q. 日本に来て驚いたことは?

- ・ゴミ類はゴミを決定日にしっかりと分別する。
- ・電車の中で他人を迷惑しないよう日本人静かで大声なく、本読む方が多かった。
- ・電車orバスに優先席ある。



Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

日本の介護をもっと知りたかった。

Q. 職場の印象は?

最初に職場に来てるときに施設長に案内されて職員さんに外国人の実習生三年間程この施設で働くことになることと紹介されました。介護の仕事し始めはよくわからずにやっていますから不安だったが指導職員さんに介護の事優しく教えられました。今までもう2年半経って仕事に慣れていきました。現在は職員不足で仕事があつたが他部署より助け合いがあつて負担少し減っています。介護の仕事は大変

ですが頑張っています。

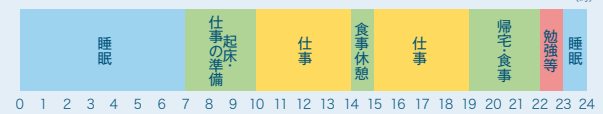
Q. 帰国後・将来の夢は?

日本で長期に働きたいと思いますので日本語勉強精一杯頑張っています。さらに介護の事ももっと勉強したい。今まで分からない事がまだいっぱいあるから。帰国後、自分の親を世話するとその知識がやりがい出来ると嬉しい。又、日本語に関しては日本語学校で先生かインドネシアにある日本会社で通訳になりたいと思います。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

- ・京都に行きたい。
- ・N1合格を目指す。
- ・日本に永住出来るよう介護福祉士目指す。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 せとうち

私たちの介護への思い

私たち社会福祉法人せとうちの職員は、当法人運営理念「安心・安全・まごころ」を日々実現していくために、行動指針に基づきご利用者様に安らぎのうちに楽しく過ごして頂き、「プレジール箕島で過ごせて良かった」と喜んでいただける施設作りを目指しています。職員一人一人が人生の中でプレジール箕島で同じ時間を共有する「縁」を大切にすることで。自習生を始めご利用者様、そして職員一人一人が「縁」という結びつきでつながり、さらに輝く存在になるように応援しています。



私たちの受け入れへの取り組み

受入にあたり、実習生の面接動画を管理職で視聴し、日本語がどれくらい話せるか、職員が聞き取れるか、またインドネシアという国、文化はどのような所かを監理団体さんと職員で学びました。生活用品等は全て職員からの寄付で集め、日常生活で困ったときは、管理者がサポートできるようにしました。業務では担当職員と一緒に勤務を組み、業務をスムーズに覚えられるようにしました。面談の機会を多く持ち、仕事の悩み、生活で困ったことなどを聞いて、1日でも早く、日本での仕事、生活に慣れていただけるようにしました。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム プレジール箕島
介護課長 岡田 康宏さん

初めて彼女達と出会った時、「こんなに真つすくな想いをもっているんだ」とビックリしたのを覚えています。その想いは、介護に対しても情熱が伝わるほどです。こちらが教える事を一生懸命理解し言葉の意味を感じ取りながら仕事をしているのが伝わります。1日1日成長しているのが伝わる仕事ぶりです。入所者様にも笑顔で話しかけ日々接することで、信頼関係を築いています。何事にも真剣に取り組み、私達にも負けないくらいの介護技術と笑顔がとても素敵な職員になれていると思います。日本で1日でも長く一緒に働きたいと思える仲間です。

社会福祉法人 せとうち

- 広島県福山市箕島町7504番地3
- サービス種別/介護老人福祉施設
- 外国人受入れ開始年度/2019年度

外国人の受入れ状況	在留資格	送り出し国	受入れ人数
	技能実習	インドネシア	4人



技能実習生



セインディ・トレノさん

所属 特別養護老人ホーム めくもり

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N4
- 入職年:2020年12月
- 出身国:インドネシア
- 趣味:今はありません
- 好きな食べ物:吉野家の牛丼

Q.来日した理由は?

先輩が日本で働いており、話を聞き、日本へ行きたいと思っていました。インドネシアには、介護福祉士の資格がありませんが、日本にはあると聞いたことも日本に行こうと思った理由です。

Q.日本に来て驚いたことは?

ゴミの捨て方が違うことに驚きました。インドネシアでは、ペットボトルも瓶も缶も全て一緒に捨てます。でも、日本は細かく分類して捨てるのでびっくりしました。今は、一生懸命分類して捨てています。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

学校の先生が、日本には介護福祉士という資格がある事を教えてくれました。インドネシアには、介護福祉士の資格がないので、日本に来ることを決めました。



Q.職場の印象は?

職員は、優しい方ばかりです。誕生日に、サプライズでお祝いしてくれてびっくりしました。本当に嬉しかったです。入所者の方々も優しく接して下さり、仕事もとても楽しいです。

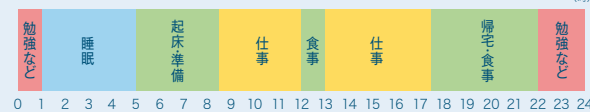
Q.帰国後・将来の夢は?

本当はインドネシアには帰りたくないです。ずっと、日本に住んで介護の仕事をしたいと思っています。インドネシアへ帰ってから、また日本へくるのが夢です。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

今は、コロナの影響でどこにも行けていませんが、色々な所へ行きたいです。富士山やスカイツリーも見たいし、大阪のUSJにも行きたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 常新会

私たちの介護への思い

特別養護老人ホームめくもりは、「利用者を元気にする!」を合言葉に、利用者一人一人が、その人らしく、生き生きと過ごせるようなお手伝いをしています。先日、ある利用者と10年ぶりにお墓参りへ出掛けました。涙を流して手を合わされる姿に、私達も涙がこぼれました。昔住んでいた家へ帰ること、得意料理を作ってみんなにふるまってもらうこともあります。また、当施設には、デイサービスとショートステイも併設されており、少しでも自宅で過ごせるような支援も行っています。私達はこれからも、利用者、家族の心に寄り添い、思いに耳を傾け、めくもりに来てよかった!と、思っていただけのように、これからも笑顔を決やさず、頑張っていきたいと思っています。



私たちの受け入れへの取り組み

私達は、外国人スタッフの受け入れは初めてで、インドネシアの事などを勉強しました。実際にコミュニケーションの難しさを痛感しましたが、不安な思いをしないように、一緒に食事をしたり、誕生日会を計画したり、笑顔で安心して働けるような雰囲気作りを大切にしました。日本人スタッフも指導に向け初心に戻れる、とても良い機会になりました。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホームめくもり
所長 大迫 由和さん

正直なところ、外国人の受け入れにはとても不安がありました。しかし、それは「案ずるより産むが易し」でした。インドネシアの方は考え方が日本人に近いということを聞いていました。本当にそうでした。むしろ「日本人よりやさしい?」くらいです。介護の仕事にはピッタリだと思います。特にセインディさんは日本に来て仕事も休暇も上手に生活をされています。仕事は一生懸命され、利用者にも愛されています。休暇は他施設のインドネシアの方とショッピングや観光をしたりして、とても楽しそうです。休憩時間に「ここへ行ってきました」とスマホを見せてくれたりします。来日当初は「3年で帰国する」と言われてましたが、今は「将来は日本に住みたい!」とまで言ってくれています。日本人にもよい影響をもたらしてくれています。

社会福祉法人 常新会

広島県福山市新瀬町六丁目11番21号

- サービス種別/地域密着型介護老人福祉施設
- 外国人受け入れ開始年度/2020年度

外国人の受け入れ状況

在留資格	送り出し国	受け入れ人数
技能実習	インドネシア	2人



技能実習生



ス ス キンさん ★

所属 コミュニティケアセンター北本庄

- 在留資格:技能実習2号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2019年9月
- 出身国:ミャンマー
- 趣味:読書
- 好きな食べ物:カレー、モヒンガー

Q.来日した理由は?

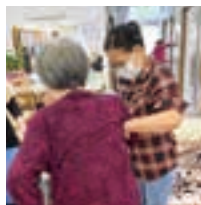
海外で働きたいと思い、どの国が自分にとってよいか調べたところ、日本の生活や文化がミャンマーと似ているため日本に決めました。働き方に対する考え方が昔の日本と今のミャンマーは似ていると感じます。

Q.日本に来て驚いたことは?

便利な技術があることです。広い土地に太陽光パネルが並んでいるのを見て関心しました。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

海外で自分にどんな仕事合うかを考え、介護だと思いました。幼い頃から祖父母に育ててもらったから高齢者に関わる仕事をしたいと思いました。父母はすぐそばに住んでいましたが、私は祖父母と居ることが多かったです。



Q.職場の印象は?

いろんなご利用者が居て、皆違う生活の送り方をしている。職員さんたちは工夫してご利用者を支援している。ご利用者が充実した日を過ごして、私たちも充実出来ています。

Q.帰国後・将来の夢は?

ミャンマーに帰ってからも介護の仕事をして、介護の現場で教育をする立場になりたいです。管理職もやりたいです。管理職は責任が重いですがやりたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

ミャンマーは介護のニーズが少ないため、また日本に戻ってもう少し介護の仕事と勉強をしたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



REGIONOグループ 社会福祉法人 地域の空

私たちの介護への思い

「住み慣れた地域で末永く本人らしい生活が送れるように臨機応変な支援を行う」を理念に、私たちREGIONOグループは誕生しました。その理念を叶えるために私たちは地域社会の構築と改変に働きかけ、地域住民と共に、社会の人びとと共に実践を繰り返してきました。



私たちの主な業種は「介護」ですが、それは単に食事・入浴・移動介助などといった分断された技術の提供ではなく、人びとの尊厳を守り、その人が自ら選ぶ道を支援しています。人生の終末期までどのような選択肢の中で過ごしていくか、自己決定を促し、少しでも充実して頂けることを主眼に置き、関わらせて頂いています。

私たちの受け入れへの取組み

グループの理念に共感共に働く仲間として、国籍は問わず、活動の目的を全うすることに力を注ぎます。受け入れ前からマニュアルを作成し、実習内容だけでなく、職員の具体的役割も明確にしました。また、お互いの共通理解を深めるために、実習生から母国語を教わり、働く仲間同士のコミュニケーションを大切にしています。

グループ内の研修や勉強会では一緒に参加しています。研修レポートを日本語で書く指導を行い、アウトプットをすることで知識や技術を自分のものにしていく環境を整えています。

職場の上司よりコメント

コミュニティケアセンター北本庄
施設長 高木 英明さん

異なる文化・言語の垣根を越えて、共に理念を全うする仲間としてこの職場を選んで頂いたことに感謝いたします。実習生の皆さんは大変誠実で仕事に対する姿勢も熱心です。ご利用者が何を思っているか、どうしたいのかを推察する力も備わっています。そのような成長ぶりは、私たちにもよい影響となっています。帰国しても、日本で更に仕事を継続しても社会に貢献できると期待しています。技能実習生の最大の目的である「技術の移転」を果たせる人びとであり、人間としてもっと一緒に活動していきたいと思っています。

REGIONOグループ 社会福祉法人地域の空

広島県福山市北本庄二丁目14番6号

- サービス種別/地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業、小規模多機能型居宅介護事業、認知症対応型共同生活介護事業、訪問介護事業、訪問看護事業、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業、サービス付き高齢者向け住宅、介護予防相当通所サービス、福祉用具貸与事業、福祉用具販売事業
- 外国人受入れ開始年度/2019年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ミャンマー	4人
技能実習	インドネシア	4人



特定技能



ニカデク ドゥイ ウラン ダリさん

所属 小規模多機能ホーム ゆうゆう奈良津

- 在留資格: 技能実習から特定技能へ移行
- 対象制度: 特定技能
- 日本語能力レベル: 入国時N3 2019年12月 N2合格
- 入職年: 2018年
- 出身国: インドネシア
- 趣味: 旅行すること
- 好きな食べ物: 焼肉・ラーメン

Q. 来日した理由は?

中学の時に日本語を勉強し始めていつも満点だった。そこから日本が好きになってきた。高等学校を卒業後、大学に行こうと思っていたが母親だけで生計をたてているので行くのをやめ、日本語に興味がある事と日本で仕事がしたいと考え来日致しました。またお給料がよいので仕送りが出来ると思いました。

Q. 日本に来て驚いたことは?

日本人のマナーです。日本人は毎日「おはようございます」「ありがとうございます」という挨拶のすばらしさです。他は、公共交通機関が時間通りに運行する事です。



Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

来日前の3年間、日本語を勉強しながら介護の事も学んできました。将来、看護師になりたいかったので介護が似ている所もあり選択しました。

Q. 職場の印象は?

人の人生に関わる大変な仕事の印象だが、職場みんなで協力しあい、入所者の生活支援を単なる作業とするのではなく楽しいことも苦しい事も分かち合う事によって施設全体が家族のように感じる。

Q. 帰国後・将来の夢は?

夢はありますが今は目標もありますので、目標達成するために今をどうするかを考えていません。帰国後は日本で学んだ事を生かして来日前の人に介護の事を伝えていきたいです。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

来年、介護福祉士国家試験を受けて帰国の予定があります。戻ってきたらいつかお母さんを日本の紅葉や桜を見られる所に連れていき、一緒に過ごしたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



キャレオス株式会社 介護福祉サービスゆうゆう

私たちの介護への思い

「ありがとう」、「楽しかったよ」、「また来るね」と笑顔で言われるたびに、介護の仕事にやりがいを感じています。だからこそ、一人でも多くの方に笑顔になっていただく為に、一人ひとりに合わせた声掛けや支援を常に心掛け、利用者様の現状やニーズを知ることが重要だと考えております。例えば、生活歴やどういった目的で施設をご利用いただくのかなどを認識し、支援内容を考え、実践しております。ただ単にマニュアル通りに行うことはせず、心身の状態や生活環境、その方の背景をよく理解した上で関わり、利用者様が自分らしさや、自信・尊厳を持ち続けるお手伝いをさせていただいております。また、支えておられるご家族の笑顔も大切にしたいと考えています。



私たちの受け入れへの取組み

まずは日本の環境や人に慣れることを重要視しています。住環境を整え、一緒に買い物や観光などにもよく行きます。仕事では介護技術をわかりやすく指導するために、イラストを用いたりなど創意工夫しています。日本には身内もおらずまだ若いため、寂しい時、つらい時があると思います。そんな時は私たちが支えになり、自分の家族のような気持ちで接していくことを心掛けています。

職場の上司よりコメント

ゆうゆう奈良津
ホーム長 柏 陸佐江さん

ドゥイさんがゆうゆう奈良津に来て3年が経ちました。最初は慣れない土地での生活にホームシックになったりしましたが、いまでは環境にも慣れ、持ち前の明るさで元気一杯です。彼女の笑顔でスタッフもご利用者様も笑顔になる日々です。また一人ひとりの利用者様の残存機能を生かした介護などを熱心に学ばれ、実践をされています。日々の業務や生活の中で不安に思ったり、疑問を感じると先輩にきちんと質問が出来て実行に移せるところが素晴らしいです。

キャレオス株式会社 介護福祉サービスゆうゆう

広島県福山市新市町戸手102-1

■サービス種別/居宅介護支援事業所、通所介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、ショートステイ、グループホーム、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、訪問看護、生活介護、共生型サービス

■外国人受入れ開始年度/2018年

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	35人
特定技能	インドネシア	2人



技能実習生



キン トウエー キュさん

所属 地域密着型小規模特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N4
- 入職年:2022年7月
- 出身国:ミャンマー
- 趣味:ボランティアで人のお手伝いをよくしていた 子どもたちに仏教について教えていた
- 好きな食べ物:果物 日本に来てリンゴがおいしかった

Q.来日した理由は?

貯金して自分の将来のため家族のために使う。日本は他の国より技術も知識も優れている。

Q.日本に来て驚いたことは?

寒さにびっくり。これからまだまだ寒くなるので大丈夫かと心配。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

誰かのお手伝いをすることが好きだから。



Q.職場の印象は?

規則をしっかり守って厳しい。皆働きすぎ、仲良し、優しい。ここに来るまでは心配だったけど良かった。

Q.帰国後・将来の夢は?

姉の子(姪)を支えたい。姪も日本で働きたいと思っている。将来は家族のためにレストランなどをしたい。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

将来の夢に向かってたくさん貯金したい。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 優輝福祉会

私たちの介護への思い

私たちの事業は子どもからお年寄りまで、障害の有無に関わらず、全ての人が自在に利用できる「小規模・多機能・柔軟対応」を目指す福祉拠点です。出会いからすでにサービスは始まっています。そして、「お帰りなさい」とほほえみかけます。「またね」と決して言いません。「安全」「安心」「安定」「安楽」「安逝」を法人の理念として掲げ、役職員・利用者共々「誇り」の持てる福祉=幸せ(仕合わせ)の実現に向け鋭意努力しています。ご利用者一人ひとりの思いを受け止め、一緒に笑ったり泣いたり、時には苦しみも分かち合い、第二の家族になれるように関わっています。



私たちの受け入れへの取組み

新しい環境に慣れ、寒い庄原でも健康に過ごしていただけるよう配慮します。仲間として楽しく介護できるようしっかりコミュニケーションをとっていきます。

職場の上司よりコメント

地域密着型小規模特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原
課長 谷山 友美さん

受け入れ前からミャンマーの方は働き者だと何っていましたが、実際とても積極的でとにかく早く業務を覚えたい、ご利用者と関わりたいという思いが強く、改めて驚きました。私たちも学ばべき態度です。これからも学習することが増えていきますが、共に悩み一緒に成長していきたいと思えます。

社会福祉法人 優輝福祉会

広島県三次市吉舎町吉舎606番地

■サービス種別

高齢事業:介護老人福祉施設・軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護・通所介護・訪問介護・小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護・定期巡回・随時対応型訪問介護看護・居宅介護支援・訪問看護
障がい事業:生活介護・施設入所支援・短期入所・日中一時支援・共同生活援助・福祉ホーム・訪問介護・就労継続支援・就労移行支援・相談支援

■外国人受入れ開始年度/2022年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ミャンマー	3人

技能実習生



ベニ ノヴィタ サリさん

所属 老人保健施設 スカイバード

- 在留資格:技能実習2号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2020年11月
- 出身国:インドネシア
- 趣味:旅行に行くこと
- 好きな食べ物:寿司、焼き肉

Q.来日した理由は?

旅が好きなことがきっかけで四季のある国に暮らしたく、日本を選びました。

仕事を楽しくてやりながら多くの場所を巡り続けたいからです。

Q.日本に来て驚いたことは?

日本でのキューイングの文化が驚きました。例えば、電車のホームでは足元に描かれたマークに合わせて列を作り、到着した電車から人が降りるのを待って順番に乗り込んでいきます。もう一つ、一度私が携帯電話をトイレに置いたまま帰ってしまいましたが、無くさず、無事に手元に戻りました。



Q.介護の仕事を選んだ理由は?

母国では助産師をある程度は経験しましたが、長く続けられて人と関わられる仕事がしたいと思い、介護職を志しました。

Q.職場の印象は?

日本語が足りない私に先輩方が優しく応援をしてくれました。利用者様も私に差別なく平等に扱ってくれました。広島弁を教えてくださいましてやさしく話しかけてくれました。

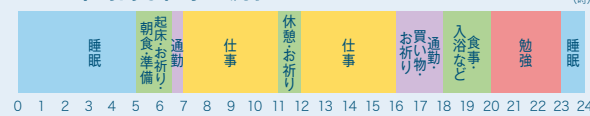
Q.帰国後・将来の夢は?

助産師を続けたいと思いますが、日本で学んだ介護の技術で自分の親の世話をしてあげたいと思っています。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

ディズニーランドや有名な観光地を巡ったり、美味しい焼肉を食べ尽くしたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 広島常光福祉会

私たちの介護への思い

私たち老人保健施設スカイバードでは医療、介護、栄養、リハビリなどが一つのチームとなり、利用者様、家族様が望まれる生活の実現を目指し、サポートしています。また、入浴や排泄のケア、食事の援助、レクリエーションなどを通じて身体能力や生活の質の向上を目指すため、根拠に基づいたサービスを提供するよう心掛けています。



私たちの受け入れへの取組み

私たちは受け入れにあたり、事前に職員全員に対し、インドネシアについて学ぶとともに、自分たちが普段行っている介護に関しての基礎研修を実施し、介護の根拠を共有し、技能実習生に対して指導する上で全員が同じように考え、同じように伝えられるようにしました。また、日本に少しでも早く慣れてもらえるように定期的に面談を行い、不安な事や仕事の悩みなどを聞き、改善出来るよう取り組んでいます。

職場の上司よりコメント

老人保健施設 スカイバード
副主任 荒川 守さん

一緒に働くまでは不安の方が勝っていました。しかし彼女の前向きな姿勢、一生懸命に学び覚えようとする姿はとても好感が持つことができ、こちらも教えがいがありました。日本語の理解という点では難しい所もあると思いますが、分からないままにせず、積極的に聞きに来てくれてます。日々業務に追われ忙しい中ではありますが、常に笑顔で優しく接してくれるので、利用者様からも人気者になっています。

社会福祉法人 広島常光福祉会

広島県広島市東区福田町3198番

■サービス種別/介護老人保健施設

■外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習1号	インドネシア	4人
技能実習2号	インドネシア	4人



特定技能



ミスバ フサアダーさん

所属 特別養護老人ホーム 明翠園

- 在留資格: 技能実習から特定技能へ移行
- 対象制度: 特定技能
- 日本語能力レベル: N3
- 入職年: 2019年
- 出身国: インドネシア
- 趣味: 日本の歌を聴くこと
- 好きな食べ物: 巻き寿司、お蕎麦

Q. 来日した理由は?

日本の文化を学びたいと思い、来日しました。

Q. 日本に来て驚いたことは?

道路のキレイさと交通マナーの良さにびっくりしました。

Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

たくさんの人とコミュニケーションを取り、介護の資格を取ってたくさんの人を助けたいと思ったからです。



Q. 職場の印象は?

皆さん温かく、優しく、家族みたいな雰囲気。その一方で皆さんの責任感が強い。

Q. 帰国後・将来の夢は?

日本で技術と経験を積んで、インドネシアで活かしたいです。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

介護福祉士の資格を取得したいと思っています。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 明翠会

■ 私たちの介護への思い

常に明るく「やさしさと思いやりのあるおもてなし」を日々の仕事に取り入れ、利用者様がやすらぎのある生活が送れるためのお手伝いをさせていただきたいと思っています。

■ 私たちの受け入れへの取り組み

実習生の皆さんの評価は、普段から仕事に対して真面目に取り組むと聞いていました。しっかりと正しい技術を学んでもらえるよう取り組むことで、教える側の技術も上がってきます。また即戦力になってくれると人員配置も安定し、施設にとっても実習生にとってもいい関係性が築けます。



職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 明翠園
主任 高原 悠希さん

文化も言語も違う日本での生活を始めるときは、不安でいっぱいだったと思います。言語については、日本語を読む・書く・聞き取る、全てにおいて苦労されていました。努力の甲斐あって、今では入所者様の話される方言も理解でき、コミュニケーションもスムーズにとれるようになりました。ミスバさんがいつも明るい表情のため、施設内の雰囲気もより明るくなりました。

私たち職員も、日本語や介護技術を覚えようとする熱心な姿に感心し、見習わなければならないと感じています。これからもミスバさんの活躍に期待しています。

社会福祉法人 明翠会

広島県福山市柳津町486番地

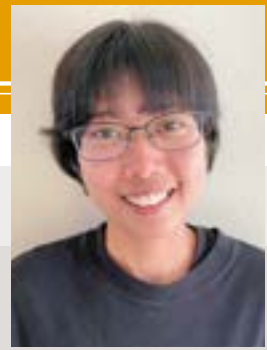
- サービス種別/介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、短期入所生活介護、軽費老人ホーム
- 外国人受入れ開始年度/2019年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	3人
特定技能	インドネシア	1人



特定技能



キン タジン ミヤンさん

所属 小規模多機能型居宅介護 ゆずっこホーム みなり

- 在留資格: 特定技能 ●対象制度: 特定技能 ●日本語能力レベル: 入国時N4 ●入職年: 2022年5月 ●出身国: ミャンマー
- 趣味: 読書と自然・海の写真撮影 ●好きな食べ物: ミャンマーでは、カレーライス・牛乳 日本ではラーメンとカレーライス(ミャンマーのカレーとよく味が似ています)

Q. 来日した理由は?

利用者さんが少しでも気持ちよく生活できるように、介護技術が発展している日本で学び、そして活かしたいと思ったからです。

Q. 日本に来て驚いたことは?

- ①日本人の協力する姿勢です。どんなに難しいことでも協力し合って解決し、お互いを思いやる気持ちがあることです。
- ②日本の道路にはゴミが少ないことです。

Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

私の祖母は片麻痺です。ミャンマーにいる時は私が介助して喜んでもらっていました。これからも利用者さんとの信頼関係を築きながら支援していきたいと思えます。



Q. 職場の印象は?

日本人や外国人を分け隔てなく、平等に接してくれることです。

職員さんも優しくチームで協力し合う思いが強いのが大好きです。分かりやすく、丁寧に教えてくれる先輩ばかりで心から感謝しています。

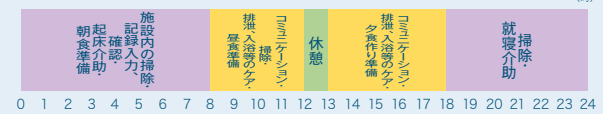
Q. 帰国後・将来の夢は?

介護施設を母国で開くことです。コミュニケーション技術を身に付けて、利用者さんの思いに寄り添っていきたいです。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

浴衣を着て花火を見に行くこと、介護福祉士の資格を取得することです。

一日の平均的な仕事の流れ



株式会社 ゆず

私たちの介護への思い

私たちは、法人理念「いつまでも、どこまでも、フリースタイル」をモットーに、一人ひとりに向き合い、寄り添い、考えるケアを追求しています。不安な時は、いつまでもそばにいます。歩きたい気分ならどこまでも一緒に歩きます。リスクや症状を抑えようとするのではなく、とことん認知症と付き合うことで、あなたらしい暮らしを一緒に作ります。認知症になってもいつもの暮らしができる社会の実現が、私たちの大きな目標です。いつまでも、どこまでも、あなたらしく暮らしてもらいたい。それぞれの「フリースタイル」を支えていきたいと考えています。

私たちの受け入れへの取組み

法人理念を基に「5つの柱」助け愛・全人類・地域・成長・環境があります。

その中の、全人類とは外国人受け入れもその一つです。日本の環境やルール、分からないことが多い為、最初は週一回のペースでゴミの出し方であったり生活での困り事を確認するために生活指導として訪問しています。また、いつでも何処でも連絡が取れるような体制を整えています。どうしても言葉の難しさがあるので、理解できないときには、口頭で伝えるだけでなく、紙に図で現わしたりなど創意工夫をしています。また、日本の文化や四季を感じてもらえるよう、季節に応じて、イベント参加やお出掛けも実施しています。



職場の上司よりコメント

小規模多機能型居宅介護 ゆずっこホーム みなり
取締役員 宮崎 加南好さん

ハキハキと笑顔が溢れている方で、母国への愛をとて強く感じています。日本での生活にも慣れない中、沢山の壁を乗り越えて頑張ってくれています。また、利用者、スタッフにも元気よく挨拶をして優しい言葉掛けをしている姿を見ると安心します。素直で何事にもまじめに取り組むキンさんですが、私たち日本人にとっても良い刺激になっています。

株式会社 ゆず

- 広島県尾道市美ノ郷町三成912番地1
- サービス種別 / 小規模多機能型居宅介護事業所
- 外国人受入れ開始年度 / 2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数	在留資格	送り出し国	受入れ人数
特定技能	ベトナム	3人	特定技能	ベトナム	3人
技術・人文・国際	ベトナム	1人	特定技能	ミャンマー	4人
技能実習2号	インドネシア	4人	特定技能	インドネシア	2人



技能実習生



ピェ ピョー ウェ サンさん

所属 介護付有料老人ホーム あかしあ大河

- 在留資格:技能実習2号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2019年9月
- 出身国:ミャンマー
- 趣味:歌唱
- 好きな食べ物:シーフード料理

Q.来日した理由は?

技能実習制度を利用する事で、日本の介護技術を学びながら働き、給料を頂く事が出来る為、自身のスキルアップをはかりながら同時に母国にいる家族を養う事ができるから。

Q.日本に来て驚いたことは?

驚いたことは沢山あるけれど、一番は自身の国に比べて静かなこと。自身の国では、子供の声や歌声が様々な場所から聞こえていたが、日本はあまり声や音がなく静かだと思った。また、すれ違ったら挨拶をすることにも驚いた。さらに、道端にはゴミ箱はなく、あまり清掃員やゴミ収集をする人を見かけないが、街並みが綺麗に保たれている。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

親や周囲の人が年老いても面倒をみてあげられ、やりがいのある仕事だと感じたから。



Q.職場の印象は?

ご入居者にとって暮らしやすい環境である事はもちろん、ここで働く

私たちにとても働きやすい職場です。各自が常にご入居者の自立を支援する為に必要と思われる事を考え日々実践し、ご入居者に限らず職員もいきいきと働ける職場です。

Q.帰国後・将来の夢は?

ミャンマーでは日本の老人ホームのような施設はありません。だからこそ、ミャンマーで老人ホームを開いて、お金がない人や身の回りの世話をしてくれる人がいない人を、無償で入所させてあげられる施設を開きたい。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

介護福祉士の資格を取得したい。より専門的な介護スキルを身に付け、ご入居者により良いケアを提供できるようになりたい。

一日の平均的な仕事の流れ



株式会社 あかしあ

■ 私たちの介護への思い

『介護とは単なる“お手伝い”ではなく、ご入居者を主体とした自立支援を目的として行う、科学的根拠に基づく意図的な行為である』この言葉を全職員の共通認識として位置づけ、『一つの介護に一つの笑顔、～一護一笑(いちごいちえ)～』の理念のもと、全ての高齢者が最後まで笑顔で自分らしく生活できる環境を創っていきたくと考えております。そしてこの介護事業をより良い形で次の世代に引き継いでいくのだという使命感を持ち日々取り組んでおります。

■ 私たちの受け入れへの取組み

【技能実習生受入れの為の4つの改革】

- ①技能実習生を受け入れるという事の明確な目的・覚悟・使命感を事業所全体で共有。
- ②介護とは単純なお手伝い作業ではなく、ご入居者の自立支援に向けて行う意図的な行為である事を改めて全職員に周知。そして私達は自施設において根拠を持った介護を実践するのだという事を明確に宣言。
- ③根拠を持った説明を日本語で正しく伝えられるよう、日本人スタッフに対する日本語教育を実施。(“背中を見て覚えなさい”式指導法禁止)
- ④長期的な視点での人材育成を目的として、外国人介護人材の介護福祉士取得に向けた10ヵ年計画を発足。当該計画は管理団体と共同で立ち上げたプロジェクトであり、内容としては技能実習



及び特定技能での在留期間中に介護福祉士国家資格取得を目指す取り組みの事。

職場の上司よりコメント

介護付有料老人ホーム あかしあ大河
統括リーダー 中島 ゆう紀さん

ミャンマーから日本という異国の地で、日本語の勉強をしながら介護を学ぶというのは、私たち日本人が外国人を受け入れる不安よりも、大きなものだったと思います。異国の言葉を覚え、読み、理解し、自身の思いを伝えるということは非常に難しいことです。その環境下で介護を学ぶということは努力なしではやっていきません。文化の違いもあり、精神的なストレスを感じているだろうと思う中でも、努力を惜みず、持ち前の明るさとポジティブさでご入居者をはじめ職員までも巻き込み笑顔にさせ、明るい職場環境を作り出してくれています。介護福祉士を取得したいという思いを実現させるために、日々成長していく姿を楽しみにしています。

株式会社 あかしあ

広島県広島市南区南大河町12-1
■サービス種別/特定施設入居者生活介護
■外国人受入れ開始年度/2019年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ミャンマー	5人



特定技能



ラマダナ フェブリアントさん

所属 グループホーム ふれあいの家

- 在留資格:特定技能
- 対象制度:特定技能
- 日本語能力レベル:N2
- 入職年:2022年3月
- 出身国:インドネシア
- 趣味:ドラマを見ること
- 好きな食べ物:ラーメン

Q.来日した理由は?

昔から日本の技術と文化に興味があって、一回日本に来て実際に見たらますます興味を持ち、日本に住んでみたいと来ました。

Q.日本に来て驚いたことは?

季節です。春の時すごく寒かったと思ったのに、冬の寒さに比べれば話になりませんでした。時間の厳しさは前から知っていたし、インドネシアにいたころからずっと時間を守ろうとしましたので、びっくりすることはなかった。



Q.介護の仕事を選んだ理由は?

3年間祖父の介護をしていました。祖父が亡くなった後、もし自分が他の人の役に立って喜びの顔が見られたらいいなと思っていました。自分がした介護は正しい介護とは言えません。だからもっと介護のことを知りたくて介護の仕事を選びました。

Q.職場の印象は?

皆さんすごく優しく色々なことを教えていただきました。仕事のことだけではなく他にも料理のこととか食べ物のかも教えていただきました。言ったことをちゃんと理解できているかを聞いてくれ、分からなかったら説明をしてくださいました。

Q.帰国後・将来の夢は?

実はずっとやりたい仕事があります。私、字幕を作るのが好きです。日本のゲーム会社とかでインドネシア語とか英語の字幕を作ってゲームのことを海外の人にもっと早く知ってもらいたいです。それが夢です。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

実は帰りたくないんですけど、強いて言うなら1級(N1)を合格する。

一日の平均的な仕事の流れ



有限会社 アドバンス

私たちの介護への思い

【当たり前でなくなったことから、新しい当たり前へ】

私たちは、「職員・施設の当たり前」ではなく「利用者の当たり前」の生活を送って頂く事を大切にしています。

私たちの受け入れへの取り組み

【個性が生きる様々な形の幸せを作る】

さまざまな文化や背景を持つ方たちが自分らしく働くために、お互いを認め合える風土づくりに力を入れています。

特定技能生の方には、仕事においての指導役だけではなく、



生活全般について相談にのる生活相談担当、日本語等の学習の進捗を確認する担当者も配置しています。受け入れ人数も増えてきており、お互いに交流する機会も作っています。

職場の上司よりコメント

グループホーム ふれあいの家
生活相談担当 篠原 慎吾さん

ラマダナさんは、こちらに来られる前も母国で日本のアニメの翻訳をしていたり、実際に日本に観光に来られたりと、日本に興味を持たれていました。しかし実際に日本に住んでみると、母国を離れることや日本で生活をしていくうえで多くの不安や悩みもあったと思います。それでも、持ち前の誠実さや根気強さで日本での生活や仕事にも一生懸命取り組もうとされている姿に大変感銘を受けました。

もちろん介護(技術)の場面でもそうですが、利用者さんとの活動の中でも、学生の頃にバンドのボーカルをしていた経験を活かして、日本の歌を唄ってくれたり、ラマダナさんの頑張る姿を見てこちらも頑張ろうと思わせてくれています。

将来はN1の合格はもちろん、介護福祉士の資格を取ってご家族と一緒に日本で暮らしたいという目標も持たれているので、お互いに成長していけたり、サポートができる部分は応援をしながら、ラマダナさんの日本での目標を実現できるよう関わらせていただけたらと思います。

有限会社 アドバンス

府中市元町271-1(府中市鶉飼町681-1)

- サービス種別/認知症対応型共同生活介護
- 外国人受入れ開始年度/2021年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
特定技能	インドネシア	6人
特定技能	ミャンマー	4人



技能実習生



ファム ティ リンさん

所属 グループホーム 楽々苑

- 在留資格: 技能実習2号
- 対象制度: 技能実習生
- 日本語能力レベル: N3
- 入職年: 2020年12月
- 出身国: ベトナム
- 趣味: 読書・ドラマ鑑賞・音楽鑑賞
- 甘い物(特にチョコレート)

Q. 来日した理由は?

日本の景色と文化が好きです。また、介護や日本語の勉強をしたいと思いました。

Q. 日本に来て驚いたことは?

道路がとてもきれいな事です。ベトナムでは雪が降らない為、初めて見た雪に驚きました。

Q. 介護の仕事を 選んだ理由は?

将来、両親の世話が出来るように、自分以外の他人に世話をする方法を学びたいと思い、介護の仕事を選びました。



Q. 職場の印象は?

フレンドリーな同僚がいて、楽しい職場です。また、会社のキャンパスの景色はとても美しく、新鮮な空気と併せて、私の心は信じられない程平和になります。

Q. 帰国後・将来の夢は?

故郷に老人ホームをオープンさせることです。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

N2(JLPT)に合格をしたいです。介護福祉士も取りたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



YKB'sグループ 有限会社 咲楽

私たちの介護への思い

YKB'sグループの総合福祉事業では、「安心、充実した生活」「暮らしやすい地域社会の創造に貢献」を信条に広島県、岡山県で20を超える事業所を展開しております。当グループは、地域と共に業務展開を主題に活動しており、地域なくては福祉の多様なニーズの実態をつかみきれないという観点から、各事業所では、地域の拠点文化・教育・伝統を尊重し、地域にお住いの方の住み慣れた生活・自然・安心について、いかにお役に立つ事が出来るか、福祉の現場から貢献できればと考えております。



私たちの受け入れへの取組み

介護人材不足が深刻な日本において外国人材の活用は必至と考え、その意図と意義を全職員に周知出来るよう事前に伝達と多様性のある職場環境を整えることで介護人材不足の解消を目指し、技能実習生、特定技能外国人、留学生の受け入れを積極的に取り組んでいます。

グループでは入職された外国人材全員に永続的な就労を目指してもらい、外国人材にも日本人職員同様に将来、事業所のリーダー、管理者、介護支援専門員の職責を担える環境を整え育成に取り組んでいます。

職場の上司よりコメント

グループホーム 楽々苑
ホーム長 先田 司さん

受け入れ開始になるまでは、文化や習慣の違いから上手く事業所職員とチームワーク良く働けるのかという不安がありました。しかし、実習開始してすぐに、学びたいという意欲や熱意がヒシヒシと伝わってきました。活気溢れる職場作り・フロア作り貢献して頂けており、事業所職員やご利用者等、みんなから愛される実習生として成長しています!!

YKB'sグループ 有限会社 咲楽

広島市安佐北区安佐町飯室1563番地3

- サービス種別/認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護・特定施設入居者生活介護
- 外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	ベトナム	2人



技能実習生



デビ クリスティ ナタリアさん

所属 特別養護老人ホーム 高美園

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習制度
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2022年6月
- 出身国:インドネシア
- 趣味:読書・バドミントン
- 好きな食べ物:ラーメン

Q.来日した理由は?

子どもの頃、日本のアニメをよく見ていた為、日本語を学ぶことに興味があり、日本に行きたいと思いました。雪と桜を見たいです。そのうえ、日本の給料も良かったと思います。

Q.日本に来て驚いたことは?

高齢者が一人で買い物に行って、自分で車を運転します。ゴミ箱はめったに無いが、日本はとてもきれいな国です。

Q.介護の仕事を 選んだ理由は?

利用者の世話をすることは、自分の両親の世話をすることと同じようです。



Q.職場の印象は?

職場に初めて来た時、職員の方々は優しい笑顔で歓迎してくれました。分からな

いことがあったら、詳しく説明してくれたので、安心して働くことができています。そして、職員さんにいつも助けてもらい応援してくれています。

Q.帰国後・将来の夢は?

今は母国に帰ることを考えていません。日本での仕事が好きくて、もっと日本語が上手になりたいと思います。母国に帰っても、また日本に来たいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

帰国までに日本の文化を学んで、日本食を食べるに有名な場所へ行きたいです。N1と介護福祉士の資格を取りたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 高宮美土里福祉会

私たちの介護への思い

平成3年4月に公設民営で立ち上げた本施設は、地域の高齢化の進展を見据えた中で、高齢者福祉の拠点施設としての役割を担うために整備されました。

過疎化と少子高齢化が急激に進行する中で、一人でも安心して住み慣れたこの地域で暮らせるよう寄り添える施設でありたい。そのために、そこで働く人の満足度を高め、サービスの質に反映させて、利用者の幸福に繋げていきたい。



私たちの受け入れへの取り組み

新型コロナウイルス感染症の拡大の最中での受け入れの取組みとなり、2年間の入国待機期間を経て、今年初めての実習生受入となりました。実習生にとっては、大変不安で辛い待機期間であったと思います。

現在、入職して半年が経過しました。日本語の習得も順調に進歩しており、これからの活躍と、インドネシア共和国の国民性の「明るい気質」で職場の雰囲気づくりに期待しています。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 高美園
施設長 岩崎 猛さん

持ち前の明るい性格で、入所者様はもちろん職場に元気をもらっています。そして、広島弁に戸惑いながら日本語と介護技術の習得に真剣に、前向きに取り組んでいます。コロナ渦の中で、感染対策と行動が制限されてストレスが溜まっていると思いますが、日本の季節を感じながら、おいしいものを食べて目指す目標に向かって一緒に取り組んでいきましょう。

社会福祉法人 高宮美土里福祉会

広島県安芸高田市高宮町原田10380-1

■サービス種別/特別養護老人ホーム

■外国人受入れ開始年度/2022年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	2人



技能実習生



ラーマワティさん

所属 特別養護老人ホーム 大崎美浜荘

- 在留資格:技能実習2号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2020年12月
- 出身国:インドネシア
- 趣味:バドミントン、ビーチボールバレー、日本のドラマを見ること
- 好きな食べ物:寿司、天ぷら、うどん うどんが特に大好き

Q.来日した理由は?

日本で介護の仕事をしてみたかったからです。日本はきれいな国で日本の方は優しい人が多いと聞いていたので以前から行ってみたいと思っていました。

Q.日本に来て驚いたことは?

日本の寒さに驚きました。また、島なのでコンビニなども無くて大変だと思いました。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

人と話をするのが好きなのと、インドネシアで看護の仕事をしていたのでこの仕事を選びました。



Q.職場の印象は?

職場の皆さんはみんな優しく、最初の頃私がまだ日本語に慣れていない時に簡単な言葉を選んで

話しかけてくれました。仕事は楽しく、利用者さんも良くしてくれるので疲れが吹き飛びます。

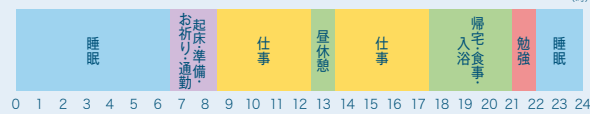
Q.帰国後・将来の夢は?

日本で学んだ技術を母国でも生かしたいと思います。また、将来は車の運転免許を取って自分で運転したり、家を建てたいです。それから母親とサウジアラビアにお祈りに行きたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

- ・京都に行きたい。
- ・USJ大阪に行きたい。
- ・スキー、スノーボードが出来るようになったのでまたやりたい。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 大崎福祉会

私たちの介護への思い

私たちは利用者様の「その人らしさ」を引き出して、個人を尊重した生活の実現を目指しています。職員は自分の家族が、また自分自身が安心して利用できるサービスを目指し、法人の定める倫理綱領や行動基準をもとに組織の一員として地域から信頼され続けるよう努めています。



私たちの受け入れへの取組み

実習生の受け入れにあたり、技能実習の受け入れの目的は人員不足の解消ではなく、職場のルールやマニュアルの見直しを行うことにより思わぬ仕事の効率化が生まれ、施設内に「教える」または「情報の共有化」といった企業文化が育ち、やがて職員の意識改革・職場環境の改善へと繋げることを法人として職員に周知しました。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 大崎美浜荘
看介護課長 西 英昭さん

ラーマワティさんが大崎美浜荘に来て2年が経ちました。入職時は慣れない土地でのひとり暮らしにホームシックになっていましたが、今では仕事にも慣れ、介護技術の習得や日本語能力試験N3も取得して安心して仕事を任せられます。入所者の方にも笑顔で話しかけられ、職場の雰囲気も明るくなりました。

新しく来日された技能実習生とも仕事の相談や研修のオブザーバー役など中心的な役割となっています。また休日には買い物や観光などに行き、とても楽しそうです。

今後は介護福祉士の試験にもチャレンジして素晴らしいケアワーカーになってくれると期待しています。

社会福祉法人 大崎福祉会

広島県豊田郡大崎上島町大串3032番地1

- サービス種別/特別養護老人ホーム
- 外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習	インドネシア	8人



在留資格「介護」



ヴー スアン チュンさん

所属 特別養護老人ホーム 後楽荘

- 在留資格:「介護」
- 対象制度:外国人留学生
- 日本語能力レベル:広島福祉専門学校日本語科卒
- 入職年:2022年4月
- 出身国:ベトナム
- 趣味:料理
- 好きな食べ物:うどん

Q.来日した理由は?

日本は経済や文化で様々な国と繋がっていること。世界観が変わると思ったから。

Q.日本に来て驚いたことは?

一番驚いた事は、ゴミの処理方法です。日本では道路にゴミ箱が置いてないのにごみがなく街並みがきれい。ゴミ分別のシステムが発達していると思った。

Q.介護の仕事を 選んだ理由は?

来日の時は、福祉学校で日本語を勉強しました。そこで介護の知識について触れることができた。そのことがきっかけにもなり、日本で介護福祉士の資格をとって、長く働きたいと思ったからです。



Q.職場の印象は?

職員さんは、利用者の方にやさしく接している。私にも熱心に仕事の問題点があったら、教えてくれます。

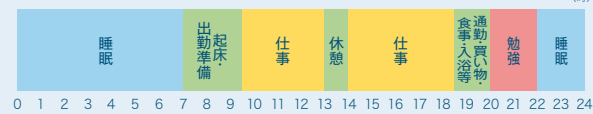
Q.帰国後・将来の夢は?

帰国後の予定は、まだ考えていません。日本で介護の仕事を続けていきたい。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

仕事では、夜勤業務ができるまでになりたい。プライベートでは、日本の色々な場所へ旅行してみたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 天寿会

■ 私たちの介護への思い

後楽荘では「幸福配達人」を理念とし職員1人1人がご利用者に幸せを届けられるよう、業務に取り組んでいます。人の老い方はそれぞれ異なる為、その人に合った自立支援を心がけ、楽しく健康な生活を提供出来るよう努めます。

■ 私たちの受け入れへの取組み

受入れにあたり、業務においては担当職員を設け常にマンツーマンで指導する事で不安なく働く事ができ業務の理解もスムーズに行えています。又、定期的に面談を設け、業務や生活において困っていないか確認しています。



職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 後楽荘
副主任 山崎 信穂さん

チュンさんが後楽荘に入職し8ヶ月が経ちました。最初は私たちが話している事が分からず苦勞していましたが、何事にも積極的に取り組んできた事で今では多くの業務ができるようになり職員の信頼も厚いです。コミュニケーションが重要視される介護業務において今後も壁にぶちあたる事があると思いますが、共に成長していけたらと思っています。

社会福祉法人 天寿会

呉市焼山町字打田623番

- サービス種別/特別養護老人ホーム
- 外国人受入れ開始年度/2019年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習2号	ベトナム	1人
在留資格「介護」	ベトナム	1人
技能実習1号	中国	2人



特定技能



スチ・ヤンティさん

所属 特別養護老人ホーム江能

- 在留資格: 特定技能
- 対象制度: 特定技能
- 日本語能力レベル: N3
- 入職年: 2020年4月
- 出身国: インドネシア
- 趣味: 伝統的な踊り
- 好きな食べ物: 辛い食べ物、おでん、揚げもみじ、肉じゃが、いちご大福

Q. 来日した理由は?

貯金して家族のために畑を買ってあげたいという思いから日本に来ました。

Q. 日本に来て驚いたことは?

一番驚いたのは、日本のゴミの捨て方でした。大変なのに日本国民はそれを守っています。公共の場所にはゴミ箱がほとんどありませんが、それでも清潔です。

冬が予想以上に寒かった。美しい海ときれいな青い空のある島に住むことになるとは思わなかった。また仕事から帰る際にインシシに遭遇するとは思っていなかったの、とても驚き、怖かったことがありました。



Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

日本で、この仕事を選んだ理由は、人と接することが好きだったことでもあります。インドネシアの看護大学で学びましたが、その知識を活かし、また経験を積むためです。

Q. 職場の印象は?

職場の皆さんは優しく、分からないことがあったら直ぐに教えてくれます。

困ることがある時にも、皆さんが助けてくれます。仕事の時、利用者様と面白い話を話したり、歌ったり、レクリエーションをすることがありますが、とても楽しく思っています。

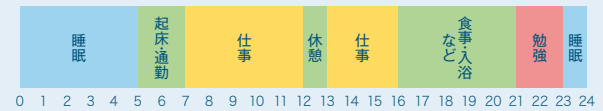
Q. 帰国後・将来の夢は?

両親がコーヒー豆を植えていて、自分がコーヒーが好きだから喫茶店を建てたいです。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

東京に行きたい。富士山に登りたい。介護福祉士の資格取得及び日本語能力検定のN2の試験に合格したいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 江能福祉会

■ 私たちの介護への思い

経営理念「高齢者や障害者が、地域で安心して生活を送ることができる拠点施設となることを使命とし、福祉社会の創造に貢献することを目指します。」



私達の仕事場は高齢福祉・障害福祉施設を運営していますが、その施設は、地域の協力があり設立されました。そのため、私たちの施設そのものを地域の財産と考え、地域に役立つ社会福祉法人であるよう日々仕事をしています。また、職場内ではアットホームな雰囲気の中、職員同士が協力合いながら業務に取り組んでいます。

私達の心掛けとして、「ありがとう」の感謝の気持ちも大切にしながら、ご利用者様、ご家族様そして職員からの笑顔を求めて、日々仕事をしています。

■ 私たちの受け入れへの取り組み

適切な指導教育を施すため、分かり易く理解できる内容の技能実習プログラムを確立させていくことに努めました。また、実習生が安心して実習に取り組めるような体制・環境作りを行い、職場定着を図ってまいりました。

毎月1回、外国人技能実習生指導進捗状況会議を開催し、各担当者から実習状況等の報告を行い、今後の課題等の対応等について話し合う等、情報共有の場を設けています。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム江能
総務部長(技能実習責任者) 大喜多 亮次さん

スチさんは、1期生として来日しました。日本(広島)で生活を始める時は、文化も言葉も違い、しかも、新型コロナウイルス感染症が騒がれ始めた時でもあり、不安でいっぱいだったと思います。しかし、持ち前の元気で明るい性格で、分からない言葉も多い中、コミュニケーションをしっかりと取りながら入所者の方ともすぐに打ち解け、人気者になりました。現在では後輩も入国し、お手本となるような存在です。介護福祉士の資格取得を目指しており、日々成長していく姿を見るのはとても楽しみになっています。

日本語・文化(生活)・介護技術と、何事にも素直に取り組み頑張るスチさんは、日本人の職員にも、良いカンフル材となり、良い職場環境づくりに貢献しています。

社会福祉法人 江能福祉会

広島県江田島市大柿町飛渡瀬4027番地2

- サービス種別/介護老人福祉施設
- 外国人受入れ開始年度/2020年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
技能実習生(2号)	インドネシア	2人
特定技能実習生	インドネシア	2人



技能実習生



ジュスニさん

所属 リブウェル聖恵

- 在留資格:技能実習1号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N4
- 入職年:2023年10月
- 出身国:インドネシア
- 趣味:ジョギング、サイクリング、バスケットボール、新体操
- 好きな食べ物:ミートボール、ラーメン、カレー、チョコレートケーキ、お好み焼き

Q.来日した理由は?

日本はきれいな国で介護技術が進んでいるからです。そして、清潔で秩序ある国で、美しく楽しい観光地がたくさんあり、美味しい食べ物がたくさんあることに魅かれました。

Q.日本に来て驚いたことは?

初めて日本に来た時、冬の寒さにおどろきました。日本の冬はインドネシアの何倍も寒いです。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

私は保健、特に看護分野の学校を卒業し、日本人と同じように病人や高齢者のお世話をしたいと思ったからです。また、帰国したときに母国でも仕事で学んだことが生かせると思ったからです。



Q.職場の印象は?

職場の印象は本当に素晴らしいと思います。職場は美しく、清潔で、道具は洗練されており、仕事は秩序正しく行われています。それから、フレンドリーなスタッフ、寛大な上司に恵まれてうれしく思っています。

Q.帰国後・将来の夢は?

日本語検定N3に合格したいです。そして、特定技能としてリブウェル聖恵で引き続き働きたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

日本の有名な観光地を旅行したいです。例えば、ディズニーランド、富士山、USJ、道頓堀、厳島神社に行ってみたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 聖恵会

私たちの介護への思い

障がいのある人々が働く喜びを分かち合い、自立した生活を送れるように。いつになっても健康で、希望を持ちながら心おだやかに暮らせるように。すべての人がより豊かに、よりすこやかに地域の中で過ごせるように。私たちは、キリスト教精神に基づいて、幅広いサポートを行っています。



私たちの受け入れへの取り組み

- ①事前研修を行い、職員全体で国の文化の違いやコミュニケーションの取り方について学びました。
- ②日常生活での細かい点、行政や介護制度など難しい話題については易しい日本語で話すのにも限界があるので、紙に図として書いて説明したり、翻訳ソフトを活用して理解ができるよう工夫しています。
- ③仕事の定着度を確認するため、技能実習指導員と業務について確認する時間をとっています。
- ④坂が多い地域のため、月に1度買い物支援を行っています。

職場の上司よりコメント

リブウェル聖恵
施設長 桝川 豪さん

2名の技能実習生を10月から受け入れています。生活習慣や環境の大きな違いを感じながらの働きは本当に大変だと感じました。特に冬を迎える時期であり寒さになかなか慣れるのは時間がかかりそうです。お二人の働きは熱心で素直で利用者に喜んで受け入れてもらうことが出来て少し安心しました。職員も積極的に関わり、いい関係に努めています。日本語の上達も理解も早くこれからの介護、支援のスキルアップを職員皆と共に頑張っていきたいと願っています。

社会福祉法人 聖恵会

広島県竹原市忠海中町3丁目16番1号
■サービス種別/障がい者:施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援
高齢者:小規模多機能型居宅介護、通所介護、訪問介護、居宅介護支援
■外国人受入れ開始年度/2023年度

外国人の受入れ状況	在留資格	送り出し国	受入れ人数
	技能実習1号	インドネシア	2人



特定技能



ラグアン リア フレド メラドさん

所属 特別養護老人ホーム 洗心園

- 在留資格: 特定技能1号
- 対象制度: 特定技能
- 日本語能力レベル: N4
- 入職年: 2023年11月
- 出身国: フィリピン
- 趣味: ジョギング, 風景の写真撮影
- 好きな食べ物: 寿司、ラーメン、ケーキ

Q. 来日した理由は?

日本は綺麗で安全。お年寄りが大好きだから日本で仕事をしながら生活したい。



Q. 日本に来て驚いたことは?

食べるときに、箸とスプーンを使って食べること。

Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

コミュニケーションをとり、笑顔をたくさんもらいたいから。

Q. 職場の印象は?

明るく心が温かい。

Q. 帰国後・将来の夢は?

介護福祉士資格を取得したい。日本語能力レベルN3の取得。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

USJ、ディズニーランドへ行きたい。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 洗心会

■ 私たちの介護への思い

私たち職員一同は、時代が変わっても創業の理念である「ご利用者に心やすらかな日々を送っていただく」よう努めてまいりました。これからも、お陰様の気持ちで家族や関係者の皆さまと連携を密にし、ご利用者の人格を尊重し、心やすらかで生き生きと過ごしていただけるよう努めてまいります。

■ 私たちの受け入れへの取組み

新しい環境に慣れていただけるように、居室のネームにふりがなを追加し、業務においてはプリセプターを2名配置することで不安なく働けるよう取り組んでいます。家族と離れて働いているため、WiFi環境へのサポートなど行き届いた思いを軽減できるよう努めています。



職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 洗心園
介護主任 藤中 実希さん

フィリピンより2名一緒に入職されました。私たちにとって初めての外国からの受入れで、不安と期待がありました。その不安を吹き飛ばすくらいの明るさは職員や利用者の皆さんにすぐに好かれています。とても丁寧に接され、優しい所作や声掛けなど私達職員は見習うところがいっぱいです。入国後、職員が玄関でお迎えしたときは、とても感動され嬉しかったと言われています。この新鮮な気持ちを継続できるよう努めてまいります。

社会福祉法人 洗心会

広島県廿日市市丸石二丁目7番47号

■サービス種別/介護老人福祉施設

■外国人受入れ開始年度/2023年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
特定技能1号	フィリピン	2人



特定技能



ゴー ティー フォンさん

所属 デイサービスセンター 亀山の里

- 在留資格:特定技能1号
- 対象制度:特定技能
- 日本語能力レベル:N2
- 入職年:2022年12月
- 出身国:ベトナム
- 趣味:バレーボールをすること、旅行に行くことです。
- 好きな食べ物:あらゆる種類の果物

Q.来日した理由は?

友達に紹介されたことがきっかけで、日本へ行きたいと思う様になりました。

Q.日本に来て驚いたことは?

私が一番驚いたことはゴミ処理方法です。ゴミの種類によって収集する日が違うので、指定されたゴミ以外は自宅に保管することになります。その方法が、街並みがいつも綺麗に見えます。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

おじいさん、おばあさんとコミュニケーションを取る、日本語で話すことが多くて、使う場面がたくさん増えると思います。又は、記録もあり、文書を読んで、自分で漢字を使って、文字を書くことで、日本語能力が向上すると思います。



Q.職場の印象は?

職場での人々の丁寧でフレンドリーな配慮は私に安心を与えます。

Q.帰国後・将来の夢は?

お年寄りが安心して楽しく過ごして頂けるような施設を作りたいと思います。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

介護についてさらに深い知識を学び、人の心理を理解し、安全安心な生活環境を作る為には、心理学や法律の学習が必要と思うので、その学部に関して勉強に行きたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 かつぎ会

■ 私たちの介護への思い

私たちかつぎ会は、施設を利用される全ての方にご自身の家とご一緒に暮らしていただけるような、そしてそこに集う人々や職員を家族とご一緒に暮らしていただけるような支援を心がけています。その中でも、職場内外研修の機会を設け、資格取得を支援する等し、サービスの質向上に日々努めています。

■ 私たちの受け入れへの取組み

受入前には外国人と一緒に働く必要性等を職員会議等で伝え、理解を深めるようにしていました。受入後は、必要に応じて日本で生活するうえで必要なルールやマナーを教えたりしています。その他にも職員の母国料理をイベント食として利用者に提供したりすることで、利用者の理解を深めることができるよう努めています。



職場の上司よりコメント

デイサービスセンター 亀山の里
生活相談員 山崎 晴美さん

フォンさんが、デイサービスセンター亀山の里に入職され、約10ヶ月が経ちます。最初はお互いに不安や戸惑いがありましたが、日が経つにつれ早い段階でその思いも忘れるくらい、職場に慣れていかれました。デイサービスではご利用者のために集団体操やレクリエーションを行っています。今では他の職員同様しっかりこなされています。又、利用者様に対する思いやりのある行動を学ぶことも少なくありません。これからもいろいろな事を学び経験して共に成長していきたいと思っています。

社会福祉法人 かつぎ会

広島県広島市安佐北区亀山九丁目10-25

- サービス種別 / 特別養護老人ホーム、短期入所生活介護、通所介護、居宅介護支援、ケアハウス、特定施設入居者生活介護
- 外国人受入れ開始年度 / 2021年度

外国人の受入れ状況	在留資格	送り出し国	受入れ人数
	特定技能	ベトナム	4人



技能実習生



パン ウツイーさん

所属 小規模多機能ホーム なのか

- 在留資格:技能実習2号
- 対象制度:技能実習生
- 日本語能力レベル:N2
- 入職年:2022年9月
- 出身国:ミャンマー
- 趣味:勉強、とにかく寝る事
- 好きな食べ物:チョコレート、うどん

Q.来日した理由は?

日本の介護を学びに来ました。

Q.日本に来て驚いたことは?

ゴミがなくて驚きました。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

おじいさん、おばあさんの世話をすることが楽しいと思ったから。



Q.職場の印象は?

偉くなくてもみんながいつも研修など、勉強していてびっくりしました。

Q.帰国後・将来の夢は?

日本で覚えた知識や技術を使って、自身のおばあさんやお父さん、お母さんのお世話をしたい。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

TDRやUSJなどいろんなところに行ってみたい。

一日の平均的な仕事の流れ



株式会社 松広

私たちの介護への思い

弊社の理念は、「毎日を生きて、自分が自分らしく、自分の回復」です。この「自分」という言葉は、利用して下さっているご利用者さまのことであり、働いている私達のことであります。生きてきた毎日を支える仕事を通して、私達自身の回復にも、つながっております。職員一人一人がこの理念を大切に、ご利用者さまと共に家庭的な生活環境の中で空間を提供しています。

私たちの受け入れへの取組み

一昨年9月にミャンマーより第一期生を受入れ、昨年も第二期生を受入れ、今年も三期生の受け入れを計画中です。受け入れ前には職員全員ミャンマーの歴史・文化について学び指導方法や指導内容、言葉遣いについて全員の意思統一を図った上で統一された指導ができるよう心掛けております。また受け入れ後は生活指導員を中心に、積極的にコミュニケーションを行い仕事面・生活面のサポートを行っています。



職場の上司よりコメント

小規模多機能ホーム なのか
管理者 西原 誠治さん

採用面接後入国までの間に世界的なコロナウイルスの蔓延その中でのクーデターもあり決定から入国まで2年もかかりました。その間本人はもちろん、私達も随分心配しておりました。その間は手紙のやり取り、ZOOMでの面会等で連絡を取り合っていました。その間しっかり勉強されていたようで入国時には日本語能力レベルN3、9か月後にはN2の試験に合格されました。その後も通常の研修以外にも日本人と同様の研修に自身から進んで参加されています。その姿勢がベテラン職員も「私達も頑張らない」と事業所内にとっても良い影響を与えています。今では小規模多機能ホームなのかにとってなくてはならない存在になってます。

株式会社 松広

広島県広島市中区舟入川口町17-10

- サービス種別 / 小規模多機能居宅介護、認知症対応型共同生活介護、通所介護、放課後等デイサービス
- 外国人受け入れ開始年度 / 2022年度

外国人の受け入れ状況

在留資格	送り出し国	受け入れ人数
技能実習1号	ミャンマー	4人
技能実習2号	ミャンマー	4人



特定技能



ゲン ティ ビック ゴックさん

所属 加茂デイサービス愛

- 在留資格:技能実習から特定技能
- 対象制度:特定技能
- 日本語能力レベル:N4
- 入職年:2019年8月
- 出身国:ベトナム
- 趣味:音楽を聴く。料理をする。
- 好きな食べ物:お好み焼きとケーキ

Q.来日した理由は?

家族を助けるためにお金を稼ぎ、経験を積むため。

Q.日本に来て驚いたことは?

ベトナムの交通は右側へ進みます。でも、日本の交通は左側へ進みます。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

私は人の役に立つ仕事が好きだからです。

幼いころ、祖母の介護をした経験があります。その時、『ありがとう』と言ってもらえて、すごく嬉しかったので、介護の仕事を選びました。



Q.職場の印象は?

初めて日本に来た時、私の日本語はあまり上手ではありませんでしたが、みんなが助けてくれて、とても優しく話してくれて、少しずつ教えてくれました。
利用者さんもとても優しいので仕事は楽しいです。

Q.帰国後・将来の夢は?

私の国にも介護施設があるので、学んだ経験を活かして介護の仕事が続けていきたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

日本の有名な場所に行きたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



株式会社 ファイブワン

私たちの介護への思い

株式会社ファイブワンでは、利用者が自ら選んだ環境の中で、質が高く安心できる生活を送る事ができるように、利用者様一人ひとりのニーズに合ったサービスを確実にとらえ、提供を行うことで、相互間の信頼と感謝に基づいた新しい価値を創造し、地域社会及び日本の福祉の健全な発展に貢献することを心がけております。

私たちの受け入れへの取組み

受け入れを行うにあたり、職場での理解、接し方、文化の違い、教え方などを職員みんなで共有し、技能実習生、特定技能の方々が、安心、安全に働けるよう心がけております。定期的に面接、面談等、メンタルケアにも努め、改善できるよう取り組んでおります。



職場の上司よりコメント

加茂デイサービス愛
介護事業部部长 栗原 裕介さん

入社した頃は、まだ幼く、色んな面で大丈夫かなと心配していましたが、何事にも積極的に参加でき、日本語の勉強、仕事の内容なども一生懸命覚えようとする姿勢が見られていました。

第一期生ということもあり、意思疎通を図ること、仕事を教えることの難しさをスタッフ一同痛感しました。今では、リーダーまで成長し、利用者様、スタッフからの信用、信頼も厚く、新人スタッフの教育までこなしています。

株式会社 ファイブワン

広島県福山市野上町2丁目10番40号

■サービス種別

介護事業:通所介護・認知症対応型通所介護・訪問介護・訪問看護・訪問マッサージ・居宅介護支援

施設事業:特定施設入居者生活介護・認知症対応型共同生活介護・サービス付き高齢者向け住宅・高齢者対応住宅

■外国人受入れ開始年度/2019年度

外国人の受入れ状況	在留資格	送り出し国	受入れ人数
特定技能	ベトナム・インドネシア		17人
技能実習	ベトナム・インドネシア		14人



特定技能



エイノエトウンさん

所属 特別養護老人ホーム ほのぼの苑

- 在留資格:特定技能
- 対象制度:特定技能
- 日本語能力レベル:N4
- 入職年:2023年4月
- 出身国:ミャンマー
- 趣味:歌を歌う事
- 好きな食べ物:刺身

Q.来日した理由は?

日本の介護はアジアでもとても有名です。介護の仕事のチャンスが多くて、施設で働きながら自分の考えなかった知識を広げたいので、日本で働きたいと思い日本にきました。

Q.日本に来て驚いたことは?

日本に来て施設で働き始めた時、利用者様の年齢を聞いて驚きました。私たちの国では、高齢者が少ないからです。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

介護の仕事を選んだ理由は、幼い頃から祖父母と同居しており、高齢者と接する事が好きだからです。



Q.職場の印象は?

職員さん達はとても親切で、分からないことがあればすぐに詳しく教えてくれるので、とても働きやすいです。私にとって最高の職場

だと言えます。

Q.帰国後・将来の夢は?

私の夢は介護福祉士になる事です。そして日本語N1も合格するまで頑張ります。私は相手に教えてあげるのが好きです。日本で介護士として長年働いて、国へ帰ったら日本語と介護の教師になるまで頑張ります。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

ご利用者様が幸せに暮らせるように支援したいです。それに日本は自立支援が大事なので、利用者様が自立出来るように支援したいと思います。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 翁仁会

私たちの介護への思い

私たちは、利用者様の「楽しく」「元気に」「安心して」「安全に」を目標として、その人らしく生活していただける施設を目指しています。利用者様の笑顔を大切に、日々精進していききたいと思います。

私たちの受け入れへの取組み

受入れにあたり、職場や生活面でのしっかりとサポートが出来るように、特定技能制度やミャンマーの文化についての学習をしました。異国文化かを知り、来日後の困り事が少しでも減らせるようにアイデアを出し合い準備をしました。



職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム ほのぼの苑
介護主任 車谷 知江さん

受け入れ前は、言葉や文化の違いもあり「お互いに上手く馴染めるのか」、「コミュニケーションが取れるのか」と、いろいろな不安がありました。ですが、一緒に過ごしていく中で、仕事に対する姿勢や利用者さんへの対応など、一生懸命に学ぼうとされる姿は私たち受け入れる側にとっても、とても良い刺激になっています。反対に見習う事が沢山あると感じています。これからも共に成長していける仲間として、一緒に頑張りたいと思います。

社会福祉法人 翁仁会

広島県府中市上下町深江488番地1

- サービス種別/介護老人福祉施設、短期入所生活介護、通所介護、介護老人保健施設、居宅介護支援事業所
- 外国人受入れ開始年度/2023年度

外国人の受入れ状況	在留資格	送り出し国	受入れ人数
	特定技能	ミャンマー	2人



技能実習生



カイン タジン トウンさん

所属 特別養護老人ホーム ルンビニ園

- 在留資格: 技能実習2号
- 対象制度: 技能実習生
- 日本語能力レベル: N3
- 入職年: 2022年11月
- 出身国: ミャンマー
- 趣味: 花を育てる事
- 好きな食べ物: ミャンマーの和え物と天ぷら

Q. 来日した理由は?

家族にお金を送りたい、介護の技術を学ぶ為。

Q. 日本に来て驚いたことは?

地震があって驚いた。

Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

お父さん、お母さんを介護することもできるから。



Q. 職場の印象は?

ルンビニ園の職員さんは優しくわからない時にはわかるように説明してくれます。利用者様が私の名前を覚えてくれて嬉しかった、温かい家族みたいな職場です。

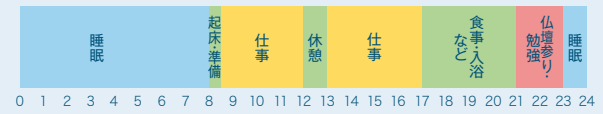
Q. 帰国後・将来の夢は?

ミャンマーに帰った時には両親の面倒をみて薬を売るお店を開きたいです。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

介護福祉士の資格を取りたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 慈照会

私たちの介護への思い

「一人子の命を守る母のように人はすべてのものに対して限りなき慈悲心を抱かねばならない」という理念のもといたわりと愛情をもって利用者の方々と接し、心身共に安心して日々を過ごしていただけることを願っています。

私たちの受け入れへの取組み

誰もが働きやすい職場を目指す中で老若男女また技能実習生と多様性を認め合いながら、より良い職場になっていければと考えています。



職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム ルンビニ園
介護主任 中井 千里さん

学校に通えない時期を経て、様々な困難がありましたね。文化も言語も違う日本で、不安いっぱいの中、一生懸命という言葉がぴったりの日々を送ってこられました。今ではすっかりチームの一員です。これからも学び、暮らし、「日本」という国を楽しんでください。これからもよろしくお祈りします。

社会福祉法人 慈照会

広島県三次市山家597

■サービス種別/特別養護老人ホーム ルンビニ園

■外国人受入れ開始年度/2022年度

外国人の受入れ状況	在留資格	送り出し国	受入れ人数
	技能実習2号	ミャンマー	6人



技能実習



ニン イ カインさん

所属 特別養護老人ホーム 愛善苑

- 在留資格:技能実習
- 対象制度:技能実習
- 日本語能力レベル:N3
- 入職年:2023年4月
- 出身国:ミャンマー
- 趣味:テニス
- 好きな食べ物:パン

Q.来日した理由は?

ミャンマーでは、介護施設がなく介護の勉強ができないため、日本で勉強するために来日しました。

Q.日本に来て驚いたことは?

日本に着いた時、空港のコンビニエンスストアでの支払い方法が難しく、「これから大丈夫かな?」と驚きと不安が同時にきました。

Q.介護の仕事を選んだ理由は?

介護の仕事に興味があったのと、日本語が好きで毎日話せるから、日本での介護の仕事を選びました。



Q.職場の印象は?

職員さんが皆優しく、丁寧に仕事を教えて頂いたので、毎日楽しく仕事が出来ています。

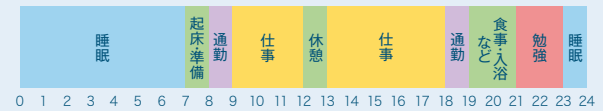
Q.帰国後・将来の夢は?

ミャンマーの日本語学校で、介護について学生に教えてあげたいです。

Q.帰国までに日本でしたいことは?

日本語検定N1を合格することと、東京の有名な所へ行ってみたいです。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 西城福祉会

私たちの介護への思い

介護のみならず地域福祉において様々な困りごとにおいて、必要な解決方法を常に考え、地域で住民を支えることを基本理念としています。特別養護老人ホームの行動目標は「ちょうどいい暮らし」であり、利用される方が心地よく生活できる空間を目指しています。キーワードは「その人らしさ」「地域」「笑顔」「幸せ」の4つでそれぞれの言葉の意味を職員全員で考えながら介護を行っています。



私たちの受け入れへの取り組み

2023年度より、特定技能、技能実習の受け入れを始めました。当初は「外国人なんて大丈夫?」という不安から、なかなか積極的な受け入れを行ってきませんでしたが、様々な研修や団体からの説明を受けることで、自職場の受け入れ態勢の構築が職員のマニュアル見直しに繋がり、自分たちの介護を振り返るいい機会になることを知り、受け入れを始めました。生活面のサポートも含め外国人受け入れが職員の意識改革につながるので、引き続き受け入れを継続して行きます。

職場の上司よりコメント

特別養護老人ホーム 愛善苑
介護主任 元原 味和さん

外国人を受け入れるまでの準備は、「何をどうする?」の不安ばかりでしたが、本人たちを迎え入れ、話をすると、日本語での会話も問題なく、とてもスムーズに受け入れができました。本人たちと話すうちに、私たちの不安も大きかったですが、母国を離れ日本で働く外国人の不安のほうははるかに大きく、その中で頑張ってくれてる姿に、私たちの不安は「一緒に頑張ろう」という希望に変わりました。外国人を受け入れることで、職員や職場が明るくなりました。

社会福祉法人 西城福祉会

広島県庄原市西城町大佐5148-1

■サービス種別/介護老人福祉施設

■外国人受け入れ開始年度/2023年度

外国人の受け入れ状況

在留資格	送り出し国	受け入れ人数
技能実習	ミャンマー	2人
特定技能	インドネシア	2人



EPA



リスク アディ プラボオさん

所属 時計台障害者支援施設

- 在留資格: 特定活動 ●対象制度: EPA ●日本語能力レベル: N3 ●入職年: 2022年2月 ●出身国: インドネシア
- 趣味: ロック音楽をきくこと(特にONE OK ROCK ワンオクロックが好き) ●好きな食べ物: カレーうどん 果物(みかん、いちご)

Q. 来日した理由は?

介護の経験を積んでお金を稼ぎ、インドネシアの家族へ仕送りをするため。

Q. 日本に来て驚いたことは?

インドネシアにはない、春夏秋冬とさまざまな季節があること。冬に雪が降り、とても寒いこと。



Q. 介護の仕事を選んだ理由は?

人の役に立ちたいと思い、インドネシアで看護の大学にすすみ勉強した。今度は、日本で介護の勉強をしてみたいと思ったので。

Q. 職場の印象は?

職員さん、利用者さんがとても優しく接してくれる。仕事もていねいに教えてもらえ、いろいろと相談もできるので楽しくできる。

Q. 帰国後・将来の夢は?

インドネシアに帰って、将来はインドネシア料理のレストランを自分でもちたい。

Q. 帰国までに日本でしたいことは?

北海道など、日本のきれいな所へたくさん旅行をしたい。富士山に一度でよいので登ってみたい。ロックバンドのコンサートへ行ってみたい。

一日の平均的な仕事の流れ



社会福祉法人 共助会

私たちの介護への思い

当法人の属する「はたのリハビリグループ」は、高齢者や障害者が住みなれた地域で自分らしい生活を、いつまでも継続できるのを支援するために開設された医療・介護・保健サービスの複合事業体です。要介護者に医療・生活上の悩みが生じた時の「駆け込み寺」を目指しています。スタッフは要介護者の人としての尊厳を厳守するために、サービスの質の向上に努めており、スタッフの家族が利用したくなるようなサービス提供を心がけています。



私たちの受け入れへの取り組み

受け入れ当初は職員全員に出身国の文化や風習などのレクチャーを行いました。今では各職員それぞれインターネットで出身国について調べるので、レクチャーの時間を設けることはしていません。仕事の指導は、各事業所にある「実習生・新人教育委員会」のメンバーが担い、生活面や困りごとはすぐに相談できるよう、担当者を配置しています。当グループ全体で外国人職員は50名になり、全体の1割を超えました。出身国はベトナム、フィリピン、インドネシア、ミャンマー、スリランカ、ネパールです。何よりも畑野理事長自ら日本の親代わりとして、お祭りや地域のイベント、食事会やクラブ活動に誘い一緒に活動しています。職員としてだけでなく、地域住民の一員として溶け込むことができるようフォローしております。

職場の上司よりコメント

時計台障害者支援施設
施設長 鈴木 耕生さん

平成29年12月に初めてEPAの制度を活用し、インドネシアの女性職員を1名受け入れました。職員はじめご利用者、ご家族とも受け入れに正直戸惑いました。他国の文化を理解できるのか? コミュニケーションはどうなのか? など不安いっぱいでした。しかしこの女性職員のまじめな働きぶりを見ているうちに、いつの間にか不安は消え、いち職員として日本人職員となんら変わらないと思うようになりました。あるご家族の方は、入所している息子の介助はしてほしくないとい心思っていたそうです。しかしそのような思いをもった自分がとても恥ずかしい、と語ってくれました。現在はなんら抵抗なく外国人職員を受け入れる風土が培われています。外国人職員はみな介護福祉士を取得し、できるだけ長く日本で働きたいと強く思いをもっていますので、合格への支援をグループ全体でバックアップしていきたいと考えています。

社会福祉法人 共助会

広島県広島市安芸区中野東六丁目3番8-1号

■サービス種別/障害者支援施設

■外国人受入れ開始年度/2017年度

外国人の受入れ状況

在留資格	送り出し国	受入れ人数
EPA	インドネシア	4人
特定技能1号	インドネシア	1人
特定技能1号	フィリピン	3人



外国人に対する 適正な労務管理について

外国人労働者が日本で安心して働き、その能力を十分発揮する環境が確保されるよう事業主が行うべき事項が以下の通りとなります（※厚生労働省指針より抜粋）

各種法律

・労働基準法 ・労働安全衛生法 ・労災保険法 ・雇用保険法 ・厚生年金保険法 ・健康保険法
・男女雇用機会均等法 ・最低賃金法 ・職業能力開発促進法 ・労働契約法 等

募集

採用後に従事すべき業務の内容及び賃金、労働時間、就業の場所、労働契約の期間、労働・社会保険関係法令の適用に関する事項についてその内容を明らかにした書面の交付または当該外国人が希望する場合における電子メールの送信のいずれかの方法により明示すること。

採用

採用に当たって、あらかじめ、在留資格上、従事することが認められる者であることを確認することとし、従事することが認められない者については、採用してはならないこと。
在留資格の範囲内で、外国人労働者がその有する能力を有効に発揮できるよう、公平な採用選考に努めること。
新規卒者等を採用する際、留学生であることを理由として、その対象から除外することのないようにするとともに、異なる教育、文化等を背景とした発想が期待できる留学生の採用により、企業の活性化・国際化を図るためには、留学生向けの募集・採用を行うことも効果的であることに留意すること。

適正な労働条件の確保と労務管理

- ①均等・均衡待遇及び国・性別・思想・信条・宗教等の差別禁止
- ②労働条件の明示
- ③賃金に関する説明
- ④適正な労働時間の管理
- ⑤労働基準法等関係法令の周知及び遵守
- ⑥賃金台帳・出勤簿・労働者名簿等の整備と保管
- ⑦人権侵害・ハラスメント防止等の対策

安全衛生の確保

- ①安全衛生教育の実施及び記録
- ②労働災害防止のための日本語教育等の実施及び記録
- ③労働災害防止に関する標識、掲示等
- ④健康診断の実施及び保存等
- ⑤健康指導及び健康相談の実施及び記録
- ⑥労働安全衛生法等関係法令の周知及び遵守

雇用保険、労災保険、健康保険 及び厚生年金保険の適用

- ①制度の周知及び必要な手続きの履行
- ②保険給付の請求等についての援助

適切な人事管理、教育訓練、福利厚生等

- ①適切な人事・処遇・育成管理
- ②生活指導及び相談窓口の設置等
- ③教育訓練の実施及び記録等
- ④福利厚生施設
- ⑤帰国及び在留資格の変更等の援助
- ⑥地域との共生・交流支援等

解雇の予防及び再就職の援助

①事業主は事業規模の縮小等を行おうとするときは、外国人労働者に対して安易な解雇等を行わないようにするとともに、やむを得ず解雇等を行う場合は、その対象となる外国人労働者で再就職を希望する者に対して、関連企業へのあっせん、教育訓練等の実施・受講斡旋、求人情報の提供等当該外国人労働者の在留資格に応じた再就職が可能となるよう、必要な援助を行うよう努めること。その際、公共職業安定所と密接に連携するとともに公共職業安定所の行う再就職援助にかかる助言・指導を踏まえ適切に対応すること。

外国人労働者の雇用状況の届出

新たに外国人労働者を雇い入れた場合若しくはその雇用する外国人労働者が離職した場合は、当該外国人労働者の氏名、在留資格、在留期間等の事項について公共職業安定所の長に届け出ること。

外国人労働者の雇用労務責任者の選任

外国人労働者を常時10人以上雇用するときは、人事課長等を「雇用労務責任者」として選任すること。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/gaikokujin13/sisin01.html>
※外国人労働者の雇用管理の改善等に関して事業主が適切に対処するための指針（厚生労働省）より抜粋

労働条件等のわかり易い説明

外国人介護労働者へ説明を実施する際は「やさしい日本語」を用いて実施することが望ましい。特に労働条件に関わる説明についてはガイドブックの「外国人に対する適正な労務管理について」を参照の上、ポイントを絞ってわかりやすい説明を心掛けることが必要となる。必要に応じて事前に文書化したものを日本語教師や通訳に確認してもらう。

- 就業規則や職場のマニュアルの翻訳・ふりがな
- 就業場所・労働時間・賃金及び金銭負担(均等待遇)などの平易な説明

① 労働条件の明示(書面の交付)

賃金・労働時間・社会保険等の労働条件について外国人介護職員が理解できるような内容で説明を実施する。

- 就業規則・マニュアルのルビ(ふりがな)付け。
- 母国語で翻訳された書面の準備。
- 必要に応じて就業条件明示の際に通訳を同席させる。

② 賃金

- 賃金決定額・計算根拠・支払い方法の説明の実施。
- 初回～必要に応じて2、3回程度給与明細の説明を実施する。
- 賞与がある場合は賞与についても給与と同様に説明を実施する。

③ 社会保険料・税金

- 社会保険料や税金の種類と控除額については国ごとに仕組みが異なるため事前にきちんと説明しておくことが必要となる。
- 給与から社会保険料と税金が控除され、実際の手取り額が少なくなることについて事前に通訳を介して説明しておくことが望ましい。

④ 均等待遇

- 事業主は労働者の国籍等を理由として労働条件について差別的取り扱いをしてはならないため、法令に沿って給与体系等説明を実施する。

こころとからだの不調への対応

1. 来日直後は生活習慣等の違いから体調面の不調が発生しやすい。

また人間関係やホームシックなどでメンタル面の不調も生じやすい。

病院受診時にも適切に病状を伝えることができず、治癒に時間がかかることが多い。

解決策

- ①厚生労働省の外国人向け多言語説明資料を参照し、病時、不調時に的確な対応ができるよう備えておきましょう(但し、現時点では英語・韓国語・中国語・ポルトガル語・スペイン語のみ)。

(※参照 厚生労働省HPより 外国人向け多言語説明資料)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kokusai/setsumeiml.html

- ②出勤時に体調確認を実施しましょう(必要に応じてチェックリスト等を作成する)。
- ③海外人材向けの担当者が定期的に面談を実施し、心身の不調がないか確認を行いましょう。
- ④サポート制度の活用

- **メンター制度**

(厚生労働省委託事業 メンター制度導入・ロールモデル普及マニュアルより引用)

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000106269.pdf>

メンター制度とは、豊富な知識と職業経験を有した社内の先輩社員(メンター)が、後輩社員(メンティ)に対して行う個別支援活動です。キャリア形成上の課題解決を援助して個人の成長を支えるとともに、職場内での悩みや問題解決をサポートする役割を果たします。

- **カウンセリング制度**

メンタル面や身体面の不調などを感じた場合、現状の確認と今後の相談を行います。

必要に応じて専門医に対応いただくこともあります。

- **4つのケア**(セルフケア、ラインケア、事業場内産業保健スタッフ等によるケア、事業場外資源によるケア)

特にメンタルヘルスに関しては必要に応じて各ラインのサポートを得ながらしっかりサポートしていくことが求められます。

2.1年程度就業すると、正職員等の賞与支給や定時改定などの際に自分たちの処遇に対する不満等の声が上がってきやすい。

(労働条件の理解の不足)

その結果労働意欲の低下が発生しやすい。

解決策

- ①定期的な労働条件の再説明・再確認
- ②社会保険の確認(母国の家族を扶養に入れているケースが多いため)
- ③資格手当・昇給手当についての説明

防災に対する支援

被災経験や災害知識が乏しい外国人に対する支援を考えましょう。

母国ではほとんど地震がない外国人もいます。また、近年は地球温暖化による気候変動により洪水による被害が毎年のように発生しています。高齢者施設などの要配慮者利用施設では、介護保険法による非常災害対策計画や平成29年に改正された水防法による避難確保計画の作成が義務付けられています。災害発生時には外国人は高齢者や障害者と同じ、「災害時要配慮者」として位置付けられ、支援が必要であるという認識が必要です。

1.外国人被災者に対して留意するポイント^{※1}

ストック情報が日本人と異なる

日本で育った人であれば一度は地震を経験したことがあるでしょう。学校では机の下に隠れる、校庭に避難するといった訓練も受けています。また避難先では食料や毛布などの支援物資があることも知っています。しかし、外国人の中には、防災教育を受けていない方がいるため、いきなり日本で地震などの災害に見舞われても対処することができません。

フロー情報が届かない

災害時に発出される情報の多くは日本語です。しかも普通の生活では使われない日本語も数多くあり、東日本大震災では「高台に避難」という日本語が理解できず「高いところに逃げて」なら理解できたという声や平成30年7月の西日本豪雨の際には、携帯電話に配信される緊急情報が何の情報なのか、警戒情報であることすら理解できなかったという声もあります。

2.やさしい日本語や動画による緊急災害の対応^{※2 ※3}

外国人にわかりやすく防災の知識を伝えるために、やさしい日本語による緊急災害時の説明や記憶に残りやすいアニメ動画を活用することも有効です。また災害時に外国人からの問い合わせに応じられるように、予想される質問やそれに対する基本的な答えがQ&Aとしてまとめられています。

①防災啓発動画

地震の時 気をつけること (05:38)



地震の時 動かず待機! 食べ物も備えておこう (07:09)



②災害時の外国人支援Q&A

▶例(日本語、中国語、ベトナム語など8ヶ国語に対応)

Q いえ に もつ と い 家 に 荷 物 を 取 り に 行 き た い の で す が 、 い い で す か ?

A 大 地 震 の 後 に 大 き な 余 震 が 起 こ る こ と が あ る 。
余 震 に よ る 二 次 被 害 を 出 さ な い た め に 、 建 物 が 安 全 か ど う か を 、 判 定 員 が 調 査 す る 。

3.外国人市民のための緊急・救急カード^{※4}

平成26年8月に広島市で起きた豪雨による土砂災害の直後では、下記のような意見がありました。

- ①自分の住所の避難所がどこわからなかった。
- ②避難勧告などが出されていたがあまり意味がわからなかった。
- ③避難所に避難しても日本語に不慣れなために自分のことや感情が伝わらないかもしれない。

そこで日本語に不慣れな外国人の人などに役立つ「緊急救急カード」が公開・配布されています。



緊急救急カード




※1.「災害時の多言語支援のための手引き2018」自治体国際化協会 (<http://www.clair.or.jp/j/multiculture/tagengo/saigai.html>)

※2.「防災啓発動画」東京都国際交流委員会 (<https://www.tokyo-icc.jp/information/howto.html>)

※3.「外国人のための生活ガイド」東京都国際交流委員会 (https://www.tokyo-icc.jp/guide_easy/index.html)

※4.「外国人市民のための緊急・救急カード」広島市 (<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/yasashii/11655.html>)

窓口一覧

制度	相談内容	相談先	電話番号	HP
	EPAに基づく外国人介護福祉士候補者の雇用	JICWELS(公益社団法人 国際厚生事業団)受入支援部	03-6206-1138	
	介護福祉士を目指す留学生に関するあらゆる相談	公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会 介護福祉士を目指す留学生のための相談支援センター	0120-07-8505	
	技能実習制度の技能実習生の雇用	OTIT(外国人技能実習機構)コールセンター	03-3453-8000	
	技能実習制度の技能実習生の雇用	JITCO(公益財団法人 国際人材協力機構)実習支援部相談課	03-4306-1160	

● 出入国在留管理庁

<http://www.moj.go.jp/isa/index.html>



● 外国人労働者向け相談ダイヤル(労働条件等・厚生労働省)

<https://www.check-roudou.mhlw.go.jp/soudan/foreigner.html>



相談開設場所

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000693118.pdf>



● 日本能力試験(JLPT・国際交流基金、日本国際教育支援協会)

<https://www.jlpt.jp/>



● 厚生労働省外国人雇用状況届出システム

<https://gaikokujin.hellowork.mhlw.go.jp/report/001010.do?action=initDisp&screenId=001010>



● ハローワークインターネットサービス

<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>



● 生活・仕事ガイドブック(法務省)

<http://www.moj.go.jp/isa/content/930004643.pdf>



● 日本病院会(広島)

http://www.hospital.or.jp/shibu_kaiin/?sw=34&sk=1

